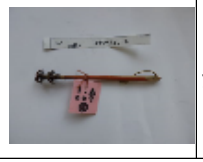
【島根半島沿岸の漁撈用具】 釣具

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	1	シロイカトンボ （うきごんがら）	全長　12.0cm	木・鉄・布	—	島根町	道糸の先端にオモリを付け、オモリより上に2、3個取り付け使用する。年間を通じて使用。	手作り　木を彫り先にゴンガラ針をさし、白布を巻く	1釣具A1-1
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	2	シロイカトンボ （うきごんがら）	全長　12.0cm	木・布	—	—	道糸の先端にオモリを付け、オモリより上に2、3個取り付け使用する。年間を通じて使用。	手作り　木を彫り先にゴンガラ針をさし、白布を巻く 針なし	1釣具A1-2
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	3	シロイカトンボ （うきごんがら）	全長　12.0cm	木・布	—	—	道糸の先端にオモリを付け、オモリより上に2、3個取り付け使用する。年間を通じて使用。	手作り　木を彫り先にゴンガラ針をさし、白布を巻く 針なし	1釣具A1-3
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	4	シロイカトンボ （うきごんがら）	全長　12.0cm	木・布	—	—	道糸の先端にオモリを付け、オモリより上に2、3個取り付け使用する。年間を通じて使用。	手作り　木を彫り先にゴンガラ針をさし、白布を巻く 針なし	1釣具A1-4
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	5	シロイカトンボ （鉛ごんがら）	全長　9.0cm	鉄・鉛	—	—	道糸の先に取り付け、手釣、竿釣でシロイカ釣をする。ほぼ年間を通じて使用。	購入したトンボに白布（キャラコ）を巻いて製作。	1釣具A2
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	6	シマメトンボ （しまめかがら）	全長　11.0cm	鉄・鉛	—	島根町	エサ（イカ・魚等）を巻付けて使用	手作り　鉄線を芯にして鉛を細長くたたいて伸ばし、先にカガラ針を取り付ける	1釣具A3
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	7	シマメトンボ （しまめかがら）	全長　13.0cm	鉄・鉛	—	島根町	道糸の先に取り付けて使用	釣具店にて購入	1釣具A4
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	8	シマメトンボ	全長　15.0cm	鉄・鉛	—	島根町	道糸の先に取り付けて使用	手作り　鉛を細長く	1釣具A5

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	9	シマメトンボ	全長　14.0cm	鉄・鉛	—	島根町	エサ（イカ・魚等）を巻付けて使用	手作り　鉛を細長くたたいて伸ばし、先にカガラ針を取り付ける	1釣具A6
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	10	シマメトンボ	全長　13.0cm	鉄・鉛	—	島根町	道糸の先に取り付けて使用	手作り　鉛を細長くたたいて伸ばし、先にカガラ針を取り付ける	1釣具A7
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	11	シロイカエサマキトンボ	全長　12.0cm	鉄・鉛	—	—	エサ（イカ・魚等）を巻付け、道糸の先に取り付けて使用。	手作り　鉛を細長くたたいて伸ばし、先にカガラ針を取り付ける	1釣具A8
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	12	テナシイカ エサマキ	全長　11.0cm	鉄・竹	—	—	竹の部分にエサ（イカ・魚等）を巻付ける。道糸の先にテンビン（タラシ）を取り付けタラシの先に取付けて使用。時期は12月から3月頃まで。	手作り　竹を細長く削り、先端にカガラ針を取り付ける　カガラ針は小さいのがよく釣れる	1釣具A9-1
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	13	テナシイカ エサマキ	全長　11.0cm	鉄・竹	—	—	竹の部分にエサ（イカ・魚等）を巻付ける。道糸の先にテンビン（タラシ）を取り付けタラシの先に取付けて使用。時期は12月から3月頃まで。	手作り　竹を細長く削り、先端にカガラ針を取り付ける　カガラ針は小さいのがよく釣れる	1釣具A9-2
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	14	テナシイカ エサマキ	全長　11.0cm	鉄・竹	—	—	竹の部分にエサ（イカ・魚等）を巻付ける。道糸の先にテンビン（タラシ）を取り付けタラシの先に取付けて使用。時期は12月から3月頃まで。	手作り　竹を細長く削り、先端にカガラ針を取り付ける　カガラ針は小さいのがよく釣れる	1釣具A9-3
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	15	テナシイカ エサマキ	全長　11.0cm	鉄・竹	—	—	竹の部分にエサ（イカ・魚等）を巻付ける。道糸の先にテンビン（タラシ）を取り付けタラシの先に取付けて使用。時期は12月から3月頃まで。	手作り　竹を細長く削り、先端にカガラ針を取り付ける　カガラ針は小さいのがよく釣れる	1釣具A9-4
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	16	テナシイカ エサマキ 	全長　11.0cm	鉄・竹	—	—	竹の部分にエサ（イカ・魚等）を巻付ける。道糸の先にテンビン（タラシ）を取り付けタラシの先に取付けて使用。時期は12月から3月頃まで。	手作り　竹を細長く削り、先端にカガラ針を取り付ける　カガラ針は小さいのがよく釣れる	1釣具A9-5

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	17	シマメイカダマシ	全長　10.0cm	鉄・竹・瀬戸物	—	—	道糸の先に取り付けてダマシより尺5寸位テグスを付け使用する。	瀬戸物は購入品	1釣具A10
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	18	イカツリゴンガラ（いかちいごんがら）	全長　16.0cm	鉄・竹	—	—	竹の部分にエサ（イカ・魚等）を巻付けて使用する。	手作り　竹を細長く削り、先端にゴンガラ針を取り付ける	1釣具A11-1
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	19	イカツリゴンガラ（いかちいごんがら）	全長　16.0cm	鉄・竹	—	—	竹の部分にエサ（イカ・魚等）を巻付けて使用する。	手作り　竹を細長く削り、先端にゴンガラ針を取り付ける	1釣具A11-2
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	20	イカツリゴンガラ（いかちいごんがら）	全長　16.0cm	鉄・竹	—	—	竹の部分にエサ（イカ・魚等）を巻付けて使用する。	手作り　竹を細長く削り、先端にゴンガラ針を取り付ける	1釣具A11-3
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	21	イカツリエサマキゴンガラ（いかちいえさまきごんがー）	全長　10.0cm	鉄	—	—	鉄棒の部分にエサを巻付け使用。	手作り　細い鉄棒の先にゴンガラ針を取り付ける	1釣具A12-1
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	22	イカツリエサマキゴンガラ（いかちいえさまきごんがー）	全長　10.0cm	鉄・竹	—	—	鉄棒の部分にエサを巻付け使用。	手作り　細い鉄棒の先にゴンガラ針を取り付ける	1釣具A12-2
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	23	餌木 イカツリシャクシ（いかちいしゃくし）	全長　16.0cm	鉄・竹・鉛	—	—	竹のシャクシ型の部分にエサを巻付け使用。	手作り　竹をシャクシ型に削り、先にカガラ針を付け、もとに鉛を叩いて取り付ける	1釣具A13
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	24	餌木 イカツリシャクシ（いかちいしゃくし）	全長　14.0cm	鉄・竹・鉛	—	—	竹のシャクシ型の部分にエサを巻付け使用。	手作り　竹をシャクシ型に削り、先にカガラ針を付け、もとに鉛を叩いて取り付ける	1釣具A14

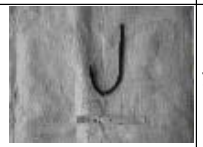
登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	25	餌木 アオイカトリ のカタ （あおいか ととおのかた） 	全長　13.5cm	鉄・木・鉛	—	島根町	竹竿の道糸の先にカタを取り付け、小舟でゆっくり漕ぎながら竹竿で（サビイテ）アオイカを釣る。 道糸は水深の2倍から3倍の長さである。 時期は9月から11月頃。	手作り　桐を魚型に削り、腹部に鉛を埋込む　頭が道糸取付部	1釣具A15
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	26	餌木 アオイカトリ のカタ 	全長　14.0cm	鉄・木・鉛	—	島根町	竹竿の道糸の先にカタを取り付け、小舟でゆっくり漕ぎながら竹竿で（サビイテ）アオイカを釣る。 道糸は水深の2倍から3倍の長さである。 時期は9月から11月頃。	手作り　桐を魚型に削り、腹部に鉛を埋込む　頭が道糸取付部	1釣具A16
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	27	餌木 アオイカトリ のカタ 	全長　10.5cm	鉄・木・鉛	—	島根町	竹竿の道糸の先にカタを取り付け、小舟でゆっくり漕ぎながら竹竿で（サビイテ）アオイカを釣る。 道糸は水深の2倍から3倍の長さである。 時期は9月から11月頃。	手作り　桐を魚型に削り、腹部に鉛を埋込む　頭が道糸取付部	1釣具A17
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	28	餌木 アオイカトリ のカタ （あおいか とおのかた） 	全長　15.0cm	鉄・木・鉛	—	—	竹竿の道糸の先にカタを取り付け、小舟でゆっくり漕ぎながら竹竿で（サビイテ）アオイカを釣る。 道糸は水深の2倍から3倍の長さである。 時期は9月から11月頃。	購入品	1釣具A18
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	29	餌木 アオイカトリ のカタ 	全長　15.5cm	鉄・木・鉛	—	—	竹竿の道糸の先にカタを取り付け、小舟でゆっくり漕ぎながら竹竿で（サビイテ）アオイカを釣る。 道糸は水深の2倍から3倍の長さである。 時期は9月から11月頃。	手作り　桐を魚型に削り、腹部に鉛を埋込む　頭が道糸取付部	1釣具A19
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	30	餌木 アオイカトリ のカタ 	全長　16.5cm	鉄・木・鉛	—	—	竹竿の道糸の先にカタを取り付け、小舟でゆっくり漕ぎながら竹竿で（サビイテ）アオイカを釣る。 道糸は水深の2倍から3倍の長さである。 時期は9月から11月頃。	手作り　桐を魚型に削り、腹部に鉛を埋込む　頭が道糸取付部	1釣具A20
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	31	餌木 アオイカトリ のカタ 	全長　17.0cm	鉄・木・鉛	—	—	竹竿の道糸の先にカタを取り付け、小舟でゆっくり漕ぎながら竹竿で（サビイテ）アオイカを釣る。 道糸は水深の2倍から3倍の長さである。 時期は9月から11月頃。	手作り　桐を魚型に削り、腹部に鉛を埋込む　頭が道糸取付部	1釣具A21
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	32	餌木 アオイカトリ のカタ 	全長　10.0cm	鉄・木・鉛	—	—	竹竿の道糸の先にカタを取り付け、小舟でゆっくり漕ぎながら竹竿で（サビイテ）アオイカを釣る。 道糸は水深の2倍から3倍の長さである。 時期は9月から11月頃。	手作り　桐を魚型に削り、腹部に鉛を埋込む　頭が道糸取付部	1釣具A22

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	33	餌木 アオイカトリ のカタ	全長　14.0cm	鉄・木・鉛	—	—	竹竿の道糸の先にカタを取り付け、小舟でゆっくり漕ぎながら竹竿で（サビイテ）アオイカを釣る。 道糸は水深の2倍から3倍の長さである。 時期は9月から11月頃。	手作り　桐を魚型に削り、腹部に鉛を埋込む　頭が道糸取付部	1釣具A23-1
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	34	餌木 アオイカトリ のカタ	全長　14.0cm	鉄・木・鉛	—	—	竹竿の道糸の先にカタを取り付け、小舟でゆっくり漕ぎながら竹竿で（サビイテ）アオイカを釣る。 道糸は水深の2倍から3倍の長さである。 時期は9月から11月頃。	手作り　桐を魚型に削り、腹部に鉛を埋込む　頭が道糸取付部	1釣具A24
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	35	餌木 アオイカトリ のカタ	全長　13.5cm	鉄・木・鉛	—	島根町	竹竿の道糸の先にカタを取り付け、小舟でゆっくり漕ぎながら竹竿で（サビイテ）アオイカを釣る。 道糸は水深の2倍から3倍の長さである。 時期は9月から11月頃。	手作り　桐を魚型に削り、腹部に鉛を埋込む　頭が道糸取付部	1釣具A25
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	36	餌木 アオイカトリ のカタ	全長　17.0cm	鉄・木・鉛	—	—	竹竿の道糸の先にカタを取り付け、小舟でゆっくり漕ぎながら竹竿で（サビイテ）アオイカを釣る。 道糸は水深の2倍から3倍の長さである。 時期は9月から11月頃。	手作り　桐を魚型に削り、腹部に鉛を埋込む　頭が道糸取付部	1釣具A26
撈用具 島根半島沿岸の漁	釣具	37	餌木 アオイカトリ のカタ	全長　17.0cm	鉄・木・鉛	—	—	竹竿の道糸の先にカタを取り付け、小舟でゆっくり漕ぎながら竹竿で（サビイテ）アオイカを釣る。 道糸は水深の2倍から3倍の長さである。 時期は9月から11月頃。	釣糸付 手作り　桐を魚型に削り、腹部に鉛を埋込む　頭が道糸取付部	1釣具A27
撈用具 島根半島沿岸の漁	釣具	38	餌木 アオイカトリ のカタ	全長　13.0cm	鉄・木・鉛	—	—	竹竿の道糸の先にカタを取り付け、小舟でゆっくり漕ぎながら竹竿で（サビイテ）アオイカを釣る。 道糸は水深の2倍から3倍の長さである。 時期は9月から11月頃。	平形式 手作り　桐を魚型に削り、腹部に鉛を埋込む　頭が道糸取付部	1釣具A28
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	39	餌木 アオイカトリ のカタ	全長　9.0cm	鉄・木・鉛	—	—	竹竿の道糸の先にカタを取り付け、小舟でゆっくり漕ぎながら竹竿で（サビイテ）アオイカを釣る。 道糸は水深の2倍から3倍の長さである。 時期は9月から11月頃。	手作り　桐を魚型に削り、腹部に鉛を埋込む　頭が道糸取付部	1釣具A29-1
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	40	餌木 アオイカトリ のカタ	全長　9.0cm	鉄・木・鉛	—	—	竹竿の道糸の先にカタを取り付け、小舟でゆっくり漕ぎながら竹竿で（サビイテ）アオイカを釣る。 道糸は水深の2倍から3倍の長さである。 時期は9月から11月頃。	手作り　桐を魚型に削り、腹部に鉛を埋込む　頭が道糸取付部	1釣具A29-2

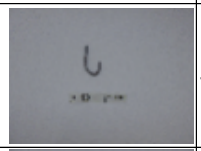
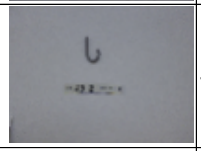
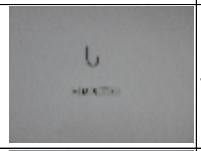
登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	41	餌木 アオイカトリ のカタ	全長　9.0cm	鉄・木・鉛	—	—	竹竿の道糸の先にカタを取り付け、小舟でゆっくり漕ぎながら竹竿で（サビイテ）アオイカを釣る。 道糸は水深の2倍から3倍の長さである。 時期は9月から11月頃。	手作り　桐を魚型に削り、腹部に鉛を埋込む　頭が道糸取付部	1釣具A29-3
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	42	餌木 アオイカトリ のカタ	全長　19.0cm	鉄・木・鉛	—	—	竹竿の道糸の先にカタを取り付け、小舟でゆっくり漕ぎながら竹竿で（サビイテ）アオイカを釣る。 道糸は水深の2倍から3倍の長さである。 時期は9月から11月頃。	針なし(取付痕あり) 手作り　桐を魚型に削り、腹部に鉛を埋込む　頭が道糸取付部	1釣具A30
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	43	餌木 アオイカトリ のカタ	全長　26.0cm	鉄・木・鉛	—	—	竹竿の道糸の先にカタを取り付け、小舟でゆっくり漕ぎながら竹竿で（サビイテ）アオイカを釣る。 道糸は水深の2倍から3倍の長さである。 時期は9月から11月頃。	手作り　桐を魚型に削り、腹部に鉛を埋込む　頭が道糸取付部	1釣具A31
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	44	餌木 アオイカトリ のカタ	全長　17.0cm	鉄・木	—	—	竹竿の道糸の先にカタを取り付け、小舟でゆっくり漕ぎながら竹竿で（サビイテ）アオイカを釣る。 道糸は水深の2倍から3倍の長さである。 時期は9月から11月頃。	破損(鉛が取れる) 手作り　桐を魚型に削り、腹部に鉛を埋込む　頭が道糸取付部	1釣具A32
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	45	餌木 アオイカトリ のカタ	全長　13.0cm	木	—	—	竹竿の道糸の先にカタを取り付け、小舟でゆっくり漕ぎながら竹竿で（サビイテ）アオイカを釣る。 道糸は水深の2倍から3倍の長さである。 時期は9月から11月頃。	未完成品 手作り　桐を魚型に削り、腹部に鉛を埋込む　頭が道糸取付部	1釣具A33
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	46	タコツリ （たこちー）	全長　19.0cm	鉄・木	—	—	カタの上部にエサ（サカナ）を巻付ける。 カタの5寸位上に赤い布をつけると良い。 小舟で海底をゆっくりサビキながら漕いでタコを釣る。 時期は3月から12月頃まで。	手作り　形の大きさや形等は好みで作る	1釣具A34
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	47	タコツリ	全長　25.0cm	鉄・竹・鉛	—	—	カタの上部にエサ（サカナ）を巻付ける。 カタの5寸位上に赤い布をつけると良い。 小舟で海底をゆっくりサビキながら漕いでタコを釣る。 時期は3月から12月頃まで。	手作り　形の大きさや形等は好みで作る	1釣具A35
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	48	タコツリ	全長　15.0cm	鉄・木	—	—	カタの上部にエサ（サカナ）を巻付ける。 カタの5寸位上に赤い布をつけると良い。 小舟で海底をゆっくりサビキながら漕いでタコを釣る。 時期は3月から12月頃まで。	鉛なし 手作り　形の大きさや形等は好みで作る	1釣具A36

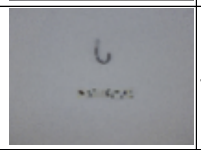
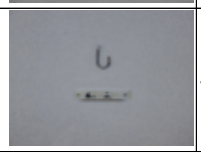
登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	49	タコツリ	全長　15.0cm	鉄・木・鉛	—	—	カタの上部にエサ（サカナ）を巻付ける。 カタの5寸位上に赤い布をつけると良い。 小舟で海底をゆっくりサビキながら漕いでタコを釣る。 時期は3月から12月頃まで。	手作り　形の大きさや形等は好みで作る	1釣具A37
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	50	タコツリ	全長　18.0cm	鉄・木・鉛	—	—	カタの上部にエサ（サカナ）を巻付ける。 カタの5寸位上に赤い布をつけると良い。 小舟で海底をゆっくりサビキながら漕いでタコを釣る。 時期は3月から12月頃まで。	手作り　形の大きさや形等は好みで作る	1釣具A38
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	51	タコツリ	全長　14.0cm	鉄・木・鉛	—	—	カタの上部にエサ（サカナ）を巻付ける。 カタの5寸位上に赤い布をつけると良い。 小舟で海底をゆっくりサビキながら漕いでタコを釣る。 時期は3月から12月頃まで。	手作り　形の大きさや形等は好みで作る	1釣具A39
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	52	タコツリ	全長　12.0cm	鉄・木・鉛	—	—	カタの上部にエサ（サカナ）を巻付ける。 カタの5寸位上に赤い布をつけると良い。 小舟で海底をゆっくりサビキながら漕いでタコを釣る。 時期は3月から12月頃まで。	鉛なし 手作り　形の大きさや形等は好みで作る	1釣具A40
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	53	タコツリ	全長　22.0cm	鉄・木・鉛	—	—	カタの上部にエサ（サカナ）を巻付ける。 カタの5寸位上に赤い布をつけると良い。 小舟で海底をゆっくりサビキながら漕いでタコを釣る。 時期は3月から12月頃まで。	鉛なし 手作り　形の大きさや形等は好みで作る	1釣具A41-1
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	54	タコツリ	全長　22.0cm	木	—	—	カタの上部にエサ（サカナ）を巻付ける。 カタの5寸位上に赤い布をつけると良い。 小舟で海底をゆっくりサビキながら漕いでタコを釣る。 時期は3月から12月頃まで。	手作り　形の大きさや形等は好みで作る	1釣具A41-2
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	55	タコツリ	全長　22.0cm	木・鉛	—	—	カタの上部にエサ（サカナ）を巻付ける。 カタの5寸位上に赤い布をつけると良い。 小舟で海底をゆっくりサビキながら漕いでタコを釣る。 時期は3月から12月頃まで。	手作り　形の大きさや形等は好みで作る	1釣具A41-3
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	56	タコツリ	全長　22.0cm	木	—	—	カタの上部にエサ（サカナ）を巻付ける。 カタの5寸位上に赤い布をつけると良い。 小舟で海底をゆっくりサビキながら漕いでタコを釣る。 時期は3月から12月頃まで。	手作り　形の大きさや形等は好みで作る	1釣具A41-4

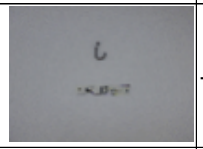
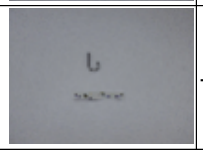
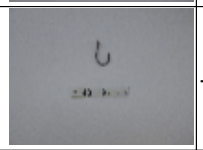
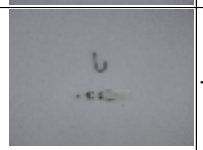
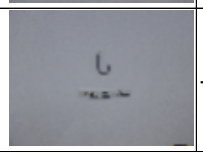
登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	57	タコツリ	全長　22.0cm	木	—	—	カタの上部にエサ（サカナ）を巻付ける。 カタの5寸位上に赤い布をつけると良い。 小舟で海底をゆっくりサビキながら漕いでタコを釣る。 時期は3月から12月頃まで。	針なし 手作り　形の大きさや形等は好みで作る	1釣具A41-5
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	58	タコツリ	全長　22.0cm	木・鉛	—	—	カタの上部にエサ（サカナ）を巻付ける。 カタの5寸位上に赤い布をつけると良い。 小舟で海底をゆっくりサビキながら漕いでタコを釣る。 時期は3月から12月頃まで。	針なし 手作り　形の大きさや形等は好みで作る	1釣具A41-6
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	59	タコツリ	全長　22.0cm	鉄・木	—	—	カタの上部にエサ（サカナ）を巻付ける。 カタの5寸位上に赤い布をつけると良い。 小舟で海底をゆっくりサビキながら漕いでタコを釣る。 時期は3月から12月頃まで。	手作り　形の大きさや形等は好みで作る	1釣具A41-7
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	60	タコツリ	全長　22.0cm	木・鉛	—	—	カタの上部にエサ（サカナ）を巻付ける。 カタの5寸位上に赤い布をつけると良い。 小舟で海底をゆっくりサビキながら漕いでタコを釣る。 時期は3月から12月頃まで。	針なし 手作り　形の大きさや形等は好みで作る	1釣具A41-8
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	61	タコツリ	全長　22.0cm	木・ハリガネ	—	—	カタの上部にエサ（サカナ）を巻付ける。 カタの5寸位上に赤い布をつけると良い。 小舟で海底をゆっくりサビキながら漕いでタコを釣る。 時期は3月から12月頃まで。	針なし 手作り　形の大きさや形等は好みで作る	1釣具A41-9
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	62	タコツリ	全長　22.0cm	鉄・木・糸	—	—	カタの上部にエサ（サカナ）を巻付ける。 カタの5寸位上に赤い布をつけると良い。 小舟で海底をゆっくりサビキながら漕いでタコを釣る。 時期は3月から12月頃まで。	手作り　形の大きさや形等は好みで作る	1釣具A41-10
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	63	タコツリ	全長　22.0cm	鉄・木・鉛	—	—	カタの上部にエサ（サカナ）を巻付ける。 カタの5寸位上に赤い布をつけると良い。 小舟で海底をゆっくりサビキながら漕いでタコを釣る。 時期は3月から12月頃まで。	手作り　形の大きさや形等は好みで作る	1釣具A41-11
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	64	タコツリ	全長　22.0cm	鉄・木・鉛	—	—	カタの上部にエサ（サカナ）を巻付ける。 カタの5寸位上に赤い布をつけると良い。 小舟で海底をゆっくりサビキながら漕いでタコを釣る。 時期は3月から12月頃まで。	手作り　形の大きさや形等は好みで作る	1釣具A41-12

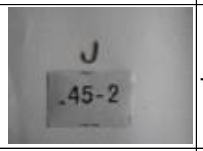
登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	65	ブリバリ	全長　16.0cm	鉄	—	—	エサ（イカ・サンマ等）を仕掛け、帆船や動力船で曳縄でブリ（マルゴ）を釣る。 使用時期は10月から2月頃まで。	鍛冶屋の手打製作	1釣具A42-1
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	66	ブリバリ 	全長　16.0cm	鉄	—	—	エサ（イカ・サンマ等）を仕掛け、帆船や動力船で曳縄でブリ（マルゴ）を釣る。 使用時期は10月から2月頃まで。	鍛冶屋の手打製作	1釣具A42-2
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	67	ブリバリ	全長　16.0cm	鉄	—	—	エサ（イカ・サンマ等）を仕掛け、帆船や動力船で曳縄でブリ（マルゴ）を釣る。 使用時期は10月から2月頃まで。	鍛冶屋の手打製作	1釣具A42-3
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	68	ブリバリ	全長　16.0cm	鉄	—	—	エサ（イカ・サンマ等）を仕掛け、帆船や動力船で曳縄でブリ（マルゴ）を釣る。 使用時期は10月から2月頃まで。	鍛冶屋の手打製作	1釣具A42-4
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	69	ブリバリ	全長　16.0cm	鉄	—	—	エサ（イカ・サンマ等）を仕掛け、帆船や動力船で曳縄でブリ（マルゴ）を釣る。 使用時期は10月から2月頃まで。	鍛冶屋の手打製作	1釣具A42-5
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	70	ブリバリ	全長　16.0cm	鉄	—	—	エサ（イカ・サンマ等）を仕掛け、帆船や動力船で曳縄でブリ（マルゴ）を釣る。 使用時期は10月から2月頃まで。	鍛冶屋の手打製作	1釣具A42-6
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	71	ブリバリ	全長　16.0cm	鉄	—	—	エサ（イカ・サンマ等）を仕掛け、帆船や動力船で曳縄でブリ（マルゴ）を釣る。 使用時期は10月から2月頃まで。	鍛冶屋の手打製作	1釣具A42-7
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	72	ブリバリ	全長　16.0cm	鉄	—	—	エサ（イカ・サンマ等）を仕掛け、帆船や動力船で曳縄でブリ（マルゴ）を釣る。 使用時期は10月から2月頃まで。	鍛冶屋の手打製作	1釣具A42-8

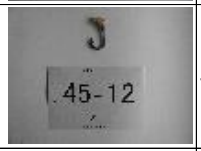
登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	73	ブリバリ	全長　16.0cm	鉄	—	—	エサ（イカ・サンマ等）を仕掛け、帆船や動力船で曳縄でブリ（マルゴ）を釣る。 使用時期は10月から2月頃まで。	鍛冶屋の手打製作	1釣具A42-9
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	74	ブリバリ	全長　16.0cm	鉄	—	—	エサ（イカ・サンマ等）を仕掛け、帆船や動力船で曳縄でブリ（マルゴ）を釣る。 使用時期は10月から2月頃まで。	鍛冶屋の手打製作	1釣具A42-10
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	75	ブリバリ	全長　16.0cm	鉄	—	—	エサ（イカ・サンマ等）を仕掛け、帆船や動力船で曳縄でブリ（マルゴ）を釣る。 使用時期は10月から2月頃まで。	鍛冶屋の手打製作	1釣具A42-11
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	76	ブリバリ	全長　16.0cm	鉄	—	—	エサ（イカ・サンマ等）を仕掛け、帆船や動力船で曳縄でブリ（マルゴ）を釣る。 使用時期は10月から2月頃まで。	鍛冶屋の手打製作	1釣具A42-12
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	77	ブリバリ	全長　16.0cm	鉄	—	—	エサ（イカ・サンマ等）を仕掛け、帆船や動力船で曳縄でブリ（マルゴ）を釣る。 使用時期は10月から2月頃まで。	鍛冶屋の手打製作	1釣具A42-13
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	78	ブリバリ	全長　16.0cm	鉄	—	—	エサ（イカ・サンマ等）を仕掛け、帆船や動力船で曳縄でブリ（マルゴ）を釣る。 使用時期は10月から2月頃まで。	鍛冶屋の手打製作	1釣具A42-14
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	79	ブリバリ	全長　16.0cm	鉄	—	—	エサ（イカ・サンマ等）を仕掛け、帆船や動力船で曳縄でブリ（マルゴ）を釣る。 使用時期は10月から2月頃まで。	鍛冶屋の手打製作	1釣具A42-15
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	80	ブリバリ	全長　16.0cm	鉄	—	—	エサ（イカ・サンマ等）を仕掛け、帆船や動力船で曳縄でブリ（マルゴ）を釣る。 使用時期は10月から2月頃まで。	鍛冶屋の手打製作	1釣具A42-16

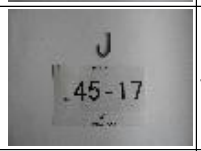
登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	81	ブリバリ	全長　16.0cm	鉄	—	—	エサ（イカ・サンマ等）を仕掛け、帆船や動力船で曳縄でブリ（マルゴ）を釣る。 使用時期は10月から2月頃まで。	鍛冶屋の手打製作	1釣具A42-17
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	82	ブリバリ	全長　16.0cm	鉄	—	—	エサ（イカ・サンマ等）を仕掛け、帆船や動力船で曳縄でブリ（マルゴ）を釣る。 使用時期は10月から2月頃まで。	鍛冶屋の手打製作	1釣具A42-18
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	83	ブリバリ （さわじばり） 	—	鉄	—	—	サワジ（ハマチ）、ブリ（マルゴ）釣りに使用。 使用時期は殆ど年中を通じて使用する。	購入品	1釣具A43-1
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	84	ブリバリ （さわじばり） 	—	鉄	—	—	サワジ（ハマチ）、ブリ（マルゴ）釣りに使用。 使用時期は殆ど年中を通じて使用する。	購入品	1釣具A43-2
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	85	ブリバリ （さわじばり）	—	鉄	—	—	サワジ（ハマチ）、ブリ（マルゴ）釣りに使用。 使用時期は殆ど年中を通じて使用する。	購入品	1釣具A43-3
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	86	ブリバリ （さわじばり）	—	鉄	—	—	サワジ（ハマチ）、ブリ（マルゴ）釣りに使用。 使用時期は殆ど年中を通じて使用する。	購入品	1釣具A43-4
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	87	ブリバリ （さわじばり） 	—	鉄	—	—	サワジ（ハマチ）、ブリ（マルゴ）釣りに使用。 使用時期は殆ど年中を通じて使用する。	購入品	1釣具A43-5
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	88	ブリバリ （さわじばり）	—	鉄	—	—	サワジ（ハマチ）、ブリ（マルゴ）釣りに使用。 使用時期は殆ど年中を通じて使用する。	購入品	1釣具A43-6

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	89	ブリバリ （さわじばり） 	—	鉄	—	—	サワジ（ハマチ）、ブリ（マルゴ）釣りに使用。 使用時期は殆ど年中を通じて使用する。	購入品	1釣具A43 -7
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	90	ブリバリ （さわじばり） 	—	鉄	—	—	サワジ（ハマチ）、ブリ（マルゴ）釣りに使用。 使用時期は殆ど年中を通じて使用する。	購入品	1釣具A43 -8
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	91	ブリバリ （さわじばり） 	—	鉄	—	—	サワジ（ハマチ）、ブリ（マルゴ）釣りに使用。 使用時期は殆ど年中を通じて使用する。	購入品	1釣具A43 -9
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	92	ブリバリ （さわじばり） 	—	鉄	—	—	サワジ（ハマチ）、ブリ（マルゴ）釣りに使用。 使用時期は殆ど年中を通じて使用する。	購入品	1釣具A43 -10
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	93	ブリバリ （さわじばり） 	—	鉄	—	—	サワジ（ハマチ）、ブリ（マルゴ）釣りに使用。 使用時期は殆ど年中を通じて使用する。	購入品	1釣具A43 -11
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	94	ブリバリ （さわじばり） 	—	鉄	—	—	サワジ（ハマチ）、ブリ（マルゴ）釣りに使用。 使用時期は殆ど年中を通じて使用する。	購入品	1釣具A43 -12
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	95	ブリバリ （さわじばり） 	—	鉄	—	—	サワジ（ハマチ）、ブリ（マルゴ）釣りに使用。 使用時期は殆ど年中を通じて使用する。	購入品	1釣具A43 -13
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	96	ブリバリ （さわじばり） 	—	鉄	—	—	サワジ（ハマチ）、ブリ（マルゴ）釣りに使用。 使用時期は殆ど年中を通じて使用する。	購入品	1釣具A43 -14

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具	島根半島沿岸の釣具	97	ブリバリ （さわじばり） 	—	鉄	—	—	サワジ（ハマチ）、ブリ（マルゴ）釣りに使用。 使用時期は殆ど年中を通じて使用する。	購入品	1釣具A43-15
漁撈用具	島根半島沿岸の釣具	98	ブリバリ （さわじばり） 	—	鉄	—	—	サワジ（ハマチ）、ブリ（マルゴ）釣りに使用。 使用時期は殆ど年中を通じて使用する。	購入品	1釣具A43-16
漁撈用具	島根半島沿岸の釣具	99	ブリバリ （さわじばり） 	—	鉄	—	—	サワジ（ハマチ）、ブリ（マルゴ）釣りに使用。 使用時期は殆ど年中を通じて使用する。	購入品	1釣具A43-17
漁撈用具	島根半島沿岸の釣具	100	ブリバリ （さわじばり） 	—	鉄	—	—	サワジ（ハマチ）、ブリ（マルゴ）釣りに使用。 使用時期は殆ど年中を通じて使用する。	購入品	1釣具A43-18
漁撈用具	島根半島沿岸の釣具	101	ブリバリ （さわじばり） 	—	鉄	—	—	サワジ（ハマチ）、ブリ（マルゴ）釣りに使用。 使用時期は殆ど年中を通じて使用する。	購入品	1釣具A43-19
漁撈用具	島根半島沿岸の釣具	102	ブリバリ （さわじばり） 	—	鉄	—	—	サワジ（ハマチ）、ブリ（マルゴ）釣りに使用。 使用時期は殆ど年中を通じて使用する。	購入品	1釣具A43-20
漁撈用具	島根半島沿岸の釣具	103	ブリバリ （さわじばり） 	—	鉄	—	—	サワジ（ハマチ）、ブリ（マルゴ）釣りに使用。 使用時期は殆ど年中を通じて使用する。	購入品	1釣具A43-21
漁撈用具	島根半島沿岸の釣具	104	ブリバリ （さわじばり） 	—	鉄	—	—	サワジ（ハマチ）、ブリ（マルゴ）釣りに使用。 使用時期は殆ど年中を通じて使用する。	購入品	1釣具A43-22

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具	島根半島沿岸の釣具	105	二本バリ	—	鉄	—	—	木口の先に取付けて使用。 水面を曳いてマルゴ、ハマチ、カツオ等を釣る。	購入品	1釣具A44-1
漁撈用具	島根半島沿岸の釣具	106	二本バリ	—	鉄	—	—	木口の先に取付けて使用。 水面を曳いてマルゴ、ハマチ、カツオ等を釣る。	購入品	1釣具A44-2
漁撈用具	島根半島沿岸の釣具	107	二本バリ	—	鉄	—	—	木口の先に取付けて使用。 水面を曳いてマルゴ、ハマチ、カツオ等を釣る。	購入品	1釣具A44-3
漁撈用具	島根半島沿岸の釣具	108	釣バリ	—	鉄	—	—	サバ、アジすべての魚釣りに使用。 殆ど年中を通じ使用。	購入品	1釣具A45-1
漁撈用具	島根半島沿岸の釣具	109	釣バリ 	—	鉄	—	—	サバ、アジすべての魚釣りに使用。 殆ど年中を通じ使用。	購入品	1釣具A45-2
漁撈用具	島根半島沿岸の釣具	110	釣バリ	—	鉄	—	—	サバ、アジすべての魚釣りに使用。 殆ど年中を通じ使用。	購入品	1釣具A45-3
漁撈用具	島根半島沿岸の釣具	111	釣バリ	—	鉄	—	—	サバ、アジすべての魚釣りに使用。 殆ど年中を通じ使用。	購入品	1釣具A45-4
漁撈用具	島根半島沿岸の釣具	112	釣バリ	—	鉄	—	—	サバ、アジすべての魚釣りに使用。 殆ど年中を通じ使用。	購入品	1釣具A45-5

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	113	釣バリ	—	鉄	—	—	サバ、アジすべての魚釣りに使用。 殆ど年中を通じ使用。	購入品	1釣具A45-6
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	114	釣バリ	—	鉄	—	—	サバ、アジすべての魚釣りに使用。 殆ど年中を通じ使用。	購入品	1釣具A45-7
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	115	釣バリ	—	鉄	—	—	サバ、アジすべての魚釣りに使用。 殆ど年中を通じ使用。	購入品	1釣具A45-8
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	116	釣バリ	—	鉄	—	—	サバ、アジすべての魚釣りに使用。 殆ど年中を通じ使用。	購入品	1釣具A45-9
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	117	釣バリ	—	鉄	—	—	サバ、アジすべての魚釣りに使用。 殆ど年中を通じ使用。	購入品	1釣具A45-10
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	118	釣バリ	—	鉄	—	—	サバ、アジすべての魚釣りに使用。 殆ど年中を通じ使用。	購入品	1釣具A45-11
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	119	釣バリ 	—	鉄	—	—	サバ、アジすべての魚釣りに使用。 殆ど年中を通じ使用。	購入品	1釣具A45-12
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	120	釣バリ	—	鉄	—	—	サバ、アジすべての魚釣りに使用。 殆ど年中を通じ使用。	購入品	1釣具A45-13

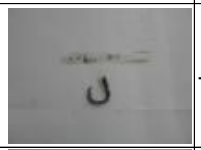
登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	121	釣バリ	—	鉄	—	—	サバ、アジすべての魚釣りに使用。 殆ど年中を通じ使用。	購入品	1釣具A45 -14
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	122	釣バリ	—	鉄	—	—	サバ、アジすべての魚釣りに使用。 殆ど年中を通じ使用。	購入品	1釣具A45 -15
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	123	釣バリ	—	鉄	—	—	サバ、アジすべての魚釣りに使用。 殆ど年中を通じ使用。	購入品	1釣具A45 -16
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	124	釣バリ 	—	鉄	—	—	サバ、アジすべての魚釣りに使用。 殆ど年中を通じ使用。	購入品	1釣具A45 -17
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	125	釣バリ	—	鉄	—	—	サバ、アジすべての魚釣りに使用。 殆ど年中を通じ使用。	購入品	1釣具A45 -18
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	126	釣バリ	—	鉄	—	—	サバ、アジすべての魚釣りに使用。 殆ど年中を通じ使用。	購入品	1釣具A45 -19
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	127	釣バリ	—	鉄	—	—	サバ、アジすべての魚釣りに使用。 殆ど年中を通じ使用。	購入品	1釣具A45 -20
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	128	釣バリ	—	鉄	—	—	サバ、アジすべての魚釣りに使用。 殆ど年中を通じ使用。	購入品	1釣具A45 -21

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	129	釣バリ	—	鉄	—	—	サバ、アジすべての魚釣りに使用。 殆ど年中を通じ使用。	購入品	1釣具A45 -22
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	130	釣バリ	—	鉄	—	—	サバ、アジすべての魚釣りに使用。 殆ど年中を通じ使用。	購入品	1釣具A45 -23
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	131	釣バリ	—	鉄	—	—	サバ、アジすべての魚釣りに使用。 殆ど年中を通じ使用。	購入品	1釣具A45 -24
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	132	釣バリ	—	鉄	—	—	サバ、アジすべての魚釣りに使用。 殆ど年中を通じ使用。	購入品	1釣具A45 -25
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	133	釣バリ	—	鉄	—	—	サバ、アジすべての魚釣りに使用。 殆ど年中を通じ使用。	購入品	1釣具A45 -26
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	134	釣バリ	—	鉄	—	—	サバ、アジすべての魚釣りに使用。 殆ど年中を通じ使用。	購入品	1釣具A45 -27
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	135	毛バリ （毛バリ）	—	—	—	—	サワジ（ハマチ）、ブリ（マルゴ）、イサキ等の釣りに使用。	購入品。羽毛（鳥毛）、ナイロン、魚の皮をもとにからんで作る。	1釣具A46 -1
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	136	毛バリ （毛バリ）	—	—	—	—	サワジ（ハマチ）、ブリ（マルゴ）、イサキ等の釣りに使用。	購入品。羽毛（鳥毛）、ナイロン、魚の皮をもとに結んで作る。	1釣具A46 -2

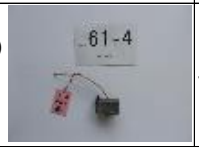
登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	137	毛バリ （毛バリ） 	—	—	—	—	サワジ（ハマチ）、ブリ（マルゴ）、イサキ等の釣りに使用。	購入品。羽毛（鳥毛）、ナイロン、魚の皮をもとに結んで作る。	1釣具A46-3
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	138	毛バリ （毛バリ） 	—	—	—	—	サワジ（ハマチ）、ブリ（マルゴ）、イサキ等の釣りに使用。	購入品。羽毛（鳥毛）、ナイロン、魚の皮をもとに結んで作る。	1釣具A46-4
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	139	毛バリ （毛バリ） 	—	—	—	—	サワジ（ハマチ）、ブリ（マルゴ）、イサキ等の釣りに使用。	購入品。羽毛（鳥毛）、ナイロン、魚の皮をもとに結んで作る。	1釣具A46-5
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	140	縄バリ （縄バリ） 	—	—	—	—	タイ縄、ブリ縄で使用。	購入品	1釣具A47-1
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	141	縄バリ 	—	—	—	—	タイ縄、ブリ縄で使用。	購入品	1釣具A47-2
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	142	縄バリ 	—	—	—	—	タイ縄、ブリ縄で使用。	購入品	1釣具A47-3
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	143	縄バリ 	—	—	—	—	タイ縄、ブリ縄で使用。	購入品	1釣具A47-4
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	144	縄バリ 	—	—	—	—	タイ縄、ブリ縄で使用。	購入品	1釣具A47-5

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	145	縄バリ	—	—	—	—	タイ縄、ブリ縄で使用。	購入品	1釣具A47-6
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	146	縄バリ	—	—	—	—	タイ縄、ブリ縄で使用。	購入品	1釣具A47-7
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	147	縄バリ	—	—	—	—	タイ縄、ブリ縄で使用。	購入品	1釣具A47-8
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	148	縄バリ	—	—	—	—	タイ縄、ブリ縄で使用。	購入品	1釣具A47-9
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	149	縄バリ	—	—	—	—	タイ縄、ブリ縄で使用。	購入品	1釣具A47-10
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	150	縄バリ	—	—	—	—	タイ縄、ブリ縄で使用。	購入品	1釣具A47-11
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	151	縄バリ	—	—	—	—	タイ縄、ブリ縄で使用。	購入品	1釣具A47-12
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	152	縄バリ	—	—	—	—	タイ縄、ブリ縄で使用。	購入品	1釣具A47-13

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	153	縄バリ	—	—	—	—	タイ縄、ブリ縄で使用。	購入品	1釣具A47-14
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	154	縄バリ	—	—	—	—	タイ縄、ブリ縄で使用。	購入品	1釣具A47-15
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	155	縄バリ	—	—	—	—	タイ縄、ブリ縄で使用。	購入品	1釣具A47-16
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	156	縄バリ	—	—	—	—	タイ縄、ブリ縄で使用。	購入品	1釣具A47-17
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	157	縄バリ	—	—	—	—	タイ縄、ブリ縄で使用。	購入品	1釣具A47-18
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	158	縄バリ	—	—	—	—	タイ縄、ブリ縄で使用。	購入品	1釣具A47-19
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	159	縄バリ	—	—	—	—	タイ縄、ブリ縄で使用。	購入品	1釣具A47-20
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	160	縄バリ	—	—	—	—	タイ縄、ブリ縄で使用。	購入品	1釣具A47-21

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	161	縄バリ	—	—	—	—	タイ縄、ブリ縄で使用。	購入品	1釣具A47-22
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	162	縄バリ	—	—	—	—	タイ縄、ブリ縄で使用。	購入品	1釣具A47-25
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	163	縄バリ	—	—	—	—	タイ縄、ブリ縄で使用。	購入品	1釣具A47-26
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	164	縄バリ	—	—	—	—	タイ縄、ブリ縄で使用。	購入品	1釣具A47-27
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	165	縄バリ 	—	—	—	—	タイ縄、ブリ縄で使用。	購入品	1釣具A47-28
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	166	縄バリ	—	—	—	—	タイ縄、ブリ縄で使用。	購入品	1釣具A47-29
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	167	縄バリ	—	—	—	—	タイ縄、ブリ縄で使用。	購入品	1釣具A47-30
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	168	ブリカケ	—	—	—	—	水面のブリ、マルゴ、ハマチのワキの中に船を止め、カケバリを投げて引いてカケる。	鍛冶屋の手打製作	1釣具A48

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	169	ブリカケ	—	—	—	—	水面のブリ、マルゴ、ハマチのワキの中に船を止め、カケバリを投げて引いてカケる。	鍛冶屋の手打製作	1釣具A49
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	170	コギツリオモリ （こぎちーおもり）	—	—	—	—	曳ナワの先端に取付け使用。すべて主に海底に近い釣りに使用。ハマチ、マルゴ、イサキ等。	手作り　鉛を叩いて作る　オモリが回らないようにハネをつける	1釣具A50
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	171	ソコモノツリバリ	全長　6.0cm	鉄・鉛	—	—	道糸の先に付け、海底まで届かせてからたぐり上げる。主にタイが多く釣れる。	手作り　針の元に鉛を丸く叩いて取付ける　針に毛、ゴム、魚の皮等を結ぶ	1釣具A51
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	172	ソコモノツリバリ	全長　6.0cm	鉄・鉛	—	—	道糸の先に付け、海底まで届かせてからたぐり上げる。主にタイが多く釣れる。	手作り　針の元に鉛を丸く叩いて取付ける　針に毛、ゴム、魚の皮等を結ぶ	1釣具A52
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	173	ソコモノツリバリ （そこもの ちーばり）	全長　6.0cm	鉄・鉛	—	—	道糸の先に付け、海底まで届かせてからたぐり上げる。主にタイが多く釣れる。	手作り　針の元に鉛を丸く叩いて取付ける　針に毛、ゴム、魚の皮等を結ぶ	1釣具A53
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	174	ソコモノツリバリ	全長　6.0cm	鉄・鉛	—	—	道糸の先に付け、海底まで届かせてからたぐり上げる。主にタイが多く釣れる。	手作り　針の元に鉛を丸く叩いて取付ける　針に毛、ゴム、魚の皮等を結ぶ	1釣具A54
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	175	ソコモノツリバリ	全長　6.0cm	鉄・鉛	—	—	道糸の先に付け、海底まで届かせてからたぐり上げる。主にタイが多く釣れる。	手作り　針の元に鉛を丸く叩いて取付ける　針に毛、ゴム、魚の皮等を結ぶ	1釣具A55
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	176	ソコモノツリバリ	全長　7.0cm	鉄・鉛	—	—	道糸の先に付け、海底まで届かせてからたぐり上げる。主にタイが多く釣れる。	手作り　針の元に鉛を丸く叩いて取付ける　針に毛、ゴム、魚の皮等を結ぶ	1釣具A56

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	177	タチウオバリ	全長　15.0cm	鉄・鉛	—	—	道糸の先に取り付け、エサを仕掛けタチウオ釣に使用。	購入品	1釣具A57
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	178	タコツリ	全長　7.0cm	鉄・鉛	—	—	カケ針の上にエサ、赤い布を付けさびいてタコを釣る。	手作り　カケ針4本を結び、その上に鉛を付ける	1釣具A58
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	179	タコカキ	全長　24.0cm	鉄・竹	—	—	タコをカケるのに使用。	手作り　竹竿の先にカケバリを2本結ぶ	1釣具A59
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	180	そこもの 釣り小道具	全長　27.0cm	針・テグス	—	—	—	—	1釣具A60
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	181	1本釣のオモリ （1本釣のオモリ）	—	鉛・テグス	—	—	小物の底魚釣すべて使用。	テグス付き 手作り　鉛を叩いて作る	1釣具A61-1
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	182	1本釣のオモリ （1本釣のオモリ）	—	鉛	—	—	小物の底魚釣すべて使用。	手作り　鉛を叩いて作る	1釣具A61-2
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	183	1本釣のオモリ （1本釣のオモリ）	—	鉛	—	—	小物の底魚釣すべて使用。	手作り　鉛を叩いて作る	1釣具A61-3
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	184	1本釣のオモリ （1本釣のオモリ） 	—	鉛	—	—	小物の底魚釣すべて使用。	テグス付き　角型 手作り　鉛を叩いて作る	1釣具A61-4

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	185	1本釣のオモリ （1本釣のオモリ） 	—	鉛	—	—	小物の底魚釣すべて使用。	テグス付き 手作り　鉛を叩いて作る	1釣具A61-5
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	186	エマキトンボノナマリ （エマキトンボノナマリ） 	—	鉛	—	—	エサを巻いてイカ釣に使用。	手作り　細い鉄棒に鉛を叩いて作る	1釣具A62-1
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	187	エマキトンボノナマリ （エマキトンボノナマリ） 	—	鉛	—	—	エサを巻いてイカ釣に使用。	手作り　細い鉄棒に鉛を叩いて作る	1釣具A62-2
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	188	エマキトンボノナマリ （エマキトンボノナマリ） 	—	鉛	—	—	エサを巻いてイカ釣に使用。	手作り　細い鉄棒に鉛を叩いて作る	1釣具A62-3
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	189	エマキトンボノナマリ （エマキトンボノナマリ） 	—	鉛	—	—	エサを巻いてイカ釣に使用。	手作り　細い鉄棒に鉛を叩いて作る	1釣具A62-4
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	190	エマキトンボノナマリ （エマキトンボノナマリ） 	—	鉛	—	—	エサを巻いてイカ釣に使用。	手作り　細い鉄棒に鉛を叩いて作る	1釣具A62-5
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	191	ヨリトリ 	—	—	—	—	道糸のよりを取るため、すべての道具に使用。	購入品 単（1）、親子（2）、三つ又（3）三種類ぐらいある。	1釣具A63-1
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	192	ヨリトリ 	—	—	—	—	道糸のよりを取るため、すべての道具に使用。	購入品 単（1）、親子（2）、三つ又（3）三種類ぐらいある。	1釣具A63-2

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	193	ヨリトリ	—	—	—	—	道糸のよりを取るため、すべての道具に使用。	購入品 単(1)、親子(2)、三つ又(3)三種類ぐらいある。	1釣具A63-3
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	194	ヨリトリ	—	—	—	—	道糸のよりを取るため、すべての道具に使用。	購入品 単(1)、親子(2)、三つ又(3)三種類ぐらいある。	1釣具A63-4
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	195	ヨリトリ	—	—	—	—	道糸のよりを取るため、すべての道具に使用。	購入品 単(1)、親子(2)、三つ又(3)三種類ぐらいある。	1釣具A63-5
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	196	ヨリトリ	—	—	—	—	道糸のよりを取るため、すべての道具に使用。	購入品 単(1)、親子(2)、三つ又(3)三種類ぐらいある。	1釣具A63-6
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	197	ヨリトリ	—	—	—	—	道糸のよりを取るため、すべての道具に使用。	購入品 単(1)、親子(2)、三つ又(3)三種類ぐらいある。	1釣具A63-7
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	198	ヨリトリ	—	—	—	—	道糸のよりを取るため、すべての道具に使用。	購入品 単(1)、親子(2)、三つ又(3)三種類ぐらいある。	1釣具A63-8
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	199	テグスイトマキ	全長　27.5 cm	竹・杉	—	—	道糸先テグス等、すべての釣道具に使用。 魚の大小によって、各人が個々の考えでテグスの太さを選んで使用する。	購入品	1釣具A64
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	200	テグス24号	—	—	—	—	道糸先テグス等、すべての釣道具に使用。 魚の大小によって、各人が個々の考えでテグスの太さを選んで使用する。	購入品	1釣具A65-1

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具	島根半島沿岸の釣具	201	テグス24号	—	—	—	—	道糸先テグス等、すべての釣道具に使用。 魚の大小によって、各人が個々の考えでテグスの太さを選んで使用する。	購入品	1釣具A65-2
漁撈用具	島根半島沿岸の釣具	202	テグス15号	—	—	—	—	道糸先テグス等、すべての釣道具に使用。 魚の大小によって、各人が個々の考えでテグスの太さを選んで使用する。	購入品	1釣具A66
漁撈用具	島根半島沿岸の釣具	203	テグス18号	—	—	—	—	道糸先テグス等、すべての釣道具に使用。 魚の大小によって、各人が個々の考えでテグスの太さを選んで使用する。	購入品	1釣具A67-1
漁撈用具	島根半島沿岸の釣具	204	テグス18号	—	—	—	—	道糸先テグス等、すべての釣道具に使用。 魚の大小によって、各人が個々の考えでテグスの太さを選んで使用する。	購入品	1釣具A67-2
漁撈用具	島根半島沿岸の釣具	205	テグス8号	—	—	—	—	道糸先テグス等、すべての釣道具に使用。 魚の大小によって、各人が個々の考えでテグスの太さを選んで使用する。	購入品	1釣具A68-1
漁撈用具	島根半島沿岸の釣具	206	テグス8号	—	—	—	—	道糸先テグス等、すべての釣道具に使用。 魚の大小によって、各人が個々の考えでテグスの太さを選んで使用する。	購入品	1釣具A68-2
漁撈用具	島根半島沿岸の釣具	207	エマキイトガネ	—	—	—	—	エサマキトンボのエサ（イカ・サカナ）の巻付けに使用。（イカが噛み付いても切れないよう）	購入品	1釣具A69
漁撈用具	島根半島沿岸の釣具	208	フカバリ	全長　15.0cm	—	—	—	フカの延縄に、エサ（サバ、アシ、マルゴ等）を掛けフカを釣る。	鍛冶屋で手作 鎖付き	1釣具A70-1

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	209	フカバリ	—	—	—	—	フカの延縄に、エサ（サバ、アシ、マルゴ等）を掛けフカを釣る。	鎖付き	1釣具A70-2
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	210	フカバリ	—	—	—	—	フカの延縄に、エサ（サバ、アシ、マルゴ等）を掛けフカを釣る。	鎖付き	1釣具A70-3
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	211	フカバリ	—	—	—	—	フカの延縄に、エサ（サバ、アシ、マルゴ等）を掛けフカを釣る。	鎖付き	1釣具A70-4
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	212	フカバリ	—	—	—	—	フカの延縄に、エサ（サバ、アシ、マルゴ等）を掛けフカを釣る。	鎖付き	1釣具A70-5
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	213	フカバリ	—	—	—	—	フカの延縄に、エサ（サバ、アシ、マルゴ等）を掛けフカを釣る。	鎖付き	1釣具A70-6
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	214	フカバリ	—	—	—	—	フカの延縄に、エサ（サバ、アシ、マルゴ等）を掛けフカを釣る。	鎖付き	1釣具A70-7
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	215	フカバリ	—	—	—	—	フカの延縄に、エサ（サバ、アシ、マルゴ等）を掛けフカを釣る。	鎖付き	1釣具A70-8
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	216	フカバリ	—	—	—	—	フカの延縄に、エサ（サバ、アシ、マルゴ等）を掛けフカを釣る。	鎖付き	1釣具A70-9

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	217	フカバリ	—	—	—	—	フカの延縄に、エサ（サバ、アシ、マルゴ等）を掛けフカを釣る。	鎖付き	1釣具A70-10
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	218	フカバリ	—	—	—	—	フカの延縄に、エサ（サバ、アシ、マルゴ等）を掛けフカを釣る。	鎖付き	1釣具A70-11
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	219	フカバリ	—	—	—	—	フカの延縄に、エサ（サバ、アシ、マルゴ等）を掛けフカを釣る。	鎖付き	1釣具A70-12
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	220	フカバリ	—	—	—	—	フカの延縄に、エサ（サバ、アシ、マルゴ等）を掛けフカを釣る。	鎖付き	1釣具A70-13
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	221	フカバリ	—	—	—	—	フカの延縄に、エサ（サバ、アシ、マルゴ等）を掛けフカを釣る。	鎖付き	1釣具A70-14
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	222	フカバリ	—	—	—	—	フカの延縄に、エサ（サバ、アシ、マルゴ等）を掛けフカを釣る。	鎖付き	1釣具A70-15
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	223	フカバリ	—	—	—	—	フカの延縄に、エサ（サバ、アシ、マルゴ等）を掛けフカを釣る。	鎖付き	1釣具A70-16
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	224	フカバリ	—	—	—	—	フカの延縄に、エサ（サバ、アシ、マルゴ等）を掛けフカを釣る。	鎖付き	1釣具A70-17

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	225	フカバリ	—	—	—	—	フカの延縄に、エサ（サバ、アシ、マルゴ等）を掛けフカを釣る。	鎖付き	1釣具A70-18
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	226	フカバリ	—	—	—	—	フカの延縄に、エサ（サバ、アシ、マルゴ等）を掛けフカを釣る。	鎖付き	1釣具A70-19
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	227	ウミバコ	縦　20.0cm 横　10.0cm 高　13.0cm	杉	大正初 大正初	—	針、テグス、オモリ、すべての小道具を入れて、出漁の時に船に積んでおく。主に予備品を入れて使用。	（中身なし） 大工又は自作手作り 杉・桧板	1釣具A71
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	228	ウミバコ	縦　23.0cm 横　12.0cm 高　13.0cm	杉	大正初 大正初	—	針、テグス、オモリ、すべての小道具を入れて、出漁の時に船に積んでおく。主に予備品を入れて使用。	（釘2、待針8、糸、紙やすり、釣針14） 大工又は自作手作り 杉・桧板	1釣具A72
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	229	ウミバコ	縦　28.0cm 横　15.0cm 高　19.0cm	杉	— 大正初	—	針、テグス、オモリ、すべての小道具を入れて、出漁の時に船に積んでおく。主に予備品を入れて使用。	（口ウソク1、釣針15、縫針4、針の袋2） 大工又は自作手作り	1釣具A73
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	230	ウミバコ	縦　25.0cm 横　15.0cm 高　19.0cm	杉	大正初 大正初	—	針、テグス、オモリ、すべての小道具を入れて、出漁の時に船に積んでおく。主に予備品を入れて使用。	（中身なし） 大工又は自作手作り 杉・桧板	1釣具A74
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	231	ウミバコ	縦　30.0cm 横　24.0cm 高　24.0cm	杉	大正初 大正初	—	針、テグス、オモリ、すべての小道具を入れて、出漁の時に船に積んでおく。主に予備品を入れて使用。	（羽毛4、ボタン2、布3、紙やすり3、金属やすり5、鉛片29、釣針31、待針38、鉛筆2、釘26、竹材8、トンボ作りかけ1、包袋2、金属） 大工又は自作手作り 杉・桧板、箱破損	1釣具A75

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	232	ウミバコ	縦　22.5cm 横　13.0cm 高　17.5cm	杉	大正初 大正	—	針、テグス、オモリ、すべての小道具を入れて、出漁の時に船に積んでおく。主に予備品を入れて使用。	（中身なし） 大工又は自作手作り 杉・桧板 渋塗	1釣具A76
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	233	ゴンガラ	—	—	—	—	道糸の先に取り付け、手釣、竿釣でシロイカ釣をする。ほぼ年間を通じて使用。	台帳記載なし	追加 1釣具A77
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	234	ゴンガラ	—	—	—	—	道糸の先に取り付け、手釣、竿釣でシロイカ釣をする。ほぼ年間を通じて使用。	台帳記載なし	追加 1釣具A78
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	235	手グス	—	—	—	—	道糸先テグス等、すべての釣道具に使用。 魚の大小によって、各人が個々の考えでテグスの太さを選んで使用する。	台帳記載なし	追加 1釣具A79
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	236	ゴンガラ	—	—	—	—	針、テグス、オモリ、すべての小道具を入れて、出漁の時に船に積んでおく。主に予備品を入れて使用。	台帳記載なし	追加 1釣具A80
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	237	ゴンガラ	—	—	—	—	針、テグス、オモリ、すべての小道具を入れて、出漁の時に船に積んでおく。主に予備品を入れて使用。	台帳記載なし	追加 1釣具A81
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	238	餌木 アオイカトリ のカタ	—	木	—	—	竹竿の道糸の先にカタを取り付け、小舟でゆっくり漕ぎながら竹竿で（サビイテ）アオイカを釣る。 道糸は水深の2倍から3倍の長さである。 時期は9月から11月頃。	台帳記載なし	1釣具A82
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	239	餌木 アオイカトリ のカタ	—	木	—	—	竹竿の道糸の先にカタを取り付け、小舟でゆっくり漕ぎながら竹竿で（サビイテ）アオイカを釣る。 道糸は水深の2倍から3倍の長さである。 時期は9月から11月頃。	台帳記載なし	1釣具A83

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	240	ゴンガラ	—	木・鉛・鉄	—	—	道糸の先に取り付け、手釣、竿釣でシロイカ釣をする。ほぼ年間を通じて使用。	台帳記載なし	1釣具A84
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	241	釣針入れ	—	竹・鉄・紙	—	野波西	—	台帳記載なし 針袋(針28本入1袋、4本入1袋、8本入1袋、1本入1袋、11本入1袋) 空袋 計280枚(バラ161枚、2括り(96枚1式、23枚1式)) 針145本	1釣具A85
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	242	糸巻 （じじ(びん)よま）	—	マ糸・麻・絹糸	大正 大正	島根町	主にブリ（マルゴ）、タイの夜釣りに使用。 マルゴ、タイ釣用。	糸を撚りあわせビシをもってから柿渋に漬けて乾燥させることを3回位繰り返す	1釣具B1
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	243	糸巻 （じじよま）中	—	麻・絹糸	— 大正	—	主にブリ（マルゴ）、タイの夜釣りに使用。 イサキ、ハマチ釣用。	糸を撚りあわせビシをもってから柿渋に漬けて乾燥させることを3回位繰り返す	1釣具B2
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	244	糸巻 （じじよま）大	—	麻・絹糸	— 大正	—	主にブリ（マルゴ）、タイの夜釣りに使用。 マルゴ、タイ釣用。	糸を撚りあわせビシをもってから柿渋に漬けて乾燥させることを3回位繰り返す	1釣具B3
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	245	糸巻 （じじよま）中	—	麻・絹糸	— 大正	—	主にブリ（マルゴ）、タイの夜釣りに使用。 イサキ、タイ釣用。	糸を撚りあわせビシをもってから柿渋に漬けて乾燥させることを3回位繰り返す	1釣具B4
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	246	糸巻 （じじよま）小	—	麻・絹糸	— 大正	—	主にブリ（マルゴ）、タイの夜釣りに使用。 イサキ、アカミズ釣用。	糸を撚りあわせビシをもってから柿渋に漬けて乾燥させることを3回位繰り返す	1釣具B5

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	247	糸巻 （じじよま）小	—	麻・絹糸	大正 大正	—	主にブリ（マルゴ）、タイの夜釣りに使用。 イサキ、カサゴ釣用。	糸を撚りあわせビシをもってから柿渋に漬けて乾燥させることを3回位繰り返す	1釣具B6
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	248	糸巻 マキヨマ 小	—	麻・綿糸	— 大正	—	主にマルゴ、ハマチの曳縄釣に使用。 ハマチ、マルゴ釣用。	麻糸を撚りあわせ、その糸に細さい綿糸で巻き付ける	1釣具B7
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	249	糸巻 マキヨマ 中	—	麻・綿糸	— 大正	—	主にマルゴ、ハマチの曳縄釣に使用。 ブリ、マルゴ釣用。	麻糸を撚りあわせ、その糸に細さい綿糸で巻き付ける	1釣具B8
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	250	糸巻 マキヨマ 中	—	麻・綿糸	大正 大正	—	主にイカのタラシ釣に使用。殆ど年間を通じ使用。 テナシイカ釣用。	麻糸を撚りあわせ、その糸に細さい綿糸で巻き付ける	1釣具B9
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	251	糸巻 マサヨマ 中	—	不明・マ糸	— 大正	—	不明　オヅクマ、ボッカ釣用。		1釣具B10
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	252	マキヨマ サバツリテンビン	—	麻・綿糸	— 大正	島根町	主にマルゴ、ハマチの曳縄釣に使用。 サバツリ、タラシヨマ用。	麻糸を撚りあわせ、その糸に細さい綿糸で巻き付ける テンビン付	1釣具B11
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	253	マキヨマ イカツリテンビン	—	麻・綿糸	大正 大正	—	イカ釣に使用 殆ど年間を通じ使用。 イカ（テナシマルメ釣）	麻糸を撚りあわせ、その糸に細さい綿糸で巻き付ける テンビン、ゴンガラ2本付	1釣具B12
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	254	マキヨマ イカツリテンビン	—	麻・綿糸	大正 大正	島根町	イカ釣に使用 殆ど年間を通じ使用。 イカ釣、タラシ付き。	テンビンなし	1釣具B13

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	255	マキヨマ イカツリテンビン	—	麻・綿糸	大正 大正	島根町	イカ釣に使用 殆ど年間を通じ使用。 イカ釣、タラシヨマ。	テンビンなし	1釣具B14
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	256	糸巻 （じじよま）	—	麻・絹糸	昭和 大正	島根町	主にブリ（マルゴ）、タイの夜釣りに使用。 マルゴ、イサキ、タイ釣用。	枠なし、糸のみ	1釣具B15
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	257	糸巻 （じじよま）	—	マ糸・テグス	— 昭和	島根町	船の上からたぐってハマチ、マルゴを釣る。主に昼釣に使用。 ハマチ、イサキ用。	購入品 ジジ（ビシ）は自分で適当にもりつける。	1釣具B16
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	258	糸巻 （じじよま）	—	マ糸	— 昭和初	島根町	船の上からたぐってハマチ、マルゴを釣る。主に昼釣に使用。 ハマチ、マルゴ、イサキ用。	購入品 ジジ（ビシ）は自分で適当にもりつける。	1釣具B17
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	259	糸巻 マキヨマ	—	テグス・ジジ	— 昭和初	—	船の上からたぐってハマチ、マルゴを釣る。主に昼釣に使用。 ハマチ、マルゴ、イサキ用。	購入品 ジジ（ビシ）は自分で適当にもりつける。	1釣具B18
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	260	糸巻 マキヨマ	—	テグス・ジジ	— 昭和初	—	船の上からたぐってハマチ、マルゴを釣る。主に昼釣に使用。 カツオ、ハマチ用。	購入品 ジジ（ビシ）は自分で適当にもりつける。	1釣具B19
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	261	糸巻 コギヨマ	—	テグス	— 昭和初	—	動力船で水面を曳いてハマチ、カツオ等を釣る。 カツオ、ハマチ用。	購入品	1釣具B20
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	262	コヅリヨマ （コマ付き）	—	マ糸・桐	—	—	釣竿のもとに取り付け、道糸をコマに巻いて引出したり巻き込んだりする。現在のリールの役目と同じ 磯釣り用でメバル、クロアイ等を釣る。 チヌ、クロアイ、タイ他。	手作り	1釣具B21

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	263	ノベナワ 大	—	麻	— 明治・大正	島根町	エサ（イカ・タコ等）を針に掛けたら、船からハエ込んでいく。海底まで早く届くように適当な間隔で石の錘をつける。時間をおいてからコシキの中にたぐり上げていく。魚種は主にブリ、マルゴ、大ダイ。 期間は10月～3月頃まで。 タイ、ブリ、大物用。	手作り 麻糸を撚って煮だした染料(カッチ又はノビカワ)に半日漬けた後、乾燥させる	1釣具B22
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	264	ノベナワ 大ジク	—	麻	— 明治・大正	島根町	エサ（イカ・タコ等）を針に掛けたら、船からハエ込んでいく。海底まで早く届くように適当な間隔で石の錘をつける。時間をおいてからコシキの中にたぐり上げていく。魚種は主にブリ、マルゴ、大ダイ。 期間は10月～3月頃まで。 大物用。	手作り 麻糸を撚って煮だした染料(カッチ又はノビカワ)に半日漬けた後、乾燥させる	1釣具B23
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	265	ノベナワ 大ジク	—	麻	— 明治・大正	島根町	エサ（イカ・タコ等）を針に掛けたら、船からハエ込んでいく。海底まで早く届くように適当な間隔で石の錘をつける。時間をおいてからコシキの中にたぐり上げていく。魚種は主にブリ、マルゴ、大ダイ。 期間は10月～3月頃まで。 大物用。	手作り 麻糸を撚って煮だした染料(カッチ又はノビカワ)に半日漬けた後、乾燥させる	1釣具B24
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	266	ヨマワク 中	—	木・竹	— 大正	—	1本釣り用の道糸を巻くのに使用。 1本釣用。	手作り	1釣具B26
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	267	ヨマワク 大	—	木・竹	— 大正	—	主にコギナワを巻くのに使用。 コギヨマ用。	手作り	1釣具B27
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	268	イカツリテンビン	—	竹・鉛・コウセン	大正 大正	島根町野波 —	道糸の先に取り付け、ヤリイカ、白イカ釣に使用。 イカ釣用。	S49台帳記載 手作り　長さ・鉛の取付位置は自己の考えで	1釣具B28
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	269	イカツリテンビン	—	鉛・コウセン	大正 大正	島根町野波 —	道糸の先に取り付け、ヤリイカ、白イカ釣に使用。 イカ釣用。	S49台帳記載 手作り　長さ・鉛の取付位置は自己の考えで	1釣具B29

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	270	コシキ	直径50cm 高さ12.5cm	木・竹	昭和10年 —	島根町	すべてのノベナワ用に使用。ナワをくって入れて、沖に持って出る。ハエ終わってたぐり上げる時もこのコシキにたぐり込んで持ち帰り、他のコシキにくり直す。 ノベナワ用。	「広報しまね167号」掲載 手作り、内側墨書 カゴやで作ってもらう	1釣具B30
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	271	ヨマワク 小	—	木	— 大正	—	すべての道糸巻きに使用。 イカ釣、ヨマ用。	手作り	1釣具B31
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	272	エサカゴ	—	竹	— 大正	—	主にエサ、エビを入れるのに使用。 エビカゴ。	手作り　竹を編んで作る	1釣具B32
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	273	ブリカギ	—	鉄	— 大正	—	ブリを船に釣り上げる時に、逃がさないように（針がはずれたり、道糸が切れたり）カギで掛けて上げるのに使用。 木の柄付き。大きい魚が釣れた時用。	鍛冶屋の手作り 手が滑らないよう握る箇所はキズを付ける	1釣具B33
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	274	コシキ	—	竹・ワラ	— 大正	—	すべてのノベナワ用に使用。ナワをくって入れて、沖に持って出る。ハエ終わってたぐり上げる時もこのコシキにたぐり込んで持ち帰り、他のコシキにくり直す。	手作り カゴやで作ってもらう 受け入れ後修理か	1釣具B34
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	275	糸巻 （じじよま）	—	麻・絹糸・木	—	—	主にブリ（マルゴ）、タイの夜釣りに使用。	糸を撚りあわせビシをもってから柿渋に漬けて乾燥させることを3回位繰り返す	1釣具B35
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	276	ワク	—	木	— 大正	—	すべての道糸を巻いて使用。	手作り	1釣具B36
島根半島沿岸の漁撈用具	釣具	277	ワク	—	木	— 大正	—	すべての道糸を巻いて使用。	手作り	1釣具B37

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	278	ワク	—	木	—	—	すべての道糸を巻いて使用。	手作り	1釣具B38
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	279	ワク	—	木	—	—	すべての道糸を巻いて使用。	手作り	1釣具B39
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	280	糸巻 （じじよま）	—	麻・絹糸	—	—	主にブリ（マルゴ）、タイの夜釣りに使用。	糸を撚りあわせビシをもってから柿渋に漬けて乾燥させることを3回位繰り返す	1釣具B41
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	281	糸巻 （じじよま）	—	麻・絹糸	— 大正	—	主にブリ（マルゴ）、タイの夜釣りに使用。	糸を撚りあわせビシをもってから柿渋に漬けて乾燥させることを3回位繰り返す	1釣具B42
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	282	コシキ	—	竹・ワラ	—	—	すべてのノベナワ用に使用。ナワをくって入れて、沖に持って出る。ハエ終わってたぐり上げる時もこのコシキにたぐり込んで持ち帰り、他のコシキにくり直す。	手作り カゴやで作ってもらう	1釣具B43
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	283	糸巻 マキヨマ	—	—	—	島根町	—	台帳記載なし	追加 1釣具B44
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	284	糸巻 マキヨマ	—	—	—	島根町	—	台帳記載なし	追加 1釣具B45
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	285	糸巻 マキヨマ	—	—	—	島根町	—	台帳記載なし	追加 1釣具B46

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	286	糸巻 マキヨマ	—	—	—	島根町	—	台帳記載なし	追加 1釣具B47
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	287	糸巻 マキヨマ	—	—	—	島根町	—	台帳記載なし	追加 1釣具B48
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	288	糸巻 マキヨマ	—	—	—	島根町	—	台帳記載なし	追加 1釣具B49
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	289	糸巻 マキヨマ	—	—	—	島根町	—	台帳記載なし	追加 1釣具B50
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	290	糸巻 マキヨマ	—	—	—	島根町	—	台帳記載なし	追加 1釣具B51
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	291	糸巻 マキヨマ	—	—	—	島根町	—	台帳記載なし	追加 1釣具B52
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	292	糸巻 マキヨマ	—	—	—	島根町	—	台帳記載なし	追加 1釣具B53
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	293	糸巻 マキヨマ	—	—	—	島根町	—	台帳記載なし	追加 1釣具B54

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	294	糸巻 マキヨマ	—	—	—	島根町	—	台帳記載なし	追加 1釣具B55
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	295	糸巻 マキヨマ	—	—	—	島根町	—	台帳記載なし	追加 1釣具B56
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	296	糸巻 マキヨマ	—	—	—	島根町	—	台帳記載なし	追加 1釣具B57
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	297	糸巻 マキヨマ	—	—	—	島根町	—	台帳記載なし	追加 1釣具B58
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	298	糸巻 マキヨマ	—	—	—	島根町	—	台帳記載なし	追加 1釣具B59
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	299	糸巻 マキヨマ	—	—	—	島根町	—	台帳記載なし	追加 1釣具B60
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	300	糸巻 マキヨマ	—	—	—	島根町	—	台帳記載なし	追加 1釣具B61
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	301	糸巻 マキヨマ	—	—	—	島根町	—	台帳記載なし	追加 1釣具B62

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	302	糸巻 マキヨマ	—	—	—	—	—	台帳記載なし	追加 1釣具B63
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	303	糸巻 マキヨマ	—	—	—	—	—	台帳記載なし	追加 1釣具B64
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	304	糸巻 マキヨマ	—	—	—	—	—	台帳記載なし	追加 1釣具B65
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	305	イカツリテンビン （テンビンツリグ）	—	鉄・鉛	—	—	—	台帳記載なし	追加 1釣具B66
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	306	イカツリテンビン （テンビンツリグ）	—	鉄・鉛	—	—	—	台帳記載なし	追加 1釣具B67
漁撈用具 島根半島沿岸の	釣具	307	糸巻 （じじよま）	—	—	—	—	—	札番号A041 台帳記載なし	追加 1釣具B68

【島根半島沿岸の漁撈用具】 突・磯物捕採具

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	突・捕採具	1	ヤス 大 （さかなやし 大）	—	鉄	— 明治	—	4本1組でモガリを内側にして結んで竿に取り付ける　かなぎ、夜ジキ、ボラチキ等、漁の目的は違っても、魚を見つけた時すばやくヤシの竿を立て、狙って突き刺す。 魚の大きさによって大小をそれぞれ使用する。	鍛冶屋で注文製作 1本のみ、竿なし	2突・磯物捕採具1
島根半島沿岸の漁撈用具	突・捕採具	2	ヤス 中 （さかなやし 中）	—	鉄・木	—	—	4本1組でモガリを内側にして結んで竿に取り付ける　かなぎ、夜ジキ、ボラチキ等、漁の目的は違っても、魚を見つけた時すばやくヤシの竿を立て、狙って突き刺す。 魚の大きさによって大小をそれぞれ使用する。	一部竿付　樫木 鍛冶屋で注文製作	2突・磯物捕採具2
島根半島沿岸の漁撈用具	突・捕採具	3	ヤス （さかなやし）	—	鉄・竹	— 大正	—	4本1組でモガリを内側にして結んで竿に取り付ける　かなぎ、夜ジキ、ボラチキ等、漁の目的は違っても、魚を見つけた時すばやくヤシの竿を立て、狙って突き刺す。 魚の大きさによって大小をそれぞれ使用する。	竿・女竹 鍛冶屋で注文製作	2突・磯物捕採具3
島根半島沿岸の漁撈用具	突・捕採具	4	ヤス （さかなやし）	—	鉄・竹	— 大正	—	かなぎ、夜ジキ、ボラチキ等、漁の目的は違っても、魚を見つけた時すばやくヤシの竿を立て、魚を狙って突き刺す。 魚の大きさによって大小をそれぞれ使用する。	夜突き用　3本ヤス 鍛冶屋で注文製作	2突・磯物捕採具4
島根半島沿岸の漁撈用具	突・捕採具	5	サザエヤス （さざえやし）	—	鉄	— 大正	—	主としてカナギ漁のときに使用する。 サザエを見つけた時、サザエを狙って4本のヤシで挟む様にして突いて上げる。	ヤスガラミ、継ぎ手付き 鍛冶屋で注文製作 S46台帳掲載	2突・磯物捕採具5
島根半島沿岸の漁撈用具	突・捕採具	6	サザエヤス 小 （さざえやし 小）	—	鉄	— 大正	—	主としてカナギ漁のときに使用する。 サザエを見つけた時、サザエを狙って4本のヤシで挟む様にして突いて上げる サザエの大きさによって大小をそれぞれ使用する。	鍛冶屋で注文製作 竿なし	2突・磯物捕採具6
島根半島沿岸の漁撈用具	突・捕採具	7	モリ	—	鉄・木	— 明治	島根町	メチノエオ（アシカやアザラシ）などを突く道具。 海流の関係で紛れ込んできたメチノエオが、岩の上などで疲れを休めているのを見つけると、数隻の船で取り囲みモリを使ってしとめた。 樫の木柄付き。	樫の木柄付き	2突・磯物捕採具7

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具	島根半島沿岸の	突・捕採具	8	フカツキモリ （フカツキモリ）	—	鉄・木	—	島根町	不明	樫の木柄付き	2突・磯物 捕採具8
漁撈用具	島根半島沿岸の漁	突・捕採具	9	アワビオコシホコ 大 （アワビオコシホコ	長さ　12.0m 幅　2～3cm 厚　1cm位	鉄・木	— 大正	—	主にカナギ漁のときに使用する。アワビを見つけると、ホコの竿を立て、アワビをおこしやすい方からホコをあて、竹刀竹をそらせて角度を合わせてホコでアワビを挟むように竿を押し付けてアワビをおこして引き上げる。	S46台帳掲載 竿なし 鍛冶屋で注文製作	2突・磯物 捕採具9
漁撈用具	島根半島沿岸の	突・捕採具	10	アワビオコシカギ	—	鉄	— 大正	—	カナギ漁でアワビを見つけ、ホコが使用できない場所にアワビがいた場合、アワビオコシカギを出してアワビにあて、シナイをそらせて角度を合わせアワビを引っ掛けて起こし引き上げる。	S46台帳掲載 竹のシナイ付き	2突・磯物 捕採具10
漁撈用具	島根半島沿岸の	突・捕採具	11	アワビオコシカギ	—	鉄	— 大正	—	カナギ漁でアワビを見つけ、ホコが使用できない場所にアワビがいた場合、アワビオコシカギを出してアワビにあて、シナイをそらせて角度を合わせアワビを引っ掛けて起こし引き上げる。	竹の一部残存 鍛冶屋で注文製作	2突・磯物 捕採具11
漁撈用具	島根半島沿岸の	突・捕採具	12	オコシ	—	鉄	— 大正	—	アワビとかべべなど貝取りに行くときに使用する。 貝オコシ。	鍛冶屋で注文製作	2突・磯物 捕採具12
漁撈用具	島根半島沿岸の	突・捕採具	13	オコシ	長さ　51cm ホコ長11cm ホコ幅3cm	鉄・木	明治 明治・大正	—	岩場の水際にいるべべ（ヨメガカサ）、アンド（スガイ）、トリノエボシ、エギャ（イガイ）などを採る道具。 貝（エギヤ）オコシ。	柄はウツギの木 S49台帳に写真あり 「広報しまね174号」 掲載	2突・磯物 捕採具13
漁撈用具	島根半島沿岸の	突・捕採具	14	カイソウトリ （オゴカギ）	—	鉄	— 大正	—	カナギ漁の内で、オゴとかモズクなどの海草を採る時に、カギでカキよせるようにして引っ掛けて揚げる。 鉄線を切り曲げて竹竿に結ぶ　オゴ・モズク採り	竿なし	2突・磯物 捕採具14
漁撈用具	島根半島沿岸の	突・捕採具	15	ツキ （てんやつき）	—	鉄・竹	— 大正	—	天草採り、テンヤツキ。天草採り専用に使用する。 1番クサ用は刃の間が少し広く、2番クサ用は狭くしてある。 チキ(ツキ？)をシナイ竹に結び竹竿に取り付ける。	鍛冶屋で注文製作	2突・磯物 捕採具15

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具	島根半島沿岸の突・捕採具	16	ツキ （てんやつき） 	—	鉄・竹	— 大正	—	天草採り、テンヤツキ。天草採り専用に使用する。 1番クサ用は刃の間が少し広く、2番クサ用は狭くしてある。 チキ(ツキ？)をシナイ竹に結び竹竿に取り付ける。	鍛冶屋で注文製作	2突・磯物捕採具16
漁撈用具	島根半島沿岸の突・捕採具	17	ヤス （ヤスガラミ、 ツギテ） 	—	鉄	— 大正	—	かなぎ、夜ジキ、ボラチキ等、漁の目的は違っても、魚を見つけた時すばやくヤシの竿を立て、魚を狙って突き刺す。 魚の大きさによって大小をそれぞれ使用する。	鍛冶屋で注文製作 継ぎ手付き	2突・磯物捕採具17
漁撈用具	島根半島沿岸の突・捕採具	18	ワカメガマ （メノハガマ） 	—	鉄・木	— 明治	—	メノハ（ワカメ）刈りに使用する。明治中期以前、箱メガネが普及するまで浅い場所で使用。	鍛冶屋で注文製作 木柄付き	2突・磯物捕採具18
漁撈用具	島根半島沿岸の突・捕採具	19	ワカメガマ （メノハガマ） 	—	鉄・木	— 明治	—	メノハ（ワカメ）刈りに使用する。明治中期以前、箱メガネが普及するまで浅い場所で使用。	鍛冶屋で注文製作 木柄付き	2突・磯物捕採具19
漁撈用具	島根半島沿岸の漁突・捕採具	20	ワカメガマ （メノハガマ 大） 	—	鉄	— 大正	—	メノハ（ワカメ）刈りに使用する。箱メガネで海底のメノハを見て、カマをメノハの根元にあて、シナイ竹を利用してメノハを刈り引き揚げる。 竿の長さやカマの大きさは水深に合わせて使用。 水深用。	鍛冶屋で注文製作 カマの大きさは水深に合わせて大、中、小とある	2突・磯物捕採具20
漁撈用具	島根半島沿岸の突・捕採具	21	ワカメガマ （メノハガマ） 	—	鉄	— 大正	—	メノハ（ワカメ）刈りに使用する。箱メガネで海底のメノハを見て、カマをメノハの根元にあて、シナイ竹を利用してメノハを刈り引き揚げる。 竿の長さやカマの大きさは水深に合わせて使用。	鍛冶屋で注文製作 カマの大きさは水深に合わせて大、中、小とある	2突・磯物捕採具21
漁撈用具	島根半島沿岸の突・捕採具	22	ワカメガマ （メノハガマ 中） 	—	鉄	— 大正	島根町	メノハ（ワカメ）刈りに使用する。箱メガネで海底のメノハを見て、カマをメノハの根元にあて、シナイ竹を利用してメノハを刈り引き揚げる。 竿の長さやカマの大きさは水深に合わせて使用。	鍛冶屋で注文製作 カマの大きさは水深に合わせて大、中、小とある	2突・磯物捕採具22
漁撈用具	島根半島沿岸の突・捕採具	23	ワカメガマ （メノハガマ 中） 	—	鉄	— 大正	—	メノハ（ワカメ）刈りに使用する。箱メガネで海底のメノハを見て、カマをメノハの根元にあて、シナイ竹を利用してメノハを刈り引き揚げる。 竿の長さやカマの大きさは水深に合わせて使用。	鍛冶屋で注文製作 カマの大きさは水深に合わせて大、中、小とある	2突・磯物捕採具23

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	突・捕採具	24	ワカメガマ （メノハガマ 小） 	—	鉄	— 大正	—	メノハ（ワカメ）刈りに使用する。箱メガネで海底のメノハを見て、カマをメノハの根元にあて、シナイ竹を利用してメノハを刈り引き揚げる。 竿の長さやカマの大きさは水深に合わせて使用。	鍛冶屋で注文製作 カマの大きさは水深に合わせて大、中、小とある	2突・磯物捕採具24
漁撈用具 島根半島沿岸の	突・捕採具	25	ワカメガマ （メノハガマ 小） 	—	鉄	— 大正	—	メノハ（ワカメ）刈りに使用する。箱メガネで海底のメノハを見て、カマをメノハの根元にあて、シナイ竹を利用してメノハを刈り引き揚げる。 竿の長さやカマの大きさは水深に合わせて使用。	鍛冶屋で注文製作 カマの大きさは水深に合わせて大、中、小とある	2突・磯物捕採具25
漁撈用具 島根半島沿岸の	突・捕採具	26	オコシ （ベベオコシ） 	—	鉄	— 大正	—	アワビとかベベなど貝取りに行くときに使用する。 貝オコシ。	S49台帳に写真あり 鍛冶屋で注文製作	2突・磯物捕採具26
漁撈用具 島根半島沿岸の	突・捕採具	27	チヂラ 	—	鉄	— 大正	—	カナギ竿等を結んでいた		2突・磯物捕採具27
漁撈用具 島根半島沿岸の	突・捕採具	28	メザオカギ 	—	鉄・竹	— 大正	—	ミズザオ。	鍛冶屋で注文製作 竹竿付き	2突・磯物捕採具28
漁撈用具 島根半島沿岸の	突・捕採具	29	テカギ 	—	鉄・木	— 大正	—	用途は多いが魚類の選別や魚箱の運搬の時に使用する。	製作してあるものを購入木柄付き	2突・磯物捕採具29
漁撈用具 島根半島沿岸の漁	突・捕採具	30	ヤス （やし） 	—	鉄	— 大正	島根町	4本1組でモガリを内側にして結んで竿に取り付ける　かなぎ、夜ジキ、ボラチキ等、漁の目的は違っても、魚を見つけた時すばやくヤシの竿を立て、狙って突き刺す。 魚の大きさによって大小をそれぞれ使用する。	鍛冶屋で注文製作 竿なし	2突・磯物捕採具30
具 島根半島沿岸の漁撈用	突・捕採具	31	ヤス （やし） 	—	鉄	— 大正	—	タコヤス。 4本1組でモガリを内側にして結んで竿に取り付ける　かなぎ、夜ジキ、ボラチキ等、漁の目的は違っても、魚を見つけた時すばやくヤシの竿を立て、狙って突き刺す。 魚の大きさによって大小をそれぞれ使用する。	鍛冶屋で注文製作 竿なし	2突・磯物捕採具31

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	突・捕採具	32	ヤス 大 （やし） 	—	鉄	— 大正	—	ボラヤス。 4本1組でモガリを内側にして結んで竿に取り付ける　かなぎ、夜ジキ、ボラチキ等、漁の目的は違っても、魚を見つけた時すばやくヤシの竿を立て、狙って突き刺す。 魚の大きさによって大小をそれぞれ使用する。	鍛冶屋で注文製作 1本、竿なし	2突・磯物 捕採具32
島根半島沿岸の漁撈用具	突・捕採具	33	ヤス 大 （やし） 	—	鉄	大正 大正	—	4本1組でモガリを内側にして結んで竿に取り付ける　かなぎ、夜ジキ、ボラチキ等、漁の目的は違っても、魚を見つけた時すばやくヤシの竿を立て、狙って突き刺す。 魚の大きさによって大小をそれぞれ使用する。	鍛冶屋で注文製作 3本、竿なし	2突・磯物 捕採具33
島根半島沿岸の漁撈用具	突・捕採具	34	ヤス　中 （やし） 	—	鉄	—	—	タコヤス。 4本1組でモガリを内側にして結んで竿に取り付ける　かなぎ、夜ジキ、ボラチキ等、漁の目的は違っても、魚を見つけた時すばやくヤシの竿を立て、狙って突き刺す。 魚の大きさによって大小をそれぞれ使用する。	鍛冶屋で注文製作	2突・磯物 捕採具34
島根半島沿岸の漁撈用具	突・捕採具	35	ヤス　中 （やし） 	—	鉄	— 大正	—	中ヤス。 4本1組でモガリを内側にして結んで竿に取り付ける　かなぎ、夜ジキ、ボラチキ等、漁の目的は違っても、魚を見つけた時すばやくヤシの竿を立て、狙って突き刺す。 魚の大きさによって大小をそれぞれ使用する。	2本	2突・磯物 捕採具35
島根半島沿岸の漁撈用具	突・捕採具	36	ヤス　小 （やし） 	—	鉄	— 大正	—	メバルヤス。 4本1組でモガリを内側にして結んで竿に取り付ける　かなぎ、夜ジキ、ボラチキ等、漁の目的は違っても、魚を見つけた時すばやくヤシの竿を立て、狙って突き刺す。 魚の大きさによって大小をそれぞれ使用する。	竿なし	2突・磯物 捕採具36
島根半島沿岸の漁撈用具	突・捕採具	37	アワビオコシホコ 中 	—	鉄・木	— 大正	—	主にカナギ漁のときに使用する。アワビを見つけると、ホコの竿を立て、アワビをおこしやすい方からホコをあて、竹刀竹をそらせて角度を合わせてホコでアワビを挟むように竿を押し付けてアワビをおこして引き上げる。中ホコ。	鍛冶屋で注文製作	2突・磯物 捕採具37
島根半島沿岸の漁撈用具	突・捕採具	38	テンヤツキ （てんやちき） 	—	鉄	— 大正	—	イソヅキ用。天草採り専用。船からでなく、磯の岩の上から箱メガネで見てテンヤを突いて採る。 1番クサ用は刃の間が少し広く、2番クサ用は狭くしてある。	鍛冶屋で注文製作	2突・磯物 捕採具38

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	突・捕採具	39	テンヤオトシ	—	鉄	— 大正	—	磯ジキ用。天草採り専用に使用する。突いて揚げたテンヤをトントン叩いてチキからはずす。 テンヤ用。	鍛冶屋で注文製作	2突・磯物 捕採具39
漁撈用具 島根半島沿岸の	突・捕採具	40	ミズメガネ （ハコメガネ）	—	ガラス・杉	— 大正	島根町	カナギ漁の時等、船からハコメガネで海中を見ながら魚やアワビ、サザエ、タコ、ナマコ等を見つけて採る。 カナギ用。	大工が製作	2突・磯物 捕採具40
漁撈用具 島根半島沿岸の	突・捕採具	41	ミズメガネ （ハコメガネ）小	—	ガラス・杉	— 大正	—	磯カナギに使用する。磯辺の浅い所に立ってメガネで海中を見て天草やウニ、サザエ、アワビ等を採る時に使用する。 （島）イソカナギ用。	大工が製作	2突・磯物 捕採具41
漁撈用具 島根半島沿岸の	突・捕採具	42	ヒタイアテ （ふたえごちあて）	—	綿・布	— 大正	島根町	かな漁などでハコメガネを使用する時、ヒタエ（額）が傷まないようにヒタエにあて、紐で結び付けて作業する。 ハコメガネ用。		2突・磯物 捕採具42
漁撈用具 島根半島沿岸の	突・捕採具	43	テンヤツキ （てんやちき）	—	鉄	大正	—	天草採り専用に使用する。 1番クサ用は刃の間が少し広く、2番クサ用は狭くしてある。	鍛冶屋で注文製作	2突・磯物 捕採具43
漁撈用具 島根半島沿岸の	突・捕採具	44	（イギャツキ）	—	鉄・木	—	—	—	台帳記載なし	平成追加 2突・磯物 捕採具44
漁撈用具 島根半島沿岸の	突・捕採具	45	（イギャツキ）	—	鉄・木	—	—	—	台帳記載なし	平成追加 2突・磯物 捕採具45
漁撈用具 島根半島沿岸の	突・捕採具	46	アワビオコシ	—	鉄・木	—	—	—	台帳記載なし	平成追加 2突・磯物 捕採具46

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具	島根半島沿岸の突・捕採具	47	アワビオコシ	—	鉄・木	—	—	—	台帳記載なし	平成追加 2突・磯物 捕採具47
漁撈用具	島根半島沿岸の突・捕採具	48	ワカメガマ （メンハガマ）	—	鉄	—	—	メノハ（ワカメ）刈りに使用する。箱メガネで海底のメノハを見て、カマをメノハの根元にあて、シナイ竹を利用してメノハを刈り引き揚げる。 竿の長さやカマの大きさは水深に合わせて使用。	台帳記載なし	平成追加 2突・磯物 捕採具48
漁撈用具	島根半島沿岸の突・捕採具	49	ヤス	—	鉄・竹	—	—	4本1組でモガリを内側にして結んで竿に取り付ける　かなぎ、夜ジキ、ボラチキ等、漁の目的は違っても、魚を見つけた時すばやくヤシの竿を立て、狙って突き刺す。 魚の大きさによって大小をそれぞれ使用する。	台帳記載なし	平成追加 2突・磯物 捕採具49
漁撈用具	島根半島沿岸の突・捕採具	50	ミズメガネ （ハコメガネ）	—	—	—	—	カナギ漁の時等、船からハコメガネで海中を見ながら魚やアワビ、サザエ、タコ、ナマコ等を見つけて採る。 カナギ用。	台帳記載なし	追加 2突・磯物 捕採具50
漁撈用具	島根半島沿岸の突・捕採具	51	アワビ オコシカギ	—	—	—	—	カナギ漁でアワビを見つけ、ホコが使用できない場所にアワビがいた場合、アワビオコシカギを出してアワビにあて、シナイをそらせて角度を合わせアワビを引っ掛けて起こし引き上げる。	台帳記載なし	追加 2突・磯物 捕採具51
漁撈用具	島根半島沿岸の突・捕採具	52	モズクトリ	—	釘・竹・針金	—	—	もずくを引っかけて採る道具。	台帳記載なし 大芦 奥村希望氏から聞き取り	追加 2突・磯物 捕採具52
漁撈用具	島根半島沿岸の突・捕採具	53	テンヤオトシ	—	—	—	—	磯ジキ用。天草採り専用に使用する。突いて揚げたテンヤをトントン叩いてチキからはずす。 テンヤ用。	台帳記載なし	追加 2突・磯物 捕採具53
漁撈用具	島根半島沿岸の突・捕採具	54	長いヤス	—	—	—	—	4本1組でモガリを内側にして結んで竿に取り付ける　かなぎ、夜ジキ、ボラチキ等、漁の目的は違っても、魚を見つけた時すばやくヤシの竿を立て、狙って突き刺す。 魚の大きさによって大小をそれぞれ使用する。	長さ 台帳記載なし	追加 2突・磯物 捕採具54

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	突・捕採具	55	アワビ オコシガギ	—	—	—	—	カナギ漁でアワビを見つけ、ホコが使用できない場所にアワビがいた場合、アワビオコシカギを出してアワビにあて、シナイをそらせて角度を合わせアワビを引っ掛けて起こし引き上げる。	台帳記載なし 破損あり	追加 2突・磯物 捕採具55
島根半島沿岸の漁撈用具	突・捕採具	56	ツキ （テンヤツキ）	—	—	—	—	天草採り専用に使用する。 1番クサ用は刃の間が少し広く、2番クサ用は狭くしてある。	台帳記載なし	追加 2突・磯物 捕採具56
島根半島沿岸の漁撈用具	突・捕採具	57	ヤス	—	—	—	—	4本1組でモガリを内側にして結んで竿に取り付ける　かなぎ、夜ジキ、ボラチキ等、漁の目的は違っても、魚を見つけた時すばやくヤシの竿を立て、狙って突き刺す。 魚の大きさによって大小をそれぞれ使用する。	台帳記載なし	追加 2突・磯物 捕採具57

【島根半島沿岸の漁撈用具】 網具

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	網具	1	ウキ （あんば） 	(杉板)長さ33cm、横14cm、高さ7cm 全長　2.50cm	木・杉	大正	—	地引網の浮子。 アンバの両端にある穴にアシギや網を通して、アンバ通しの網に取り付けてワダを作る。 ワダ（浮子の付いた綱）		4網具2
島根半島沿岸の漁撈用具	網具	2	ウキ （あんば） 	(桐木)長さ9cm、横5.5cm	木・桐	大正	—	桐の木の穴を利用し、この穴にアバ通しといって、径10㎜位のロープを通し、別に副へ網として径12㎜位ロープを通してアバを挟んで留める。		4網具3
島根半島沿岸の漁撈用具	網具	3	ウキ （あんば） 	(桐木)長さ9cm、横5.5cm	木・桐	大正	—	桐の木の穴を利用し、この穴にアバ通しといって、径10㎜位のロープを通し、別に副へ網として径12㎜位ロープを通してアバを挟んで留める。		4網具4
島根半島沿岸の漁撈用具	網具	4	ウキ （あんば） 	(桐木)長さ9cm、横5.5cm	木・桐	大正	—	桐の木の穴を利用し、この穴にアバ通しといって、径10㎜位のロープを通し、別に副へ網として径12㎜位ロープを通してアバを挟んで留める。		4網具5
島根半島沿岸の漁撈用具	網具	5	（しただ） 	—	ワラ・瀬戸物	明治	—	建網の下駄として使用。これにカシガイという網で環状のものを作ったものを別綱に取り付け、このカシガイと網に取り付ける。		4網具6
島根半島沿岸の漁撈用具	網具	6	シビナワ 	—	ワラ	昭和初	島根町	地引網や四ツ張網、定置網の荒手に使用。 網のガリソ（合わせ糸）に使用する。		4網具7
島根半島沿岸の漁撈用具	網具	7	アゴアミ 	—	鉄	昭和初	島根町	流し網として使う。この網を3反から5反位に接いで両端に浮標をつけて、トビウオの通る海面に潮の流れを横切るように張り、トビウオのかかるのを待つ。		4網具8
島根半島沿岸の漁撈用具	網具	8	網屋道具 	—	アンギヤの替・継糸・順番札等	昭和初	—	網仕事の時に補修用として持っている。	網屋道具一式	4網具9

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	9	アゴナガシアミ	—	木・鉛・絹糸・ワラ	大正初	—	この網を3反から5反位に接いで両端に大きい浮きをつけ、トビウオの通る海面に潮の流れを横切るように張り、トビウオのかかるのを待つ。		4網具10
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	10	モジ網	—	藤		—	小魚を取る網に使う。 大きいものは地引網の袋や、定置網の魚取り、小さいものはタモの網やカツテアに使用する。		4網具11
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	11	コマメ網	—	—	—	—	—		4網具12
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	12	モジ網	—	藤	昭和中	—	小魚をすくうのに使う網で、小さいものではタモ（ガテという金属又は木で作る丸型）に使ったり、地引網の袋（魚取り）やイワシ網の魚取りに使う。		4網具13
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	13	アゴ ソコダテ網	—	綿糸		—	この網を数反連撃し、両端には網か移動しないよう重りを付け、それには目印の旗をつけてトビウオの通る所の海底に建てる。 建てる時は夕方、揚げるのは明朝に揚げる。	3つに分割(現状4点)	4網具14
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	14	網	—	麻糸		—	建網に使用するもの。		4網具15
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	15	アゴ網	—			—	流し網として使う。この網を3反から5反位に接いで両端に浮標をつけて、トビウオの通る海面に潮の流れを横切るように張り、トビウオのかかるのを待つ。		4網具16
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	16	セダテ網	—	綿糸		—	この網は底物や瀬魚を取るもので、その地形に応じて反数を加減し、両端に目印に浮きを取り付け投網する。	3つに分割(現状5点)	4網具17

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	網具	17	タテ網	—	綿糸		—	—		4網具18
漁撈用具 島根半島沿岸の	網具	18	カッチョ網	—	竹・モジ網		島根町	主にエビを取るのに用いる。 三角の頂点を一人が持って沈め、一人が吊り糸を持って曳きながら取る。		4網具19
漁撈用具 島根半島沿岸の	網具	19	カケ網	—	綿糸・鉛・木	—	—	魚の多く通る所の海底に張って置く。両端には浮標を立て、網のあるところがわかるようにして置く。建てる時は夕方、揚げるのは明朝に揚げる。		4網具20
漁撈用具 島根半島沿岸の	網具	20	網	—	綿糸・麻糸	—	—	カッチョウ網に使用したものと思われる。		4網具21
漁撈用具 島根半島沿岸の	網具	21	カエダモ	—	木・鉄・綿糸	—	—	たくさんの魚を一度に揚げることが困難で、このタモで少しづつすくい上げる。		4網具22
漁撈用具 島根半島沿岸の	網具	22	カエダモ	—	木・鉄・綿糸	—	—	たくさんの魚を一度に揚げることが困難で、このタモで少しづつすくい上げる。		4網具23
漁撈用具 島根半島沿岸の	網具	23	カエダモ	—	木・鉄・綿糸	—	—	たくさんの魚を一度に揚げることが困難で、このタモで少しづつすくい上げる。		4網具24
漁撈用具 島根半島沿岸の	網具	24	カエダモ	—	木・鉄・綿糸	—	島根町	たくさんの魚を一度に揚げることが困難で、このタモで少しづつすくい上げる。		4網具25

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	25	カエダモ	—	木・鉄・綿糸	—		たくさんの魚を一度に揚げることが困難で、このタモで少しづつすくい上げる。		4網具26
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	26	スクイダモ	—	木・綿糸	—		これはタモのカッテで、これに網を取り付け浮いている魚をすくうもの。		4網具27
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	27	スクイダモ	柄の長さ1.43m、カッテの金7mm、径50cm、網の深さ95cm	鉄・木・綿糸	—		小魚の浮いた時にすくうのに使用。		4網具28
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	28	スクイダモ	柄の長さ1.43m、カッテの金7mm、径50cm、網の深さ95cm	鉄・木・綿糸	—		小魚の浮いた時にすくうのに使用。		4網具29
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	29	スクイダモ	柄の長さ1.43m、カッテの金7mm、径50cm、網の深さ95cm	鉄・木・綿糸	—		小魚の浮いた時にすくうのに使用。		4網具30
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	30	スクイダモ	柄の長さ1.43m、カッテの金7mm、径50cm、網の深さ95cm	鉄・木・綿糸	—		小魚の浮いた時にすくうのに使用。		4網具31
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	31	スクイダモ	—	鉄・木・綿糸	—		イカ釣り用に使用。		4網具32
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	32	ワカメダモ	直径45cm	—	—		このタモを若布をからんとする海底に沈めて置き、鎌で刈った若布をこのタモの中に入れて集まった時に一度に揚げる。一鎌一鎌揚げるよりまとめて揚げられるので効率が良い。		4網具33

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	網具	33	ワダ	—	木・ワラ	明治・大正 昭和初期	—	地引網、その他の網の上部を浮かす役目に使用した。シタダは網の株に岩をつけ沈下させる役目に使用した。 昭和20年の後期頃より、プラスチック製など、石油を原料にした製品になった。		4網具34
島根半島沿岸の漁撈用具	網具	34	ワダ	—	木・ワラ	明治・大正 昭和初期	—	地引網、その他の網の上部を浮かす役目に使用した。シタダは網の株に岩をつけ沈下させる役目に使用した。 昭和20年の後期頃より、プラスチック製など、石油を原料にした製品になった。		4網具35
島根半島沿岸の漁撈用具	網具	35	モジ網	—	藤	明治末	—	小魚を取る網に使う。これは地引網の袋の一部分である。		4網具36
島根半島沿岸の漁撈用具	網具	36	岩（イワ）	—	石	—	—	トビウオ網の重りに使用する。海底に沈めて建てるとカニがかかって網を切るので、海底と網を離すために使う。		4網具37
島根半島沿岸の漁撈用具	網具	37	ショロ網	—	しょろ	—	—	—		4網具38
島根半島沿岸の漁撈用具	網具	38	タモのカッテ	—	木	—	—	このカッテに網を取り付けて、袋又は魚取りに入った魚を小分けしてすくい揚げるのに使用。		4網具39
島根半島沿岸の漁撈用具	網具	39	アゴ網	—		—	—	アゴ（トビウオ）の底建てで、アゴが通るような場所に夕方海底に建てて置き朝揚げる。		4網具40
島根半島沿岸の漁撈用具	網具	40	アラメダモ	—	竹・網・石	—	島根町	このタモを、刈る所に沈めて置き、刈った若布を一鎌一鎌上に揚げず、タモの中に入れておいてまとめて一度に揚げる。		4網具41

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	網具	41	モズダモ	—	木・鉄・モズ網 （藤）	—	—	小さい魚（自目、背黒イワシ）が水面浅く浮いた時、又はエビなど浅い所にいる小さいものをすくうのに使用する。		4網具42
島根半島沿岸の漁撈用具	網具	42	カエダモ （イワシクミダモ）	径94cm タモ深140cm 柄356cm	木・鉄・綿糸	明治（野波） 昭和30年頃使用	島根町野波	たくさんの魚（イワシ）を一度に揚げることが困難で、このタモで少しづつすくい上げる。柄と枠とは1本の股木。ナダまで引き寄せた網の袋から、2人がかりでイワシを舟にくみ上げた。	「広報しまね157号」掲載	4網具43
島根半島沿岸の漁撈用具	網具	43	ヒキ綱	—	ワラ	—	—	地引網の引き綱。 地引網の両端に取り付けたもので、一方の綱の端を陸のものが持ち、船で網を打ちながら魚群の所に行き、この魚群に網を打ってから網の橋に取り付けてある。網を打ちながら陸に向かい届くと、陸のものに綱を渡して陸のものがこの綱を曳き網を引き揚げる。	イワシ綱	4網具44
島根半島沿岸の漁撈用具	網具	44	ヒキ綱	—	ワラ	—	—	地引網の引き綱。 地引網の両端に取り付けたもので、一方の綱の端を陸のものが持ち、船で網を打ちながら魚群の所に行き、この魚群に網を打ってから網の橋に取り付けてある。網を打ちながら陸に向かい届くと、陸のものに綱を渡して陸のものがこの綱を曳き網を引き揚げる。	イワシ綱	4網具45
島根半島沿岸の漁撈用具	網具	45	ウキダル	上部直径45cm、下部直径41cm、高さ24cm	木・竹	—	—	綱の所在を知らせるもの。標に使用する。		4網具46
島根半島沿岸の漁撈用具	網具	46	ウキダル	—	木・竹	—	—	綱の所在を知らせるもの。標に使用する。		4網具47
島根半島沿岸の漁撈用具	網具	47	ボラサシアミ	—	網・綿糸	—	—	—		4網具48

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	48	ウキ	—	木	—	—	—	台帳記載なし	平成追加 4網具49
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	49	ウキ	—	木	—	—	—	台帳記載なし	平成追加 4網具50
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	50	ウキ	—	木	—	—	—	台帳記載なし	平成追加 4網具51
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	51	ウキ	—	木	—	—	—	台帳記載なし	平成追加 4網具52
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	52	ウキ	—	木	—	—	—	台帳記載なし	平成追加 4網具53
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	53	ウキ	—	木	—	—	—	台帳記載なし	平成追加 4網具54
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	54	ウキ	—	木	—	—	—	台帳記載なし	平成追加 4網具55
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	55	ウキ	—	木	—	—	—	台帳記載なし	平成追加 4網具56

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	56	ウキ	—	木	—	—	—	台帳記載なし	平成追加 4網具57
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	57	ウキ	—	木	—	—	—	台帳記載なし	平成追加 4網具58
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	58	ウキ	—	木	—	—	—	着色 台帳記載なし	平成追加 4網具59
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	59	ウキ	—	木	—	—	—	台帳記載なし	平成追加 4網具60
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	60	タモ大	—	木・金属・網	—	—	—	台帳記載なし	追加 4網具61
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	61	タモ小	—	木・金属・網	—	—	—	台帳記載なし	追加 4網具62
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	62	カケ網	—	木・綱・網	—	—	—	台帳記載なし	追加 4網具63
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	63	カケ網	—	木・網	—	—	—	台帳記載なし	追加 4網具64

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	64	ウキ	—	木	—	—	—	台帳記載なし	追加 4網具65
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	65	ウキ	—	木	—	—	—	台帳記載なし	追加 4網具66
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	66	ウキ	—	木	—	—	—	台帳記載なし	追加 4網具67
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	67	ウキ	—	木	—	—	—	台帳記載なし	追加 4網具68
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	68	ウキ	—	木	—	—	—	台帳記載なし	追加 4網具69
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	69	ウキ	—	木	—	—	—	台帳記載なし	追加 4網具70
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	70	ウキ	—	—	—	—	—	台帳記載なし	追加 4網具71
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	71	ウキ	—	—	—	—	—	台帳記載なし	追加 4網具72

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	72	ウキ	—	—	—	—	—	台帳記載なし	追加 4網具73
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	73	ウキ	—	—	—	—	—	台帳記載なし	追加 4網具74
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	74	ウキ	—	—	—	—	—	台帳記載なし	追加 4網具75
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	75	網	—	—	—	—	—	台帳記載なし 「祈大漁満足昭和二十八年」墨書	追加 4網具76
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	76	網	—	—	—	—	—	台帳記載なし	追加 4網具77
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	77	カケ網	—	—	—	—	—	台帳記載なし	追加 4網具78
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	78	ツナ	—	—	—	—	—	台帳記載なし	追加 4網具79
漁撈用具	島根半島沿岸の網具	79	ツナ	—	—	—	—	—	台帳記載なし	追加 4網具80

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	網具	80	ツナ(ウキ付)	—	—	—	—	—	台帳記載なし	追加 4網具81
島根半島沿岸の漁撈用具	網具	81	ウキ	—	—	—	—	—	台帳記載なし	追加 4網具82

【島根半島沿岸の漁撈用具】 陥穽具

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	陥穽具	1	タコツボ	—	陶器・ワラ	—	島根町	壺を細い綱でからみ、主綱10ヒロ感覚ぐらいに取り付ける。水深5尋～10尋の海底にハエておき、何日か間をおき揚げる。		5陥穽具1
島根半島沿岸の漁撈用具	陥穽具	2	タコツボ	—	陶器・ワラ	—	島根町	壺を細い綱でからみ、主綱10ヒロ感覚ぐらいに取り付ける。水深5尋～10尋の海底にハエておき、何日か間をおき揚げる。		5陥穽具2
島根半島沿岸の漁撈用具	陥穽具	3	タコツボ	—	陶器・ワラ	—	島根町	壺を細い綱でからみ、主綱10ヒロ感覚ぐらいに取り付ける。水深5尋～10尋の海底にハエておき、何日か間をおき揚げる。		5陥穽具3
島根半島沿岸の漁撈用具	陥穽具	4	タコツボ	—	陶器	—	島根町	壺を細い綱でからみ、主綱10ヒロ感覚ぐらいに取り付ける。水深5尋～10尋の海底にハエておき、何日か間をおき揚げる。		5陥穽具4
島根半島沿岸の漁撈用具	陥穽具	5	バイカゴ	—	鉄	—	島根町	主綱に間隔に取り付けて、5～10尋位の砂地のところへ仕掛けておく。2・3日してから揚げてみてバイを取る。	13個	5陥穽具5
島根半島沿岸の漁撈用具	陥穽具	6	ウナギトリカゴ	—	竹	—	島根町	ウナギカゴに細いヒモ（手綱）を付け、川底や河口の海底に仕掛ける。		5陥穽具6
島根半島沿岸の漁撈用具	陥穽具	7	ウナギトリカゴ	—	竹	—	島根町	ウナギカゴに細いヒモ（手綱）を付け、川底や河口の海底に仕掛ける。		5陥穽具7
島根半島沿岸の漁撈用具	陥穽具	8	タコツボ	—	陶器・ワラ	—	—	壺を細い綱でからみ、主綱10ヒロ感覚ぐらいに取り付ける。水深5尋～10尋の海底にハエておき、何日か間をおき揚げる。	台帳記載なし 3個が紐で繋がる	追加 5陥穽具8

【島根半島沿岸の漁撈用具】 舟大工用具

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	舟大工用具	1	ナカズリノコ （舟大工用 摺鋸）	—	木・鉄	— 大正より	島根町大芦	板舟のはぎ目（合せ目）を仕上げる際に使用する鋸。荒摺鋸、中摺鋸、仕上げ鋸の三通りを以て、各鋸数度摺る		追加 舟大工用具1
島根半島沿岸の漁撈用具	舟大工用具	2	アラズリノコ （舟大工用 鯛形鋸）	—	木・鉄	— 大正より昭和まで	島根町大芦	板のはぎ目（合せ目）一番先に摺る時に使う荒摺鋸。舟のはぎ目、合せ目全般を幾度も摺り合わす鋸摺り順は、荒摺、中摺り、仕上摺順に適当に最後に仕上鋸を使う。三通りの鋸摺回数は制限し、時の状況に依る		追加 舟大工用具2
島根半島沿岸の漁撈用具	舟大工用具	3	シアゲノコ （舟大工用 サキボソノ 仕上鋸）	—	木・鉄	— 大正より	島根町大芦	五百類（イオルイ）製（播州）。鋸摺仕上専門、数回摺る。	「五百類」は「五百蔵」（イオロイ、三木市の鍛冶屋）の誤りか	追加 舟大工用具3
島根半島沿岸の漁撈用具	舟大工用具	4	ナカズリノコ （舟大工用 摺鋸）	—	木・鉄	— 大正初期より	島根町大芦	はぎ目、合せ目全般を数回すり合わす	製作者：山口朝太郎	追加 舟大工用具4
島根半島沿岸の漁撈用具	舟大工用具	5	コノコ （舟大工用 小鋸）	—	木・鉄	—	島根町大芦	舟各所の中摺（ナカズリ）、仕上両方に使用		追加 舟大工用具5
島根半島沿岸の漁撈用具	舟大工用具	6	シアゲノコ （舟大工用 仕上鋸）	—	木・鉄	—	島根町大芦	はぎ合わせ、其他合せ目全体に使用		追加 舟大工用具6
島根半島沿岸の漁撈用具	舟大工用具	7	コノコ （舟大工用 小鋸）	—	木・鉄	—	島根町大芦	仕上鋸の小鋸にして主に曲った所に使う		追加 舟大工用具7
島根半島沿岸の漁撈用具	舟大工用具	8	テオノ （チヨンノ）	—	木・鉄	— 昭和初期	島根町大芦	材木削りに使う	製作者：大芦鍛冶職　北野金右衛門	追加 舟大工用具8

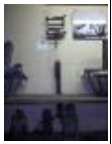
登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	舟大工用具	9	ツバノミ （ツバノミ） 	—	木・鉄	—	島根町大芦	舟釘を打込む以前に道穴を開く道具。金槌で叩き穴をより置く（釘道を付け置く）	製作者：隠岐國鍛冶屋	追加舟大工用具9
島根半島沿岸の漁撈用具	舟大工用具	10	クギシメ （クギシタ） 	—	木・鉄	昭和初期 —	島根町大芦	造船道具、釘の頭にあてがい金槌で叩いて釘をしめる	製作者：瀬崎鍛冶屋	追加 舟大工用具10
島根半島沿岸の漁撈用具	舟大工用具	11	ノコノハワケ （ハワケ） 	—	木・鉄	—	島根町大芦	此棒を木に打込んで、下の鍔で止め立てて上の平面に鋸を当て、内分け金槌でコツコツと、鋸の歯を右と左に分ける		追加 舟大工用具11
島根半島沿岸の漁撈用具	舟大工用具	12	舟大工道具 一式 	—	木・鉄	—	島根町野波	—	（台帳記載なし） ノコギリ類5点 ノミ類12点 ツバノミ類3点 カンナ類6点 チョウナ・マサカリ類2点 計量具21点 カスガイ9点 船釘類7点 水平器3点	追加 舟大工用具12
島根半島沿岸の漁撈用具	舟大工用具	13	舟大工道具 一式 	—	木・鉄	—	島根町野波	—	（台帳記載なし） ノコギリ類2点 ノミ類14点 カンナ類2点 計量具4点 船釘類8点 その他の道具18点 その他の資料4点	追加 舟大工用具13

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	舟大工用具	14	舟大工道具 一式 	—	木・鉄	—	—	—	（台帳記載なし） ノコギリ類1点 ゲンノウ類1点 船釘類146点 その他の道具8点 その他の資料4点	追加 舟大工用具14
島根半島沿岸の漁撈用具	舟大工用具	15	舟大工道具 一式 	—	木・鉄	—	—	—	（台帳記載なし） ノコギリ類3点 ノミ類4点 カスガイ6点 船釘類71点 その他の道具2点 その他の資料4点	追加 舟大工用具15
島根半島沿岸の漁撈用具	舟大工用具	16	サンパ模型 	全長74.0cm 幅16．4cm	木（杉・ヒノキ）	—	島根町大芦	実物の1/10の模型を作って、漁師の新船建造の参考とするもの。実物の寸法は全長およそ24尺（7.27m）、幅4.8尺（1.45m）	「広報しまね176号」掲載	13その他 13001

【島根半島沿岸の漁撈用具】 舟関係具

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	舟関係具	1	石油ランプ （海ランプ） 	カサ直径44cm 高さ60cm	—	—	島根町	ランプ立て木を舟べりに立て、それにランプを差し込むようにしてつるし、夜釣りの1本釣りの灯りに使用した。 イサキ釣り等。	購入品 角型 「広報しまね156号」掲載	7舟関係具A灯火具1
島根半島沿岸の漁撈用具	舟関係具	2	石油ランプ 角型 	—	—	—	—	ランプ立て木を舟べりに立て、それにランプを差し込むようにしてつるし、夜釣りの1本釣りの灯りに使用した。 イサキ釣り等。	購入品 角型	7舟関係具A灯火具2
島根半島沿岸の漁撈用具	舟関係具	3	石油ランプ 角型 	—	ガラス・真鍮	—	—	ランプ立て木を舟べりに立て、それにランプを差し込むようにしてつるし、夜釣りの1本釣りの灯りに使用した。 イサキ釣り等。	購入品 角型	7舟関係具A灯火具3
島根半島沿岸の漁撈用具	舟関係具	4	石油ランプ 置ランプ 	—	—	—	島根町	ランプ立て木を舟べりに立て、それにランプを差し込むようにしてつるし、夜釣りの1本釣りの灯りに使用した。 イサキ釣り等。 置きランプ。	購入品 角型 置きランプともいって、灯り位置を移動して使用したり、夜道を歩行する時などにも使用。	7舟関係具A灯火具4
島根半島沿岸の漁撈用具	舟関係具	5	石油ランプ 煙突 	—	—	—	島根町	ランプ立て木を舟べりに立て、それにランプを差し込むようにしてつるし、夜釣りの1本釣りの灯りに使用した。 イサキ釣り等。	購入品	7舟関係具A灯火具5
島根半島沿岸の漁撈用具	舟関係具	6	石油ランプ 置ランプ 	—	—	—	島根町	ランプ立て木を舟べりに立て、それにランプを差し込むようにしてつるし、夜釣りの1本釣りの灯りに使用した。 イサキ釣り等。	購入品 置きランプ	7舟関係具A灯火具6
島根半島沿岸の漁撈用具	舟関係具	7	石油ランプ サヨリランプ 	—	—	—	島根町	テンマ舟の船首よりに座し、その後へランプ立ての木の棒を立て、それにランプを差し込み前方を照らす。舟を前進させながらサヨリをすくう時に使う。	ブリキ職人による特注品	7舟関係具A灯火具7

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	舟関係具	8	ガス燈 角型	高さ94cm	—	—	—	ランプ立て木を舟べりに立て、それにガス燈を差し込むようにしてつるし、夜釣りの1本釣りの灯りに使用する。 明るさが石油ランプより明るいので、夜釣り、夜突きなどに使用した。	購入品 角型火口（2）	7舟関係具A灯火具9
島根半島沿岸の漁撈用具	舟関係具	9	ガス燈 丸型	—	—	—	—	ランプ立て木を舟べりに立て、それにガス燈を差し込むようにしてつるし、夜釣りの1本釣りの灯りに使用する。 明るさが石油ランプより明るいので、夜釣り、夜突きなどに使用した。	サンパに付属 購入品 丸型火口（1）	7舟関係具A灯火具10
島根半島沿岸の漁撈用具	舟関係具	10	ガス燈 丸型	—	—	—	—	ランプ立て木を舟べりに立て、それにガス燈を差し込むようにしてつるし、夜釣りの1本釣りの灯りに使用する。 明るさが石油ランプより明るいので、夜釣り、夜突きなどに使用した。	購入品 丸型	7舟関係具A灯火具11
島根半島沿岸の漁撈用具	舟関係具	11	ガス燈 丸型	—	—	—	—	ランプ立て木を舟べりに立て、それにガス燈を差し込むようにしてつるし、夜釣りの1本釣りの灯りに使用する。 明るさが石油ランプより明るいので、夜釣り、夜突きなどに使用した。	購入品 丸型火口（1）	7舟関係具A灯火具12
島根半島沿岸の漁撈用具	舟関係具	12	ガスタンク	—	鉄	—	—	アセチレンガスを燃料にするためのガスタンク。 ガス燈用。	購入品	7舟関係具A灯火具13
島根半島沿岸の漁撈用具	舟関係具	13	ガスタンク	—	鉄	—	—	アセチレンガスを燃料にするためのガスタンク。 ガス燈用。	購入品	7舟関係具A灯火具14
島根半島沿岸の漁撈用具	舟関係具	14	ガンドウ	—	銅	—	—	桶型の携帯用灯火具	購入品 台帳ではガスタンクとなっている	7舟関係具A灯火具15
島根半島沿岸の漁撈用具	舟関係具	15	ガス燈火口	—	—	—	島根町	ガス燈の火口で両端よりガスが出て燃える。	購入品 火口（2）個用	7舟関係具A灯火具16

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	16	ガス燈火口	—	鉄	—	島根町	ガス燈の火口で両端よりガスが出て燃える。	購入品	7舟関係具A灯火具17
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	17	ガス燈火口	—	—	—	—	ガス燈の火口で両端よりガスが出て燃える。	購入品	7舟関係具A灯火具18
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	18	ミズサシタンク	—	—	—	—	ガスタンクに使用する水を入れる。	購入品 ガス燈用	7舟関係具A灯火具19
漁撈用具	島根半島沿岸の漁舟関係具	19	カガリビタキ 	全長125.5cm 柄69cm 台30×20.5cm	鉄・木	—	島根町	シュロ縄で舟の胴木にくくり付け、台の上に肥松をのせて焚き、漁をした。一種の集魚灯。肥松が落ちないよう長さ15cmの爪が左右2本ずつ立ててあるのが特徴。 イワシ網で夜のタキ入り用。	鉄部は鍛冶屋に作らせる 「広報しまね158号」掲載	7舟関係具A灯火具20
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	20	燈シン	—	—	—	島根町	石油ランプの灯りを灯す芯。 取替え用。	購入品 石油ランプ用	7舟関係具A灯火具21
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	21	燈シン	—	—	—	島根町	石油ランプの灯りを灯す芯。 取替え用。	購入品	7舟関係具A灯火具22
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	22	燈シン	—	—	—	島根町	石油ランプの灯りを灯す芯。 取替え用。	購入品	7舟関係具A灯火具23
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	23	燈シン	—	—	—	島根町	石油ランプの灯りを灯す芯。 取替え用。	購入品	7舟関係具A灯火具24

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	舟関係具	24	燈シン	—	—	—	島根町	石油ランプの灯りを灯す芯。 取替え用。	購入品	7舟関係具A灯火具25
漁撈用具 島根半島沿岸の	舟関係具	25	燈シン	—	—	—	島根町	石油ランプの灯りを灯す芯。 取替え用。	購入品	7舟関係具A灯火具26
漁撈用具 島根半島沿岸の	舟関係具	26	燈シン	—	—	—	島根町	石油ランプの灯りを灯す芯。 取替え用。	購入品	7舟関係具A灯火具27
漁撈用具 島根半島沿岸の	舟関係具	27	燈シン	—	—	—	島根町	石油ランプの灯りを灯す芯。 取替え用。	購入品	7舟関係具A灯火具28
漁撈用具 島根半島沿岸の	舟関係具	28	テサゲデンチランプ	—	—	—	島根町	—	購入品	7舟関係具A灯火具29
漁撈用具 島根半島沿岸の	舟関係具	29	蓄電池用燈具のカサ	—	—	—	—	—	購入品 カサ3枚	7舟関係具A灯火具30
漁撈用具 島根半島沿岸の	舟関係具	30	水中用燈具一式	—	鉛・ガラス	—(松江) —	島根町	蓄電池用集魚灯	サンパに付属 購入品 S49台帳記載	7舟関係具A灯火具31
漁撈用具 島根半島沿岸の	舟関係具	31	集魚灯	—	—	—	—	—	カサのみ	7舟関係具A灯火具32

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	舟関係具	32	集魚灯	—	—	—	—	—	カサのみ	7舟関係具A灯火具33
漁撈用具 島根半島沿岸の	舟関係具	33	集魚灯	—	—	—	—	—	カサのみ	7舟関係具A灯火具34
漁撈用具 島根半島沿岸の	舟関係具	34	ガス灯	長さ 30cm 幅　30cm 高さ 50cm	鉄・ガラス	大正(瀬崎) 昭和20年頃	島根町瀬崎	集魚灯。アセチレンガス用。イカ釣り、イサキ釣りに使われたもの。ホヤの長さ22cm、径20cm、カサの径42cm。	丸型 S49台帳記載 「広報しまね154号」掲載	7舟関係具A灯火具35
漁撈用具 島根半島沿岸の	舟関係具	35	石油ランプ	—	—	—	—	—	角型 台帳記載なし	追加 7舟関係具A灯火具36
漁撈用具 島根半島沿岸の	舟関係具	36	サンパ	長さ　720.0 cm 幅　150.0 cm	木(杉)・鉄(釘)	— 大正初・昭和	島根町	島根町では、無動力船で、主として漁業に使われてきた舟をサンパと称している。幅が5尺(1.5m)の舟を5尺サンパといい、沖合の漁に使われた。(「島根半島漁撈習俗調査報告書　第2集」より)	地元舟大工が製作 船底、側板破損あり	7舟関係具B舟具1
漁撈用具 島根半島沿岸の	舟関係具	37	口	全長　467.0 cm	木(カシ)	— 大正初・昭和	島根町	船の進行時に口にハヤオをかけて漕ぐ。	舟大工が製作 サンパに付属	7舟関係具B舟具2
漁撈用具 島根半島沿岸の	舟関係具	38	口	全長　400.0 cm	木(カシ)	— 大正初・昭和	—	船の進行時に口にハヤオをかけて漕ぐ。		7舟関係具B舟具3
漁撈用具 島根半島沿岸の	舟関係具	39	カギミザオ (カギメザオ)	全長　350.0 cm	木・鉄	昭和(野波) 昭和40年代	島根町野波	船を突き放したり、停止させたり、鉤にかけて引き寄せたりする時に用いる。	S49台帳記載	7舟関係具B舟具4

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	40	カギミザオ （カギメザオ） 	全長　350.0 cm	木・鉄	昭和(野波) 昭和40年代	島根町野波	船を突き放したり、停止させたり、鉤にかけて引き寄せたりする時に用いる。	S49台帳記載	7舟関係具B舟具5
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	41	ミザオ （メザオ） 	全長　300.0 cm	竹	—	島根町	船を突き放したり、停止させたりする時に用いる。		7舟関係具B舟具6
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	42	カイ 	全長　170.0 cm	木	—	島根町	船の進行の時、船尾（トモ）で櫓を押し、表寄りの右舷側で櫂を持ってかく。 主にテンマ船の場合に用いる。	地元舟大工が製作	7舟関係具B舟具7
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	43	カイ 	全長　170.0 cm	木	—	島根町	船の進行の時、船尾（トモ）で櫓を押し、表寄りの右舷側で櫂を持ってかく。 主にテンマ船の場合に用いる。	S49台帳記載 地元舟大工が製作	7舟関係具B舟具8
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	44	カイ 	全長　170.0 cm	木	—	島根町	船の進行の時、船尾（トモ）で櫓を押し、表寄りの右舷側で櫂を持ってかく。 主にテンマ船の場合に用いる。	S49台帳記載 地元舟大工が製作	7舟関係具B舟具9
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	45	キイカリ （キンゴロー） 	全長　155.0 cm	木・石	—	島根町	錨に綱をつけ、1本釣りの時などに使用し、セにかかる。	木製石付き錨 サンパ船付属	7舟関係具B舟具10
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	46	イカリヅナ 	—	ワラ	—	島根町	船から下ろす錨に付ける綱。ワラをそげて叩き、手で綱をなった。	サンパ船付属	7舟関係具B舟具11
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	47	トモヅナ 	—	ワラ	—	—	錨を下ろし、船を島や灘へ着け、カカッテ（オカシ）ておく時に使用する。ワラをそげて叩き、手で綱をなった。	サンパ船付属	7舟関係具B舟具12

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	舟関係具	48	マタギ	—	木	—	島根町	元を削ったマタギ（又木）を、船の周りに穴を空けマタギを立てる。それに棹や網をかける。	サンパ船付属	7舟関係具B舟具13
漁撈用具 島根半島沿岸の	舟関係具	49	アカトリ （かすり）	長さ 39.0cm 幅 23.2cm 高さ 4.8cm	木(松)	—	島根町加賀浜	船にアカがたまった時、すくって捨てる時に用いる。松材の1枚板を手彫りして作る。	「広報しまね161号」掲載	7舟関係具B舟具14
漁撈用具 島根半島沿岸の	舟関係具	50	アカトリ	—	木	—	島根町	船にアカがたまった時、すくって捨てる時に用いる。		7舟関係具B舟具15
漁撈用具 島根半島沿岸の	舟関係具	51	アカトリ	—	木	—	島根町	船にアカがたまった時、すくって捨てる時に用いる。		7舟関係具B舟具16
漁撈用具 島根半島沿岸の	舟関係具	52	アカトリ	—	木	—	島根町	船にアカがたまった時、すくって捨てる時に用いる。		7舟関係具B舟具17-1
漁撈用具 島根半島沿岸の	舟関係具	53	アカトリ	—	木	—	島根町	船にアカがたまった時、すくって捨てる時に用いる。		7舟関係具B舟具17-2
漁撈用具 島根半島沿岸の	舟関係具	54	スリダケ	—	竹	—	島根町	1本釣等、釣漁のとき、ヨマをすらせる竹。竹を船べりの長さに切ってウワズレに結びつける。	サンパ船付属	7舟関係具B舟具18
漁撈用具 島根半島沿岸の	舟関係具	55	マエアテ	—	トマゲ	—	島根町	1本釣りなどでヨマをたぐる時、ひざが濡れないよう前あてとする。	8月頃トマゲをとって干し、シビナワで編む。	7舟関係具B舟具19

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	56	シキモノ	—	ワラ	—	島根町	1本釣りなどの時、座してヨマをたぐるその時の敷物。		7舟関係具B舟具20
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	57	シキモノ	—	ワラ	—	島根町	1本釣りなどの時、座してヨマをたぐるその時の敷物。		7舟関係具B舟具21
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	58	ハヤオ	—	—	—	島根町	船の櫓を漕ぐ時に、ハヤオを櫓のチクにかけておす（漕ぐ）時に用いる。	サンパに付属	7舟関係具B舟具22
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	59	ウシロドマ	—	トマゲ	—	島根町	1本釣りの夜釣りに出た時、トマを立てその蔭で魚を釣る。	トマゲをシビナワでトマアミに編む。	7舟関係具B舟具23
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	60	ヤネドマ	—	トマゲ	—	島根町	1本釣りの夜釣りに出た時、トマの屋根の部分。	サンパに付属	7舟関係具B舟具24
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	61	マエアテ	—	シュロ	—	島根町	1本釣りなどでヨマをたぐる時、ひざが濡れないよう前あてとする。	シュロをとって干し、シビナワで編む。	7舟関係具B舟具25-1
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	62	マエアテ	—	シュロ	—	島根町	1本釣りなどでヨマをたぐる時、ひざが濡れないよう前あてとする。	シュロをとって干し、シビナワで編む。	7舟関係具B舟具25-2
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	63	マエアテ マエドマ	—	トマゲ・ワラ	— 昭和25年頃まで	島根町	櫓船で1本釣りでひざの上にのせ、その上に道糸をたぐり上げるのに使用した。ぬれないためでもあったが現在は使用していない。	トマゲを乾燥させて編んだもの。	7舟関係具B舟具25-3

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	64	アカトリ （かすり） 	—	木	—	島根町	船にアカがたまった時、すくって捨てる時に用いる。		7舟関係具B舟具26
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	65	シキモノ 	—	ワラ	—	島根町	1本釣りなどの時、座してヨマをたぐるその時の敷物。		7舟関係具B舟具27
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	66	マキアゲ （カグラ） 	—	木	—	島根町	タテ網などで網を揚げるときに網を巻き揚げる。 タテ網などを巻き上げるときに用いるカグラサン。	サンパに付属	7舟関係具B舟具28
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	67	マキアゲ （カグラ） 	全長　140.0 cm	木	明治 —	島根町野波	タテ網などを巻き上げるときに用いるカグラサン(上部のみ)	S49台帳記載 台座は不明	7舟関係具B舟具29
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	68	マキアゲダイ 	—	木	明治 —	島根町野波	タテ網などを巻き上げるときに用いる。	S49台帳記載	7舟関係具B舟具30
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	69	カイ 	全長　170.0 cm	木	—	島根町	船の進行の時、船尾（トモ）で櫓を押し、表寄りの右舷側で櫂を持ってかく。 主にテンマ船の場合に用いる。		7舟関係具B舟具31
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	70	カイ (カイ) 	全長　300.0 cm	木	—	島根町	船の進行の時、船尾（トモ）で櫓を押し、表寄りの右舷側で櫂を持ってかく。 主にテンマ船の場合に用いる。		7舟関係具B舟具32
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	71	カナイカリ 	—	鉄	—	島根町	船を浮かす（停泊）時や、夜釣りなどで瀬にかかる時に用いる錨。	S49台帳に写真あり	7舟関係具B舟具33

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	舟関係具	72	カジ オトシカジ	—	木	—	島根町	帆船、発動機船の進行時に方向を定める舵。	船大工に作らせる	7舟関係具B舟具34
島根半島沿岸の漁撈用具	舟関係具	73	ウミバコ	—	木	—	島根町	釣漁等出漁するとき、釣具などの予備の品や修理道具入れの箱	（中身なし） 引き出し破損	7舟関係具B舟具35
島根半島沿岸の漁撈用具	舟関係具	74	ウミコタツ	外箱(やぐら) 縦26cm、横28.5cm、高さ28cm。 土製の火入れ 底周り76cm、高さ16cm、口周り30cm	木・ヤキモノ	—	島根町	帆船で使われた手あぶりで、主にカジをとる手を暖めたものといわれる。すべて素人の手づくり。全面は採暖のための隙間が開けられ、両わきには持ち手が付けてある。	「広報しまね170号」掲載	7舟関係具B舟具36
島根半島沿岸の漁撈用具	舟関係具	75	ウミコタツ	—	木・ヤキモノ	—	島根町	冬、テナシイカ釣りなどに用いる。寒い季節に船上で用いる手あぶり。	火入れ付き	7舟関係具B舟具37
島根半島沿岸の漁撈用具	舟関係具	76	ウミコタツ	縦　26.0cm 横　28.5cm 高　28.0cm	木・鉄	—	島根町	冬、テナシイカ釣りなどに用いる。寒い季節に船上で用いる手あぶり。		7舟関係具B舟具38
島根半島沿岸の漁撈用具	舟関係具	77	羅針機 ジシャク	—	—	—	島根町	船の進行時、方角を見る機械。	購入品	7舟関係具B舟具39
島根半島沿岸の漁撈用具	舟関係具	78	イカリヅナ	—	シュロ・綿布	—	島根町	イカリヅナ・モヤイヅナ	サンパに付属	7舟関係具B舟具40

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	79	カガリツナ	—	麻	—	—	カガリ綱は最高級品で、モヤイ綱やイカリ綱、帆綱に使用して、シケの時などは最後の命綱といわれていた。	購入品	7舟関係具B舟具41
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	80	カイ	—	木（カシ）	—	—	櫓船時代の櫓の補助役に使用した。		7舟関係具B舟具42
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	81	カジ	—	木（カシ）	—	—	船のトモの部分に取り付ける舵。船の航行には絶対に必要なもの。（カジがなくては航行ができない。）	水中部は鉄板でつなぎとめ。	7舟関係具B舟具43
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	82	タコイカシブネ	長さ 110cm 幅 35cm 高さ40cm 舟形	杉板・竹	昭和47年 昭和47年	島根町野波 加賀浜	地引網や四ツ張網などにより、磯でとったアジ、イシダイ、クロヤ、メバルなどを、沖の養殖の生かし網まで運ぶ時使用する。加賀浜の奥村靄悦が観光養殖をしていた時の手製のいかし。（「広報しまね」より）	S49台帳記載 広報しまね178号掲載	7舟関係具B舟具44（13－B-1）
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	83	エビイカシカゴ	—	—	—	—	かなぎ漁で採ったエビや魚、貝類を暑い時期に生間ではすぐ死ぬので、このカゴをサンパの船尾につり下げて（約1m）おき、港へ帰ってからは別の大きなイカシに入れる。いわば船上で使う仮の「イカシ」。		7舟関係具B舟具45（13－B-2）
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	84	イカシカゴ	径 53×23cm 網 50cm	竹・網	野波製作 昭和30年代	島根町野波	獲物が傷みやすい暑い時期にカナギをする場合、艫の胴木の「つわり」から約1mのひもで海中にぶらさげておき、採ったアワビやサザエを直接この中に入れる。いわば舟の上で使う仮のイカシであり、港に帰ってからは別のイカシに入れかえる。（「広報しまね」より）	S49台帳記載 広報しまね177号掲載 長さ7cmのカエシあり	7舟関係具B舟具46（13－B-3）
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	85	ジョエン （イタヤカイトリ）	—	鉄	昭和30（瀬崎） 昭和39～41年頃	瀬崎 —	昭和38年の豪雪（寒）で、異常発生したといわれるイタヤ貝の大漁が島根町沖合で続いた。その時に使用されたもの。 金網の袋を取り付け、海底を曳いて採る。	S49台帳記載	7舟関係具B舟具47
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	86	マホ	—	木綿	—	—	船の航海に使う。風の向きや風の強弱によって操作を行い目的地まで櫓を使わずに行くことができる。船の大きさに合わせて大きいのや小さいのを作る。		7舟関係具B舟具48

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	87	帆道具	—	—	—	島根町	—		7舟関係具B舟具49（13－B-6）
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	88	帆道具大 （ぼろっこ）	—	木	—	—	—	八重ボロッコ	7舟関係具B舟具50（13－B-7）
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	89	帆道具単 （ぼろっこ）	—	木・鉄	—	島根町	—		7舟関係具B舟具51（13－B-8）
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	90	帆道具 （ぼろっこ）	—	木・鉄	—		—		7舟関係具B舟具52（13－B-9）
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	91	帆道具中単 （ぼろっこ）	—	木・鉄	—		—	中八重	7舟関係具B舟具53（13－B-10）
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	92	帆道具小 （ぼろっこ）	—	木・鉄	—	—	—		7舟関係具B舟具54（13－B-11）
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	93	ヒカエ網止メ	—	—	—	—	—		7舟関係具B舟具55（13－B-12）
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	94	ビク （べく）	—	—	—	—	—		7舟関係具B舟具56（13－B-13）

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	95	ワガマ	—	鉄	—	—	—	イカリ縄切り	7舟関係具B舟具57（13－B-14）
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	96	ワガマノハ	—	鉄	—	島根町	—	イカリ	7舟関係具B舟具58（13－B-15）
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	97	イカリキリ （えかーきり）	長 35.0cm 幅 15.0cm 刃 18x3cm	木・鉄	— 昭和21～25年頃	島根町	大敷網などのイカリ綱を切る道具。大敷を切りあげるとき錨を捨てるが、綱はなるべく長く回収したいので海底で切り取るためのもの。輪になった綱に別の綱を取り付け、木枠の中にイカリの綱を通してから海底まで下ろし、この綱切りの綱を強く引いて切り取る。	S49台帳に写真あり「広報しまね169号」掲載	7舟関係具B舟具59（13－B-16）
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	98	（ぼろっこ）	—	木・鉄	—	—	—	単	7舟関係具B舟具60（13－B-17）
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	99	（ぼろっこ）	—	木・鉄	—	—	—	中八重	7舟関係具B舟具61（13－B-18）
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	100	（ぼろっこ）	—	木・鉄	—	—	—	中単	7舟関係具B舟具62（13－B-19）
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	101	（ぼろっこ）	—	木・鉄	—	—	—	小	7舟関係具B舟具63（13－B-20）
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	102	（ぼろっこ）	—	木	—	—	—		7舟関係具B舟具64（13－B-21）

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具	島根半島沿岸の	舟関係具	103	（ぼろっこ）	—	木・鉄	—	—	—		7舟関係具B舟具65（13－B-22）
漁撈用具	島根半島沿岸の	舟関係具	104	（ぼろっこ）	—	木・鉄	—	—	—		7舟関係具B舟具66（13－B-23）
漁撈用具	島根半島沿岸の	舟関係具	105	（ぼろっこ）	—	木・鉄	—	—	—		7舟関係具B舟具67（13－B-24）
漁撈用具	島根半島沿岸の	舟関係具	106	（ぼろっこ）	—	木・鉄	—	—	—		7舟関係具B舟具68（13－B-25）
撈用具	島根半島沿岸の漁	舟関係具	107	（ぼろっこ）	—	木・鉄	—	—	昔よりぼろっこの使用範囲は広く、帆かけ、船の巻上げ、物を引く等、数多く使用された。現在は金属製のものが多く使用されている。 ぼっろこの種類は単（1）、復（2）、3車とある。ぼろっこは大小あるが後は全部同じである。	材料は、現在は鉄、ステンレス製が多い。	7舟関係具B舟具69（13－B-26）
漁撈用具	島根半島沿岸の	舟関係具	108	シャコ	—	ロープ･鉄	— 昭和40年代	瀬崎	イカリをロープや鉄鎖とつなぐ	S49台帳記載 サンパ船に付属	7舟関係具B舟具70（13－B-27）
漁撈用具	島根半島沿岸の	舟関係具	109	滑車	—	木・綱	—	—	—	台帳記載なし	追加 7舟関係具B舟具71
漁撈用具	島根半島沿岸の	舟関係具	110	滑車	—	木・綱	—	—	—	台帳記載なし	追加 7舟関係具B舟具72

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	111	アンバ	—	木	—	—	—	台帳記載なし	追加 7舟関係具B舟具 73
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	112	晴雨計	—	金属	—	島根町	—		13その他 13 007
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	113	海図	—	紙	—	—	—	浜田近海	13その他 13 002
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	114	海図	—	紙	—	—	—	九州北部下關海峡至平戸瀬戸 M45.4.23刊行	13その他 13 003
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	115	海図	—	紙	—	—	—	浜田港	13その他 13 004
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	116	海図	—	紙	—	—	—	下關海峡至釜山港 T5.3.10再版	13その他 13 005
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	117	海図	—	紙	—	—	—	角島至地蔵先	13その他 13 006
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	118	合図旗	—	竹、布	—	—	竹と布で作成する 大きさは自分で決め、使用に便利な大きさに作っていた 船と船との連絡と、陸と船との連絡合図に使っていた		13その他 13 009

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	119	海図	—	紙	—	—	—	本洲九州及四國附朝鮮 大改正M25.8月	13その他 13 013
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	120	海図	—	紙	—	—	—	九州全岸	13その他 13 014
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	121	弁当箱 （メチ 大、 ベントメチ）	—	木	— 大正	島根町	漁に出る時の弁当飯入れ。	購入品 紐付き	7舟関係 具C食1
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	122	弁当箱 （メチ 大、 ベントメチ）	—	木	— 大正	島根町	漁に出る時の弁当飯入れ。	購入品 紐付き	7舟関係 具C食2
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	123	弁当箱 （メチ）	—	木	—	島根町	漁に出る時の弁当飯入れ。	購入品 紐付き	7舟関係 具C食3
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	124	弁当箱 （メチ 大、 ベントメチ）	—	木	—	島根町	漁に出る時の弁当飯入れ。	購入品 紐なし	7舟関係 具C食4
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	125	ベントウコウリ	—	柳	—	島根町	夏季弁当に使用。	購入品 内側に貼紙文字あり	7舟関係 具C食5
漁撈用具	島根半島沿岸の舟関係具	126	ベントウコウリ	—	柳	—	島根町	夏季弁当に使用。	購入品	7舟関係 具C食6

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	舟関係具	127	ミズタンク	—	ブリキ	—	島根町	出漁時の携帯水タンク	ブリキ屋で注文制作	7舟関係 具C食7
漁撈用具 島根半島沿岸の	舟関係具	128	ミズダル	—	木	—	島根町	出漁時の携帯水タンク	購入品 持ち手付	7舟関係 具C食8
撈用具 島根半島沿岸の漁	舟関係具	129	ミズダル	高さ　17.0m 上の径　25.5cm 底径　23.3cm	スギ	— 大正末期まで	島根町	出漁時の携帯水タンク 沖で漁をするとき、舟に積んで出た飲み水入れの樽。上方右端に1.5cm平方の穴があけてあり、ここから水の出し入れをした。（「広報しまね171号」）	S49台帳に写真あり 渋塗　持手付　購入品 「広報しまね171号」掲載	7舟関係 具C食9
漁撈用具 島根半島沿岸の	舟関係具	130	弁当箱 （メチ）	—	木	—	島根町	漁に出る時の弁当飯入れ。	購入品 底板なし	7舟関係 具C食10
漁撈用具 島根半島沿岸の	舟関係具	131	弁当箱 （メチ 小）	—	木	—	島根町	—	台帳記載なし 焼印あり	追加 7舟関係 具C食11
漁撈用具 島根半島沿岸の	舟関係具	132	弁当箱 （メチ 大）	—	木	—	島根町	—	台帳記載なし 渋塗り	追加 7舟関係 具C食12
漁撈用具 島根半島沿岸の	舟関係具	133	包丁	—	木・鉄	—	島根町	—	台帳記載なし 布袋付き	追加 7舟関係 具C食13
漁撈用具 島根半島沿岸の	舟関係具	134	包丁	—	木・鉄	—	島根町	—	台帳記載なし 持ち手に刻印あり	追加 7舟関係 具C食14

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	舟関係具	135	砥石	—	石	—	島根町	—	台帳記載なし	追加 7舟関係具C食15

【島根半島沿岸の漁撈用具】 加工用具

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	1	（えーぼしがま）	全長73.0cm、高さ25cm	鉄	― 明治中～	島根町	煮干イワシ製造に使用。釜の中に水を入れて焚き、水が沸騰した中にイワシを入れ、再び沸騰させてから揚げる。	市販品	8加工用具1
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	2	（えーぼししじ）	全長150.0cm、横95cm	カヤ	― 明治初期～昭和中期	―	地面と少し間隔を保つようにサナ（1cm角で長さ150cmの角材）を作りその上にエーボシシジを広げ、それにエーボシガマで煮たイワシをエーボシダモですくい揚げ、これを平均に広げて天日で乾燥させる時に用いる蓑。		8加工用具2
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	3	（えーぼししじ）	全長150.0cm、横95cm	カヤ	―	―	地面と少し間隔を保つようにサナ（1cm角で長さ150cmの角材）を作りその上にエーボシシジを広げ、それにエーボシガマで煮たイワシをエーボシダモですくい揚げ、これを平均に広げて天日で乾燥させる時に用いる蓑。		8加工用具3
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	4	（たけしじ）	80cm	竹	―	―	―		8加工用具4
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	5	（たけしじ）	全長150.0cm、横80cm	竹	― 昭和24～25年頃	―	―		8加工用具5
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	6	いりぼし用すじ枠とすじ（えーぼしせいろ）	枠 75.5×3.7　高さ5.0cm すじ 73.0×51.5cm	スギ・竹・藁縄	― 昭和24～25年頃	―	イワシ、アジゴなどを「いしぼし」にするときに使用。65cm～85cmで70cm位の鉄製の釜で湯を沸騰させ、その中に生のイワシを平均に広げたセイロを6～10枚位重ねて台の上にのせ、それを滑車で釜の中に入れる。イワシはその上で煮上がり、それを滑車で揚げ1枚1枚にして天日に乾す。この方法でイワシを傷めることなく上等の製品ができる。	「広報しまね175号」掲載	8加工用具6
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	7	（えーぼしたも）	全長　85.0cm	木・針金	― 明治初期～昭和中期	―	えーぼし釜で煮てあるイワシを頃合を見てこのタモですくい揚げる（一釜で5本から7本を使用）。これを流し台の上で湯を切り、幾分冷えてから、広げてあるエーボシシジに平均に広がるようにふるい落とす。	網に破れあり	8加工用具7

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	8	（えーぼしたも）	全長　82.0cm	木・針金	— 明治初期～ 昭和20年代	—	えーぼし釜で煮てあるイワシを頃合を見てこのタモですくい揚げる（一釜で5本から7本を使用）。これを流し台の上で湯を切り、幾分冷えてから、広げてあるエーボシシジに平均に広がるようにふるい落とす。	網なし、枠のみ	8加工用具8
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	9	（えーぼしたも）	全長　73.0cm	木・針金	— 明治初期～ 昭和20年代	—	えーぼし釜で煮てあるイワシを頃合を見てこのタモですくい揚げる（一釜で5本から7本を使用）。これを流し台の上で湯を切り、幾分冷えてから、広げてあるエーボシシジに平均に広がるようにふるい落とす。	網に破れあり	8加工用具9
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	10	（えーぼしたも）	全長　67.0cm	木・針金	— 明治初期～ 昭和20年代	—	えーぼし釜で煮てあるイワシを頃合を見てこのタモですくい揚げる（一釜で5本から7本を使用）。これを流し台の上で湯を切り、幾分冷えてから、広げてあるエーボシシジに平均に広がるようにふるい落とす。	網に破れあり	8加工用具10
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	11	（えーぼしたも）	全長　65.0cm	木・針金	— 明治初期～ 昭和20年代	—	えーぼし釜で煮てあるイワシを頃合を見てこのタモですくい揚げる（一釜で5本から7本を使用）。これを流し台の上で湯を切り、幾分冷えてから、広げてあるエーボシシジに平均に広がるようにふるい落とす。		8加工用具11
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	12	（えーぼしたも）	全長　60.0cm	木・針金	— 戦前	—	えーぼし釜で煮てあるイワシを頃合を見てこのタモですくい揚げる（一釜で5本から7本を使用）。これを流し台の上で湯を切り、幾分冷えてから、広げてあるエーボシシジに平均に広がるようにふるい落とす。		8加工用具12
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	13	（えーぼしあげたも）	全長　55.0cm	木・針金	— 戦前	—	えーぼし釜で煮てあるイワシを頃合を見てこのタモですくい揚げる（一釜で5本から7本を使用）。これを流し台の上で湯を切り、幾分冷えてから、広げてあるエーボシシジに平均に広がるようにふるい落とす。		8加工用具13
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	14	（えーぼしあげたも）	全長　83.0cm	木・針金	—	—	えーぼし釜で煮てあるイワシを頃合を見てこのタモですくい揚げる（一釜で5本から7本を使用）。これを流し台の上で湯を切り、幾分冷えてから、広げてあるエーボシシジに平均に広がるようにふるい落とす。		8加工用具14

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	15	（えーぼしとよ） 	全長200.0cm、横30cm	木	― 戦前	―	エーボシトヨの端をエーボシガマの上にのせ、エーボシ釜で煮あがったイワシをエーボシダモがすくい揚げてエーボシトヨに置き湯きりをする。その湯きりをした湯を釜の中に導くトヨである。幾分冷えるのを待ってきれた湯を釜の中に入れるためにこれを使う。		8加工用具15
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	16	ネジメガンギリ 	全長　56.0cm	竹	― 戦前	―	煮干イワシのような小雑魚を乾し、これを混ぜる時に使用する。		8加工用具16
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	17	ネジメガンギリ 	全長　80.0cm	竹・鉄	― 戦前	―	煮干イワシのような小雑魚を乾し、これを混ぜる時に使用する。		8加工用具17
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	18	（えーぼしかご） 	全長　50.0cm	竹	― 戦前	―	エーボシ釜で沸騰している湯の中に、エーボシカゴにイワシを平均に入れ、それを2つ重ねて湯の中に入れ、適度に煮揚げて揚げる。しばらく冷まして少し硬くなってからエーボシシジに移し広げる。	籠屋が製作する	8加工用具18
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	19	（えーぼしかご） 	全長　50.0cm	竹	― 戦前	―	エーボシ釜で沸騰している湯の中に、エーボシカゴにイワシを平均に入れ、それを2つ重ねて湯の中に入れ、適度に煮揚げて揚げる。しばらく冷まして少し硬くなってからエーボシシジに移し広げる。	籠屋が製作する	8加工用具19
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	20	計桶 	高さ29.0cm、直径28cm	杉	― 戦前	―	イワシの砂干しや煮じめの製品をいっぱい入れ、穴に通してある棒の両端を持って桶をまわして移す。急いで計るためにこれを使用する。	桶屋が製作する	8加工用具20
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	21	（しおつけだる） 	径　38.0cm 高さ　62.0cm	杉	―	―	背割れした魚、丸姿の魚を桶の中に並べ、その上より適当の塩を振りかけ、魚を重ねてその上に塩をかける。これを適度の塩加減になるまでつけて置く。	桶屋が製作する	8加工用具21
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	22	ノリスジ （のりしじ） 	31cm×31cm	竹・麻糸	―	―	板海苔を作るのに使う蓑であって、台枠を据え、上にこのシジを敷き、上枠で抑える。生海苔に水を加えたものを枠の中にすぐ入れると、海苔はシジ一面に広がり、水は下に垂れる。シジをはずして乾すと板海苔ができる。		8加工用具22-1

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	23	ノリスジ （のりしじ） 	31cm×31cm	竹・麻糸	—	—	板海苔を作るのに使う簀であって、台枠を据え、上にこのシジを敷き、上枠で抑える。生海苔に水を加えたものを枠の中にすぐ入れると、海苔はシジー面に広がり、水は下に垂れる。シジをはずして乾すと板海苔ができる。	墨書あり	8加工用具22-2
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	24	ノリスジ （のりしじ） 	31cm×31cm	竹・麻糸	—	—	板海苔を作るのに使う簀であって、台枠を据え、上にこのシジを敷き、上枠で抑える。生海苔に水を加えたものを枠の中にすぐ入れると、海苔はシジー面に広がり、水は下に垂れる。シジをはずして乾すと板海苔ができる。		8加工用具22-3
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	25	ノリスジ （のりしじ） 	31cm×31cm	竹・麻糸	—	—	板海苔を作るのに使う簀であって、台枠を据え、上にこのシジを敷き、上枠で抑える。生海苔に水を加えたものを枠の中にすぐ入れると、海苔はシジー面に広がり、水は下に垂れる。シジをはずして乾すと板海苔ができる。	墨書あり	8加工用具22-4
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	26	ノリスジ （のりしじ） 	31cm×31cm	竹・麻糸	—	—	板海苔を作るのに使う簀であって、台枠を据え、上にこのシジを敷き、上枠で抑える。生海苔に水を加えたものを枠の中にすぐ入れると、海苔はシジー面に広がり、水は下に垂れる。シジをはずして乾すと板海苔ができる。	墨書あり「大正六年　田中屋」	8加工用具22-5
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	27	ノリスジ （のりしじ） 	31cm×31cm	竹・麻糸	—	—	板海苔を作るのに使う簀であって、台枠を据え、上にこのシジを敷き、上枠で抑える。生海苔に水を加えたものを枠の中にすぐ入れると、海苔はシジー面に広がり、水は下に垂れる。シジをはずして乾すと板海苔ができる。	墨書あり「大正十二年　田中屋」	8加工用具22-6
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	28	ノリスジ （のりしじ） 	31cm×31cm	竹・麻糸	—	—	板海苔を作るのに使う簀であって、台枠を据え、上にこのシジを敷き、上枠で抑える。生海苔に水を加えたものを枠の中にすぐ入れると、海苔はシジー面に広がり、水は下に垂れる。シジをはずして乾すと板海苔ができる。	墨書あり「大正十二年　田中屋」	8加工用具22-7
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	29	ノリスジ （のりしじ） 	31cm×31cm	竹・麻糸	—	—	板海苔を作るのに使う簀であって、台枠を据え、上にこのシジを敷き、上枠で抑える。生海苔に水を加えたものを枠の中にすぐ入れると、海苔はシジー面に広がり、水は下に垂れる。シジをはずして乾すと板海苔ができる。	墨書あり「大正十二年　田中屋」	8加工用具22-8

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	30	ノリスジ （のりしじ） 	31cm×31cm	竹・麻糸	—	—	板海苔を作るのに使う蓑であって、台枠を据え、上にこのシジを敷き、上枠で抑える。生海苔に水を加えたものを枠の中にすぐ入れると、海苔はシジー面に広がり、水は下に垂れる。シジをはずして乾すと板海苔ができる。		8加工用具22-9
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	31	ノリスジ （のりしじ） 	31cm×31cm	竹・麻糸	—	—	板海苔を作るのに使う蓑であって、台枠を据え、上にこのシジを敷き、上枠で抑える。生海苔に水を加えたものを枠の中にすぐ入れると、海苔はシジー面に広がり、水は下に垂れる。シジをはずして乾すと板海苔ができる。	墨書あり	8加工用具22-10
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	32	ノリスジ （のりしじ） 	31cm×31cm	竹・麻糸	—	—	板海苔を作るのに使う蓑であって、台枠を据え、上にこのシジを敷き、上枠で抑える。生海苔に水を加えたものを枠の中にすぐ入れると、海苔はシジー面に広がり、水は下に垂れる。シジをはずして乾すと板海苔ができる。	墨書あり	8加工用具22-11
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	33	ノリスジ （のりしじ） 	31cm×31cm	竹・麻糸	—	—	板海苔を作るのに使う蓑であって、台枠を据え、上にこのシジを敷き、上枠で抑える。生海苔に水を加えたものを枠の中にすぐ入れると、海苔はシジー面に広がり、水は下に垂れる。シジをはずして乾すと板海苔ができる。		8加工用具22-12
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	34	ノリスジ （のりしじ） 	31cm×31cm	竹・麻糸	—	—	板海苔を作るのに使う蓑であって、台枠を据え、上にこのシジを敷き、上枠で抑える。生海苔に水を加えたものを枠の中にすぐ入れると、海苔はシジー面に広がり、水は下に垂れる。シジをはずして乾すと板海苔ができる。	墨書あり	8加工用具22-13
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	35	ノリスジ （のりしじ） 	31cm×31cm	竹・麻糸	—	—	板海苔を作るのに使う蓑であって、台枠を据え、上にこのシジを敷き、上枠で抑える。生海苔に水を加えたものを枠の中にすぐ入れると、海苔はシジー面に広がり、水は下に垂れる。シジをはずして乾すと板海苔ができる。	墨書あり	8加工用具22-14
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	36	（めそこし） 	全長27.0cm、高さ9cm	竹	—	—	ノリ摘みをするのに大きな籠では作業がしにくいが、この籠は小さく手軽で作業の能率が良い。この籠に摘んだのを大きな籠に移す。		8加工用具23

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	加工用具	37	（めそこし）	全長　28.0cm	竹	—	—	ノリ摘みをするのに大きな籠では作業がしにくいが、この籠は小さく手軽で作業の能率が良い。この籠に摘んだのを大きな籠に移す。		8加工用具24
漁撈用具 島根半島沿岸の	加工用具	38	（めそこし）	全長　27.0cm	竹	—	—	ノリ摘みをするのに大きな籠では作業がしにくいが、この籠は小さく手軽で作業の能率が良い。この籠に摘んだのを大きな籠に移す。		8加工用具25
漁撈用具 島根半島沿岸の	加工用具	39	（めそこし）	全長　30.0cm	竹	—	—	ノリ摘みをするのに大きな籠では作業がしにくいが、この籠は小さく手軽で作業の能率が良い。この籠に摘んだのを大きな籠に移す。		8加工用具26
漁撈用具 島根半島沿岸の	加工用具	40	（めそこし）	全長　31.0cm	竹	—	—	ノリ摘みをするのに大きな籠では作業がしにくいが、この籠は小さく手軽で作業の能率が良い。この籠に摘んだのを大きな籠に移す。		8加工用具27
撈用具 島根半島沿岸の漁	加工用具	41	（のりわく）	縦　23.0cm 横　30.0cm	木・竹	—	—	台枠を据え、上にノリシジを敷き、上枠で抑える。生海苔に水を加えたものを枠の中にすぐ入れると、海苔はシジー面に広がり、水は下に垂れる。シジをはずして乾すと板海苔ができる。	枠4つ	8加工用具28
撈用具 島根半島沿岸の漁	加工用具	42	（のりわく）	縦　22.0cm 横　27.0cm	木・竹	—	島根町	台枠を据え、上にノリシジを敷き、上枠で抑える。生海苔に水を加えたものを枠の中にすぐ入れると、海苔はシジー面に広がり、水は下に垂れる。シジをはずして乾すと板海苔ができる。	枠2つ	8加工用具29-1
撈用具 島根半島沿岸の漁	加工用具	43	（のりわく）	縦　22.0cm 横　27.0cm	木・竹	—	島根町	台枠を据え、上にノリシジを敷き、上枠で抑える。生海苔に水を加えたものを枠の中にすぐ入れると、海苔はシジー面に広がり、水は下に垂れる。シジをはずして乾すと板海苔ができる。	枠2つ	8加工用具29-2
漁撈用具 島根半島沿岸の	加工用具	44	（しおつけだる）	直径42.0cm、 高さ19cm	木・竹	—	—	背割れした魚、丸姿の魚を桶の中に並べ、その上より適当の塩を振りかけ、魚を重ねてその上に塩をかける。これを適度の塩加減になるまでつけて置く。	桶屋が製作する蓋付（破損）	8加工用具30

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	加工用具	45	（しおつけだる）	直径33.0cm、 高さ13cm	木・竹	—	—	背割れした魚、丸姿の魚を桶の中に並べ、その上より適当の塩を振りかけ、魚を重ねてその上に塩をかける。これを適度の塩加減になるまでつけて置く。	桶屋が製作する 蓋付	8加工用具31
漁撈用具 島根半島沿岸の	加工用具	46	（しおつけつぼ）	直径　11.0cm	陶器	—	—	用途は色々で、塩漬けをしたり、塩辛を作るのに用いたりする。	市販品	8加工用具32
漁撈用具 島根半島沿岸の	加工用具	47	（しおつけつぼ）	直径　12.0cm	陶器	—	—	用途は色々で、塩漬けをしたり、塩辛を作るのに用いたりする。	市販品 蓋付	8加工用具33
漁撈用具 島根半島沿岸の	加工用具	48	（あらいかご）	全長　22.0cm	竹	—	—	—	籠屋が製作する	8加工用具34-1
漁撈用具 島根半島沿岸の	加工用具	49	（あらいかご）	直径45.0cm、 高さ20cm	竹	—	—	編み合わせた竹の合わせ目の隙が粗いので、魚を中に入れて水中で洗い上げれば水がすぐ流れて、水切りが早いのが特徴。	墨書あり	8加工用具34-2
漁撈用具 島根半島沿岸の	加工用具	50	（しおからつぼ）	直径　28.0cm	陶器	—	—	小魚は丸姿のままのもの又は切り身にしたものを、分量を量って水に入れ、上より適量の食塩を入れて十分に混ぜ合わせて完全に蓋をしておく。	市販品	8加工用具35
撈用具 島根半島沿岸の漁	加工用具	51	（えーぼしたも）	全長　85.0cm	木・針金	—	—	えーぼし釜で煮てあるイワシを頃合を見てこのタモですくい揚げる（一釜で5本から7本を使用）。これを流し台の上で湯を切り、幾分冷えてから、広げてあるエーボシシジに平均に広がるようにふるい落とす。	網に破れあり	8加工用具36
撈用具 島根半島沿岸の漁	加工用具	52	（えーぼしたも）	全長　85.0cm	木・針金	—	—	えーぼし釜で煮てあるイワシを頃合を見てこのタモですくい揚げる（一釜で5本から7本を使用）。これを流し台の上で湯を切り、幾分冷えてから、広げてあるエーボシシジに平均に広がるようにふるい落とす。	網に破れあり	8加工用具37

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	53	（えーぼしたも）	全長　85.0cm	木・針金	—	—	えーぼし釜で煮てあるイワシを頃合を見てこのタモですくい揚げる（一釜で5本から7本を使用）。これを流し台の上で湯を切り、幾分冷えてから、広げてあるエーボシシジに平均に広がるようにふるい落とす。	網なし（枠のみ）	8加工用具38
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	54	（のりしじ）	—	—	—	—	—		8加工用具39
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	55	ネジメガンギリ	—	—	—	—	—		8加工用具40
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	56	テツガマ （えーぼしがま）	—	鉄	—	—	煮干イワシ製造に使用。釜の中に水を入れて焚き、水が沸騰した中にイワシを入れ、再び沸騰させてから揚げる。		8加工用具41
島根半島沿岸の漁撈用具	加工用具	57	テツガマ （えーぼしがま）	—	鉄	—	—	煮干イワシ製造に使用。釜の中に水を入れて焚き、水が沸騰した中にイワシを入れ、再び沸騰させてから揚げる。		8加工用具42

【島根半島沿岸の漁撈用具】 交易・運搬具

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	1	（均量小）	棹長　56cm	—	—	島根町	重さを量るもので、計ろうとするものを先の鉤にかけ、一方の重りを棹にかけ、棹にある手取りを持って計る。 重りと物との平均になる所に重りを移動して置く。棹にはメモリが刻まれているので、重りが置かれた目盛を読んで目方を知る。	2貫目計り おもり付き	9交通・運搬具1
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	2	（きんりょう小）	棹長　56cm	—	—	島根町	重さを量るもので、計ろうとするものを先の鉤にかけ、一方の重りを棹にかけ、棹にある手取りを持って計る。 重りと物との平均になる所に重りを移動して置く。棹にはメモリが刻まれているので、重りが置かれた目盛を読んで目方を知る。	2貫目計り おもり付き	9交通・運搬具2
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	3	（きんりょう大）	棹長　146cm	—	—	—	重さを量るもので、計ろうとするものを先の鉤にかけ、一方の重りを棹にかけ、棹にある手取りを持って計る。 重りと物との平均になる所に重りを移動して置く。棹にはメモリが刻まれているので、重りが置かれた目盛を読んで目方を知る。	26貫目計り	9交通・運搬具3
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	4	（きんりょう大）	棹長　146cm	—	—	—	重さを量るもので、計ろうとするものを先の鉤にかけ、一方の重りを棹にかけ、棹にある手取りを持って計る。 重りと物との平均になる所に重りを移動して置く。棹にはメモリが刻まれているので、重りが置かれた目盛を読んで目方を知る。	26貫目計り	9交通・運搬具4
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	5	（きんりょう特大）	棹長　146cm	—	—	—	重さを量るもので、計ろうとするものを先の鉤にかけ、一方の重りを棹にかけ、棹にある手取りを持って計る。 重りと物との平均になる所に重りを移動して置く。棹にはメモリが刻まれているので、重りが置かれた目盛を読んで目方を知る。	60貫目計り	9交通・運搬具5
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	6	（きんりょう小）	棹長　55cm	—	—	—	重さを量るもので、計ろうとするものを先の鉤にかけ、一方の重りを棹にかけ、棹にある手取りを持って計る。 重りと物との平均になる所に重りを移動して置く。棹にはメモリが刻まれているので、重りが置かれた目盛を読んで目方を知る。	1貫200目計り おもり付き	9交通・運搬具6

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具	島根半島沿岸の交易・運搬具	7	大ソロバン	—	—	—	—	使用法不明	市販品 上段2ツ玉	9交通・運搬具7
漁撈用具	島根半島沿岸の交易・運搬具	8	（えび篭）	高さ30.0cm、横35cm	竹	—	—	海老は勢いよくはねるもので、口を狭くして中は広くし、藻を入れて水に浸け活かしたまま釣り場に持って行く。	籠屋が製作	9交通・運搬具8
漁撈用具	島根半島沿岸の交易・運搬具	9	（えび篭）	—	竹	—	—	海老は勢いよくはねるもので、口を狭くして中は広くし、藻を入れて水に浸け活かしたまま釣り場に持って行く。		9交通・運搬具9
漁撈用具	島根半島沿岸の交易・運搬具	10	（えび篭）	高さ18.0cm、底辺18cm	竹	—	—	海老は勢いよくはねるもので、口を狭くして中は広くし、藻を入れて水に浸け活かしたまま釣り場に持って行く。	籠屋が製作	9交通・運搬具10
漁撈用具	島根半島沿岸の交易・運搬具	11	（えび篭）	高さ14.0cm、底辺20cm	竹	—	島根町	海老は勢いよくはねるもので、口を狭くして中は広くし、藻を入れて水に浸け活かしたまま釣り場に持って行く。	籠屋が製作 持ち手破損	9交通・運搬具11
漁撈用具	島根半島沿岸の交易・運搬具	12	（えび篭）	高さ20.0cm、底辺30cm	竹	—	—	海老は勢いよくはねるもので、口を狭くして中は広くし、藻を入れて水に浸け活かしたまま釣り場に持って行く。	籠屋が製作 ふた付き	9交通・運搬具12
漁撈用具	島根半島沿岸の交易・運搬具	13	（えび篭）	高さ25.0cm、底辺25cm	竹	—	—	海老は勢いよくはねるもので、口を狭くして中は広くし、藻を入れて水に浸け活かしたまま釣り場に持って行く。	籠屋が製作 持ち手破損	9交通・運搬具13
漁撈用具	島根半島沿岸の交易・運搬具	14	（手篭）	—	竹	—	—	型も小さくて軽く、手取りが取り付けられるので、手軽に持ち運ぶのに便利。小物の持ち運びに使用される。	籠屋が製作	9交通・運搬具14

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	交易・運搬具	15	（手篭）	—	竹	—	—	型も小さくて軽く、手取りが取り付けられるので、手軽に持ち運ぶのに便利。小物の持ち運びに使用される。	籠屋が製作	9交通・運搬具15
漁撈用具 島根半島沿岸の	交易・運搬具	16	（手篭）	横巾21cm	竹	—	—	型も小さくて軽く、手取りが取り付けられるので、手軽に持ち運ぶのに便利。小物の持ち運びに使用される。	籠屋が製作 持ち手つき	9交通・運搬具16
漁撈用具 島根半島沿岸の	交易・運搬具	17	（手篭）	高さ8.0cm、 底辺29cm	竹	—	—	型も小さくて軽く、手取りが取り付けられるので、手軽に持ち運ぶのに便利。小物の持ち運びに使用される。	持ち手つき	9交通・運搬具17
漁撈用具 島根半島沿岸の	交易・運搬具	18	（手篭）	高さ16.0cm、 横巾26cm	竹	—	—	型も小さくて軽く、手取りが取り付けられるので、手軽に持ち運ぶのに便利。小物の持ち運びに使用される。	持ち手つき	9交通・運搬具18
撈用具 島根半島沿岸の漁	交易・運搬具	19	（風袋篭）	—	竹	—	—	主に魚を売る時に用いる。篭に魚を入れて棒ばかり（キンリョ）で計り、商売に使用した。明治・大正・昭和にわたり使用した。現在でも使用している所もある。		9交通・運搬具19
撈用具 島根半島沿岸の漁	交易・運搬具	20	（風袋篭）	—	竹	—	—	主に魚を売る時に用いる。篭に魚を入れて棒ばかり（キンリョ）で計り、商売に使用した。明治・大正・昭和にわたり使用した。現在でも使用している所もある。		9交通・運搬具20
撈用具 島根半島沿岸の漁	交易・運搬具	21	（風袋篭）	—	竹	—	—	主に魚を売る時に用いる。篭に魚を入れて棒ばかり（キンリョ）で計り、商売に使用した。明治・大正・昭和にわたり使用した。現在でも使用している所もある。		9交通・運搬具21
撈用具 島根半島沿岸の漁	交易・運搬具	22	（風袋篭）	—	竹	—	—	主に魚を売る時に用いる。篭に魚を入れて棒ばかり（キンリョ）で計り、商売に使用した。明治・大正・昭和にわたり使用した。現在でも使用している所もある。		9交通・運搬具22

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	23	漁業鑑札 	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉板）	—	島根町	漁業許可証 表には届出者の住所、氏名、漁業の種類、届出の年月日が記載され、裏面には許可の年月日と役場の焼印がおしてある。	第五号/八束郡野波村字野波/廿三名惣代/小川七郎右衛門/漁業採藻届出證票/地引網　海/明治廿一年五月廿八日	9交通・運搬具23
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	24	漁業鑑札 	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉板）	—	—	漁業許可証 表には届出者の住所、氏名、漁業の種類、届出の年月日が記載され、裏面には許可の年月日と役場の焼印がおしてある。	甲第一一六一号/島根県八束郡□□・・/野波村大字野波/松本惣太郎	9交通・運搬具24
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	25	漁業鑑札 	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉板）	—	島根町	漁業許可証 表には届出者の住所、氏名、漁業の種類、届出の年月日が記載され、裏面には許可の年月日と役場の焼印がおしてある。	第四号/八束郡野波村大字野波/小川七郎右衛門/外八名/漁業採藻届出證票/□掛網　海/明治二十一年五月廿二日	9交通・運搬具25
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	26	漁業鑑札 	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉板）	—	—	漁業許可証 表には届出者の住所、氏名、漁業の種類、届出の年月日が記載され、裏面には許可の年月日と役場の焼印がおしてある。	第二六号/八束郡野波村大字野波/松本惣太郎/漁業採藻届出證票/延縄兼舩釣貝採海藻採　海	9交通・運搬具26
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	27	漁業鑑札 	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉板）	—	—	漁業許可証 表には届出者の住所、氏名、漁業の種類、届出の年月日が記載され、裏面には許可の年月日と役場の焼印がおしてある。	第一五九号/八束郡野波村大字多古/小川鐘造/明治拾弐年弐月廿八日/漁業採藻証票/　外船釣海	9交通・運搬具27

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	28	漁業鑑札 	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉板）	—	島根町	漁業許可証 表には届出者の住所、氏名、漁業の種類、届出の年月日が記載され、裏面には許可の年月日と役場の焼印がおしてある。	第二二五号/八束郡野波村大字野波/余村嘉一郎/明治廿九年十月日生/漁業採藻証票/　舩釣兼藻貝採/外海	9交通・運搬具28
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	29	漁業鑑札 	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉板）	—	—	漁業許可証 表には届出者の住所、氏名、漁業の種類、届出の年月日が記載され、裏面には許可の年月日と役場の焼印がおしてある。	□□九〇號/出雲国島根秋鹿郡外海漁業組合員之証/島根郡野波浦三十四名/八束村新□□	9交通・運搬具29
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	30	漁業鑑札 	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉板）	—	—	漁業許可証 表には届出者の住所、氏名、漁業の種類、届出の年月日が記載され、裏面には許可の年月日と役場の焼印がおしてある。	第二四号/八束郡野波村大字野波/松本セキ　/明治九年□□月廿七日/漁業採藻証票/採貝藻/外海	9交通・運搬具30
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	31	漁業鑑札 	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉板）	—	島根町	漁業許可証 表には届出者の住所、氏名、漁業の種類、届出の年月日が記載され、裏面には許可の年月日と役場の焼印がおしてある。	第二二六号/野波村大字野波九六〇/余村嘉一郎/外海船釣證票	9交通・運搬具31
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	32	漁業鑑札 	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉板）	—	島根町 余村嘉一郎	漁業許可証 表には届出者の住所、氏名、漁業の種類、届出の年月日が記載され、裏面には許可の年月日と役場の焼印がおしてある。	第二一九号/八束郡野波村大字野波/角田熊市/明治廿六年八月廿三日生/漁業採藻証票　/舩釣/外海	9交通・運搬具32

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	33	漁業鑑札 	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉板）	—	—	漁業許可証 表には届出者の住所、氏名、漁業の種類、届出の年月日が記載され、裏面には許可の年月日と役場の焼印がおしてある。	第一三号/八束郡野波村大字野波/松本惣太郎/明治八年二弐月弐拾六日生/漁業採藻証票/延縄兼舩釣/海藻採貝採/外海	9交通・運搬具33
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	34	漁業鑑札 	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉板）	—	—	漁業許可証　表には届出者の住所、氏名、漁業の種類、届出の年月日が記載され、裏面には許可の年月日と役場の焼印がおしてある。 加賀川にはかつてはアユが多かったようだが、農薬が使用されてからほとんど姿を消した。「広報しまね172号」	四月ゟ八月中鮎可取之尤/毒流竪令停止者也/鮎川札壱枚/　嶋根郡　加賀浦漁猟取締方/明治己九月 加賀　松本吉寄贈「広報しまね172号」掲載	9交通・運搬具34
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	35	御用札 	縦　18.0cm 横　5.50cm	木（杉板）	—	—	海草漁、貝類の商いの許可証。 表には海藻御用と記され、裏面には大芦浦と書かれている。釘で打ちつけられている。	藻草　御用	9交通・運搬具35
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	36	氏子札 	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉板）	—	—	表に生国、郡名、地名、神社名、氏子の氏名、この人の生年月日が記載され、裏面に神官の氏名に捺印、交付した年月日が記してある。	生國出雲/島根郡/日御崎神社氏子/野波浦/父宇助/藤城宇左ヱ門/天保三辰六月十十二日出生	9交通・運搬具36
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	37	氏子札 	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉板）	—	—	表に生国、郡名、地名、神社名、氏子の氏名、この人の生年月日が記載され、裏面に神官の氏名に捺印、交付した年月日が記してある。	生國出雲/加賀浦加賀神社氏子/父　惣助/濱崎磯右衛門/文政十二巳三月三日出生	9交通・運搬具37

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	38	氏子札	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉板）	—	—	表に生国、郡名、地名、神社名、氏子の氏名、この人の生年月日が記載され、裏面に神官の氏名に捺印、交付した年月日が記してある。	生國出雲/島根郡/爾佐神社氏子/加賀浦/父伊達甚三郎/松本重兵衛/妻はな/文政二一口正月十十五日出生	9交通・運搬具38
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	39	氏子札	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉板）	—	—	表に生国、郡名、地名、神社名、氏子の氏名、この人の生年月日が記載され、裏面に神官の氏名に捺印、交付した年月日が記してある。	出雲國島根郡大芦浦/大崎河邊神社氏子/父嘉平/小田たり/文久三亥三月廿四日出生 平形式	9交通・運搬具39
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	40	氏子札	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉板）	—	—	表に生国、郡名、地名、神社名、氏子の氏名、この人の生年月日が記載され、裏面に神官の氏名に捺印、交付した年月日が記してある。	生國出雲/島根郡/津上神社氏子/多古浦/父友四郎次男/吉五郎/口/野田房助/嘉永六丑十月六日出生	9交通・運搬具40
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	41	製造検査証	—	紙	—	—	—		9交通・運搬具41
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	42	いりこ出荷品名ゴム印	—	—	—	—	水産加工者が使用。製品を出荷する時に包装したものに製品名や加工者を表示するのに用いたもの。	ゴム印一式 （アジ、イワシ、タレ、ヒラなど）	9交通・運搬具42
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	43	金網篭	縦27cm、横27cm、高さ13cm	—	—	—	製造法及び用途不明		9交通・運搬具43
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	44	焼判	—	鉄・木	—	—	焼判を火で赤く焼き、これを木に捺して焼き付ける。	鍛冶屋(焼判屋)で製作	9交通・運搬具44

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	45	連尺 （りんじゃく） 	—	麻・古綿布	—	—	りんじゃくは、荷物を背で運ぶのに使う。りんじゃくを肩あての部分を前にして2本長く並べえ敷き、その上に荷物を置いて両端を持ち上げて一端を（カグチ）を通し他の一端と結ぶ。この時は肩が入る程度のゆとりを持たせた綿具合にし、坐してその中に両肩を振り分けて差し入れ荷の上に乗せて置きあがって運ぶ。		9交通・運搬具45
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	46	連尺 （りんじゃく） 	—	麻・古綿布	—	—	りんじゃくは、荷物を背で運ぶのに使う。りんじゃくを肩あての部分を前にして2本長く並べえ敷き、その上に荷物を置いて両端を持ち上げて一端を（カグチ）を通し他の一端と結ぶ。この時は肩が入る程度のゆとりを持たせた綿具合にし、坐してその中に両肩を振り分けて差し入れ荷の上に乗せて置きあがって運ぶ。		9交通・運搬具46
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	47	背当て （背中かち） 	全長37.0cm、巾23cm	ワラ	—	—	荷物を背負う時に、荷物が直接背中にあたると痛いので、背中と荷物の間にこれを入れ直接当たらぬようにするために用いる。		9交通・運搬具47
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	48	オイカゴ 	高さ36.0cm、底辺50cm	竹	—	—	底部は平らに作られているし、篭中は広く、側竹は小さく綺麗に仕上がっている。 女が行商をする時に品物を入れ、この篭をリンジャクで背に負って運ぶ。 昔に水産物など、駄賃といって松江まで運搬する時に、男はエナイカゴを天秤棒で担ぎ、女はこのオイカゴを背負って運んだ。	カゴ屋で製作、行商用	9交通・運搬具48
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	49	オイカゴ 	高さ36.0cm、底辺50cm	竹	—	島根町	底部は平らに作られているし、篭中は広く、側竹は小さく綺麗に仕上がっている。 女が行商をする時に品物を入れ、この篭をリンジャクで背に負って運ぶ。 昔に水産物など、駄賃といって松江まで運搬する時に、男はエナイカゴを天秤棒で担ぎ、女はこのオイカゴを背負って運んだ。	行商用	9交通・運搬具49

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	50	オイカゴ	高さ36.0cm、 底辺50cm	竹	—		底部は平らに作られているし、篭中は広く、側竹は小さく綺麗に仕上がっている。 女が行商をする時に品物を入れ、この篭をリンジャクで背に負って運ぶ。 昔に水産物など、駄賃といって松江まで運搬する時に、男はエナイカゴを天秤棒で担ぎ、女はこのオイカゴを背負って運んだ。	カゴ屋で製作、行商用	9交通・運搬具50
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	51	担い篭 （えないかご）	高さ　22.0cm 幅　40.0cm	竹	—	島根町	この篭は二つで一組にし、一つの紐を天秤棒の両端にかけて肩で担いで荷物を運ぶ。		9交通・運搬具51
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	52	担い篭 （えないかご）	—	竹	—	—	この篭は二つで一組にし、一つの紐を天秤棒の両端にかけて肩で担いで荷物を運ぶ。		9交通・運搬具52
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	53	担い篭 （えないかご）	—	竹	—	島根町	この篭は二つで一組にし、一つの紐を天秤棒の両端にかけて肩で担いで荷物を運ぶ。		9交通・運搬具53
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	54	担い篭 （えないかご）	—	竹	—	—	この篭は二つで一組にし、一つの紐を天秤棒の両端にかけて肩で担いで荷物を運ぶ。		9交通・運搬具54
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	55	担い篭 （えないかご）	—	竹	—	—	この篭は二つで一組にし、一つの紐を天秤棒の両端にかけて肩で担いで荷物を運ぶ。		9交通・運搬具55
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	56	計り篭 （ばあい）	高さ　16.0cm 幅　50.0cm	竹	—	島根町	「ばあい」は「計りかご」といわれ、小イワシを分配する時に使用する。	カゴ屋で製作、カエコトカゴ	9交通・運搬具56
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	57	計り篭 （ばあい）	—	竹	—	—	「ばあい」は「計りかご」といわれ、小イワシを分配する時に使用する。	カゴ屋で製作	9交通・運搬具57

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具	島根半島沿岸の交易・運搬具	58	計り篭 （ばあい） 	—	竹	—	—	「ばあい」は「計りかご」といわれ、小イワシを分配する時に使用する。	カゴ屋で製作	9交通・運搬具58
漁撈用具	島根半島沿岸の交易・運搬具	59	計り篭 （ばあい） 	—	竹	—	—	「ばあい」は「計りかご」といわれ、小イワシを分配する時に使用する。	カゴ屋で製作	9交通・運搬具59
漁撈用具	島根半島沿岸の交易・運搬具	60	担い篭 （えないかご） 	—	竹	—	—	この篭は二つで一組にし、一つの紐を天秤棒の両端にかけて肩で担いで荷物を運ぶ。		9交通・運搬具60
漁撈用具	島根半島沿岸の交易・運搬具	61	（てんびん棒） 	全長　181.0cm	木	—	島根町	主に荷物運搬の時にえないかごを一つずつ両端にかけて肩でかつぐ時に使う。		9交通・運搬具61
漁撈用具	島根半島沿岸の交易・運搬具	62	（てんびん棒） 	全長　181.0cm	木	—	—	主に荷物運搬の時にえないかごを一つずつ両端にかけて肩でかつぐ時に使う。		9交通・運搬具62
漁撈用具	島根半島沿岸の交易・運搬具	63	（てんびん棒） 	全長　181.0cm	木	—	—	主に荷物運搬の時にえないかごを一つずつ両端にかけて肩でかつぐ時に使う。		9交通・運搬具63
漁撈用具	島根半島沿岸の交易・運搬具	64	（おべん篭） 	高さ　15.0cm 幅　56.0cm	竹	—	—	長丸の篭なので、漁に出る時には漁の道具や弁当などを入れて紐を肩にかけて脇に抱えて運ぶ。漁より帰る時には釣った魚を入れて運ぶのに便利な篭である。		9交通・運搬具64
漁撈用具	島根半島沿岸の交易・運搬具	65	（おべん篭） 	—	竹	—	島根町	長丸の篭なので、漁に出る時には漁の道具や弁当などを入れて紐を肩にかけて脇に抱えて運ぶ。漁より帰る時には釣った魚を入れて運ぶのに便利な篭である。		9交通・運搬具65

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	66	（おべん篭）	—	竹	明治28年	多古漁協	長丸の篭なので、漁に出る時には漁の道具や弁当などを入れて紐を肩にかけて脇に抱えて運ぶ。漁より帰る時には釣った魚を入れて運ぶのに便利な篭である。		9交通・運搬具66
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	67	計り桶	—	木・竹	—	—	イワシの砂干、煮しめ等の製品を計る時に用いられる。	外側に墨書 桶屋の製作	9交通・運搬具67
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	68	計り桶	径　33.0cm 深さ　28.5cm	スギ・竹	—	野波漁協多古出張所	イワシの砂干、煮しめ等の製品を計る時に用いられる。外側全面に赤く柿渋塗り。	「明治28年浜配留桶」 外側に墨書、桶屋の製作 「広報しまね162号」掲載	9交通・運搬具68
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	69	硯箱	縦17cm、横8.5cm	—	—	—	すべてが小型に出来ていて、携帯に便利。舟の中での商談の記入等に使用していた。	市販品	9交通・運搬具69
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	70	船金庫	縦42cm、横27cm	木（ケヤキ）、鉄	—	—	大工の作ったケヤキ板製の木箱。堅固に作られていて、船の動揺にも耐えるように出来、錠前がついていて貴重品を入れるのに使用。	大工の製作 （中身なし） 底板欠損	9交通・運搬具70
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	71	船金庫	—	木（ケヤキ）、鉄	—	—	大工の作ったケヤキ板製の木箱。堅固に作られていて、船の動揺にも耐えるように出来、錠前がついていて貴重品を入れるのに使用。	大工の製作 （中身なし）	9交通・運搬具71
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	72	船金庫	—	木（ケヤキ）、鉄	—	—	大工の作ったケヤキ板製の木箱。堅固に作られていて、船の動揺にも耐えるように出来、錠前がついていて貴重品を入れるのに使用。	大工の製作 （中身なし）	9交通・運搬具72
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	73	船金庫	—	木（ケヤキ）、鉄	—	島根町	大工の作ったケヤキ板製の木箱。堅固に作られていて、船の動揺にも耐えるように出来、錠前がついていて貴重品を入れるのに使用。	大工の製作 （中身なし）	9交通・運搬具73

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具	島根半島沿岸の	交易・運搬具	74	船金庫	—	木（ケヤキ）、鉄	—	—	大工の作ったケヤキ板製の木箱。堅固に作られていて、船の動揺にも耐えるように出来、錠前がついていて貴重品を入れるのに使用。	大工の製作 （中身なし）	9交通・運搬具74
漁撈用具	島根半島沿岸の漁	交易・運搬具	75	船金庫	—	木（ケヤキ）、鉄	—	—	大工の作ったケヤキ板製の木箱。堅固に作られていて、船の動揺にも耐えるように出来、錠前がついていて貴重品を入れるのに使用。	大工の製作 （中身なし） 寺本家旧蔵（島根町誌より）	9交通・運搬具75
漁撈用具	島根半島沿岸の	交易・運搬具	76	文箱	縦　44.0cm 横　20.0cm 高　23.0cm	木（杉）	—	—	杉板で造られていて、箱は上部と下部に区切られ、上部は上面半分を打ちつけ、半分が開閉できるようになっている。	大工の製作 （中身なし）	9交通・運搬具76
漁撈用具	島根半島沿岸の	交易・運搬具	77	船だんす	縦　43.0cm 横　78.0cm 高　50.0cm	木・鉄	—	—	狭い船室に備え付けるもので、小型に造られ出し入れが容易に出来るようになっている。蓋ははめ込みで、錠前で安全が保たれている。	家具職人の製作 （中身なし） 2段引出し	9交通・運搬具77
漁撈用具	島根半島沿岸の	交易・運搬具	78	書付入れ	縦　15.0cm 横　51.0cm 高　14.0cm	木・鉄	—	—	船の動揺が激しい時にも耐えられるように丈夫に造られている。出し入れにも用意に出来るように蓋も蝶番で開閉が出来、貴重品も入れられるので、錠前で安全が保たれるように造られている。	大工の製作 （中身なし）	9交通・運搬具78
漁撈用具	島根半島沿岸の	交易・運搬具	79	書付入れ	—	木・鉄	—	—	船の動揺が激しい時にも耐えられるように丈夫に造られている。出し入れにも用意に出来るように蓋も蝶番で開閉が出来、貴重品も入れられるので、錠前で安全が保たれるように造られている。	大工の製作 （中身なし）	9交通・運搬具79
漁撈用具	島根半島沿岸の	交易・運搬具	80	判入れ	—	木・鉄	—	—	—	（印判10個、朱肉）	9交通・運搬具80
漁撈用具	島根半島沿岸の	交易・運搬具	81	焼判	—	鉄	—	—	—		9交通・運搬具81

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	82	氏子札 	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉）	—	—	表に生国、郡名、地名、神社名、氏子の氏名、この人の生年月日が記載され、裏面に神官の氏名に捺印、交付した年月日が記してある。 身分証明に使用。	生國出雲/島根郡/日御崎神社氏子/野波浦/父菊四郎/長男/朝倉兵次郎/文久元酉五月十四日出生	9交通・運搬具82
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	83	氏子札 	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉）	—	—	表に生国、郡名、地名、神社名、氏子の氏名、この人の生年月日が記載され、裏面に神官の氏名に捺印、交付した年月日が記してある。 身分証明に使用。	生國出雲/島根郡/日御崎神社氏子/野波浦/父角田源助長女/余村幸右ヱ門/妻へん/嘉永五年子十二月廿三日出生	9交通・運搬具83
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	84	氏子札 	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉）	—	—	表に生国、郡名、地名、神社名、氏子の氏名、この人の生年月日が記載され、裏面に神官の氏名に捺印、交付した年月日が記してある。 身分証明に使用。	生國出雲/島根郡/日御崎神社氏子/野波浦/父房助/菊四郎/父朝倉孫太郎/文化五□四月三日出生	9交通・運搬具84
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	85	氏子札 	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉）	—	—	表に生国、郡名、地名、神社名、氏子の氏名、この人の生年月日が記載され、裏面に神官の氏名に捺印、交付した年月日が記してある。 身分証明に使用。	生國出雲/島根郡/日御崎神社氏子/野波浦/父余村廣三郎長女/藤城宇右ヱ門/妻しち/文政九戌八月廿七日出生	9交通・運搬具85
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	86	氏子札 	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉）	—	—	表に生国、郡名、地名、神社名、氏子の氏名、この人の生年月日が記載され、裏面に神官の氏名に捺印、交付した年月日が記してある。 身分証明に使用。	生國出雲/島根郡/日御崎神社氏子/野波浦/父孫太郎/朝倉菊四郎/文政十一子七月四日出生	9交通・運搬具86

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	87	氏子札	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉）	—	—	表に生国、郡名、地名、神社名、氏子の氏名、この人の生年月日が記載され、裏面に神官の氏名に捺印、交付した年月日が記してある。 身分証明に使用。	生國出雲/島根郡/日御崎神社氏子/野波浦/父藤城宇右ヱ門/長女まん/慶應元丑十二月三日出生	9交通・運搬具87
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	88	氏子札	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉）	—	—	表に生国、郡名、地名、神社名、氏子の氏名、この人の生年月日が記載され、裏面に神官の氏名に捺印、交付した年月日が記してある。 身分証明に使用。	生國出雲/島根郡/日御崎神社氏子/野波浦/父宇右ヱ門/長男藤城菊右ヱ門/嘉永五子十月十五日出生	9交通・運搬具88
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	89	氏子札	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉）	—	—	表に生国、郡名、地名、神社名、氏子の氏名、この人の生年月日が記載され、裏面に神官の氏名に捺印、交付した年月日が記してある。 身分証明に使用。	生國出雲/加賀浦加賀神社氏子/父惣助/濱崎口い/慶應元巳三月七日出生	9交通・運搬具89
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	90	氏子札	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉）	—	—	表に生国、郡名、地名、神社名、氏子の氏名、この人の生年月日が記載され、裏面に神官の氏名に捺印、交付した年月日が記してある。 身分証明に使用。	生國出雲/加賀浦加賀神社氏子/父源七/濱崎口い/天保二口二月五日出生	9交通・運搬具90
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	91	氏子札	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉）	—	—	表に生国、郡名、地名、神社名、氏子の氏名、この人の生年月日が記載され、裏面に神官の氏名に捺印、交付した年月日が記してある。 身分証明に使用。	生國出雲/加賀浦加賀神社氏子/父惣助/濱崎口口/文化九申四月六日出生	9交通・運搬具91
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	92	氏子札	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉）	—	—	表に生国、郡名、地名、神社名、氏子の氏名、この人の生年月日が記載され、裏面に神官の氏名に捺印、交付した年月日が記してある。 身分証明に使用。	生國出雲/加賀浦加賀神社氏子/父文栄/安部探市/嘉永五子十月廿日出生	9交通・運搬具92

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	93	氏子札	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉）	—	—	表に生国、郡名、地名、神社名、氏子の氏名、この人の生年月日が記載され、裏面に神官の氏名に捺印、交付した年月日が記してある。 身分証明に使用。	生國出雲/島根郡/爾佐神社氏子/野波浦/父宮井策右ヱ門/長女/より/嘉永五子十一月三日出生	9交通・運搬具93
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	94	氏子札	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉）	—	—	表に生国、郡名、地名、神社名、氏子の氏名、この人の生年月日が記載され、裏面に神官の氏名に捺印、交付した年月日が記してある。 身分証明に使用。	生國出雲/島根郡/爾佐神社氏子/野波浦/父重兵衛/三男/松本口松/安政六未三月八日出生	9交通・運搬具94
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	95	氏子札	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉）	—	—	表に生国、郡名、地名、神社名、氏子の氏名、この人の生年月日が記載され、裏面に神官の氏名に捺印、交付した年月日が記してある。 身分証明に使用。	生國出雲/島根郡/爾佐神社氏子/野波浦/父重兵衛/長男/松本菊右ヱ門/弘化四未十一月十五日出生	9交通・運搬具95
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	96	氏子札	縦　9.0cm 横　6.0cm	木（杉）	—	—	表に生国、郡名、地名、神社名、氏子の氏名、この人の生年月日が記載され、裏面に神官の氏名に捺印、交付した年月日が記してある。 身分証明に使用。	出雲國嶋根郡大芦浦/大崎河邊神社氏子/父長十長男/大野徳重/文政九戌三月二十日出生	9交通・運搬具96
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	97	船だんす	—	木・鉄	—	島根町	—	（中身なし）	9交通・運搬具9097
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	98	船金庫	—	木・鉄	—	—	—	（中身なし）	9交通・運搬具9098
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	99	かご	—	竹	—	—	サワジ（ハマチ）、ブリ（マルゴ）釣りに使用。 使用時期は殆ど年中を通じて使用する。		9交通・運搬具9099

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	交易・運搬具	100	硯箱	—	木・鉄	—	—	—	（中身なし） 台帳記載なし 2段引出し	追加 9交通・運搬具100

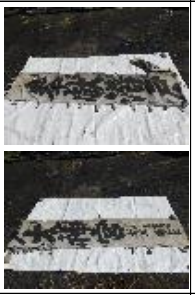
【島根半島沿岸の漁撈用具】 信仰用具

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	信仰用具	1	掛軸	—	紙	—	—	—	大黒天 肉筆画、破れあり	10信仰用具1
漁撈用具 島根半島沿岸の	信仰用具	2	掛軸	—	紙	—	—	—	「金毘羅大権現　奥院箸蔵山」 破損あり、劣化	10信仰用具2
漁撈用具 島根半島沿岸の	信仰用具	3	掛軸	—	紙	—	—	—	「波切不動　雲州松江　龍寶山自性院」	10信仰用具4
漁撈用具 島根半島沿岸の	信仰用具	4	祈願旗	—	布	—	—	—	「八束郡野波村大字野波　美保両神社　海上安全　大漁円満　角田常松」	10信仰用具5
漁撈用具 島根半島沿岸の	信仰用具	5	掛軸	—	紙	—	—	—	スサノオ 「夜久毛多都伊豆毛夜幣賀岐‥」	10信仰用具8
漁撈用具 島根半島沿岸の	信仰用具	6	掛軸	—	紙	—	—	—	「龍神　大彦龍神　大姫龍神」	10信仰用具9
漁撈用具 島根半島沿岸の	信仰用具	7	掛軸	—	紙	—	—	—	「佐陀大社神官宮川謹言」	10信仰用具10
漁撈用具 島根半島沿岸の	信仰用具	8	掛軸	—	紙	—	—	—	「金毘羅本宮拝詞略　大物主尊画像」	10信仰用具12

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具	島根半島沿岸の信仰用具	9	海上安全守護札	—	—	—	—	—	「佐太神在祭　海上安全　大漁満足守護」	10信仰用具13
漁撈用具	島根半島沿岸の信仰用具	10	焼火山札	—	紙	—	—	—	「焼火山」	10信仰用具14
漁撈用具	島根半島沿岸の信仰用具	11	海難守護札	—	—	—	—	—		10信仰用具16
漁撈用具	島根半島沿岸の信仰用具	12	海難守護札	—	—	—	—	—	「焼火山神威」	10信仰用具17
漁撈用具	島根半島沿岸の信仰用具	13	海難守護札	—	—	—	—	—		10信仰用具18
漁撈用具	島根半島沿岸の信仰用具	14	大漁守護神	—	竹	—	—	—	「祈る大漁」	10信仰用具19
漁撈用具	島根半島沿岸の信仰用具	15	金毘羅大神丸	—	木	—	—	—		10信仰用具20
漁撈用具	島根半島沿岸の信仰用具	16	神水壺	—	陶器	—	島根町	—	蓋なし 「御神水」	10信仰用具21

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具	島根半島沿岸の信仰用具	17	神水壺	—	陶器	—	—	—	蓋付 「御神水」	10信仰用具22
漁撈用具	島根半島沿岸の信仰用具	18	榊立	—	磁器	—	—	—	片耳欠損	10信仰用具23
漁撈用具	島根半島沿岸の信仰用具	19	御太理仏像	—	木	—	—	—		10信仰用具24
漁撈用具	島根半島沿岸の信仰用具	20	仏像	—	木	—	島根町	—	野波　見徳寺より	10信仰用具25
漁撈用具	島根半島沿岸の信仰用具	21	仏像	—	木	—	島根町	—	野波　見徳寺より	10信仰用具26
漁撈用具	島根半島沿岸の信仰用具	22	仏像	—	木	—	島根町	—	野波　見徳寺より	10信仰用具27
漁撈用具	島根半島沿岸の信仰用具	23	仏像	—	木	—	島根町	—	野波　見徳寺より	10信仰用具28
漁撈用具	島根半島沿岸の信仰用具	24	石坂石地蔵	—	石	—	—	—		10信仰用具29

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具	島根半島沿岸の信仰用具	25	恵比寿像	—	土器	—	—	土人形		10信仰用具30
漁撈用具	島根半島沿岸の信仰用具	26	大黒像	—	土器	—	—	土人形		10信仰用具31
漁撈用具	島根半島沿岸の信仰用具	27	潮カキ	—	竹	—	—	—	4点	10信仰用具32
漁撈用具	島根半島沿岸の信仰用具	28	潮汲桶	—	木	—	—	—	持ち手つき	10信仰用具33
漁撈用具	島根半島沿岸の信仰用具	29	小宮	—	木	—	島根町	—	大黒・恵比寿	10信仰用具34
漁撈用具	島根半島沿岸の信仰用具	30	酒桶	—	木	—	—	—	台付	10信仰用具35
用具	島根半島沿岸の漁撈信仰用具	31	ゲゲ	—	ワラ	—	—	葬儀や神事などの儀式で履かれる草履。稲ワラの束を二つ折りにしてその一部を鼻緒とし、残ったワラを三つ組みに編み、後部を縛って台とした粗末な作りの草履。	1足	10信仰用具36

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	信仰用具	32	幟 （潜戸大神） 	長さ　420.0 cm 幅　60.0cm	綿布	—	—	—	奉献　潜戸太神宮 天保十一沙庚子年 願主　山下屋　勝 三郎 白地に墨書	10信仰用具37
島根半島沿岸の漁撈用具	信仰用具	33	幟 （八大竜王） 	長さ　510.0 cm 幅　70.0cm	綿布	—	—	—	奉献　八大龍王大神 明治三拾三年旧六月吉祥日　鰛網宿 石橋喜十外拾三名 赤地に墨書 「広報しまね162号」掲載	10信仰用具38
島根半島沿岸の漁撈用具	信仰用具	34	幟 （八幡宮） 	長さ　420.0 cm 幅　60.0cm	綿布	—	—	—	奉献　文政三庚年 八幡宮 九月十三日　多古 浦　氏子中 紺地白染めぬき 40と対	10信仰用具39
島根半島沿岸の漁撈用具	信仰用具	35	幟 （八幡宮） 	長さ　420.0 cm 幅　60.0cm	綿布	—	—	—	奉献　文政三庚年 八幡宮 九月十三日　多古 浦　氏子中 紺地白染めぬき 39と対	10信仰用具40

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	信仰用具	36	幟 （大漁栄徳丸） 	長さ　213.0cm 幅　　55.0cm	綿布	—	—	—	白地に墨書　栄徳丸 46のまねきが付く	10信仰用具41
島根半島沿岸の漁撈用具	信仰用具	37	額 （帆船） 	—	木・ガラス	—	—	—		10信仰用具42
島根半島沿岸の漁撈用具	信仰用具	38	額 （廣運丸） 	—	木	—	—	—	「沖船頭　恵八　天保4年」「松江の桑屋・桑原愛三郎の持ち船で、1400石積み、17人乗り」（島根町誌）	10信仰用具43
島根半島沿岸の漁撈用具	信仰用具	39	額 （錦栄丸） 	—	木	—	—	—	新津　平野屋・石橋秋正家（島根町誌より）	10信仰用具44
島根半島沿岸の漁撈用具	信仰用具	40	金毘羅大神丸 	—	木	—		—		10信仰用具45
島根半島沿岸の漁撈用具	信仰用具	41	大漁幟のまねき 	—	綿布	—	—	大漁旗の上部にもうひとつ取り付けた小型の流れ旗	41の大漁旗のまねき「広報しまね162号」掲載	10信仰用具46
島根半島沿岸の漁撈用具	信仰用具	42	神酒徳利 	—	磁器	—	—	—	「御神前」 台帳記載なし	追加 10信仰用具47
島根半島沿岸の漁撈用具	信仰用具	43	神酒徳利 	—	磁器	—	—	—	「御神前」 台帳記載なし	追加 10信仰用具48

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	信仰用具	44	竜神船 	—	藁・紙・布・竹	—	島根町 野井地区	正月7日に藁で竜神丸を造り、地下中の船の名を記した五色の小旗と幣を立て、大敷船に積んで灘敷と沖大敷の漁場に出、そこを3回廻って竜神丸を海に下ろし竜宮におくる。この時船長を海に投げ込む行事がある。この竜神祭を「お七日祭」ともいう。	台帳記載なし 通常の70%の大きさで製作したもの	追加 10信仰用具49

【島根半島沿岸の漁撈用具】 衣関係

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	衣関係	1	コシミノ	全長　100.0cm	ワラ	—	島根町	網場作業や魚の1本釣り作業に使用する。	稲ワラを叩いてほぐしてから編んだ	11衣関係 11002
島根半島沿岸の漁撈用具	衣関係	2	タカラバチ	径　47.0cm 深さ　10.0cm	コッパ・ヒゴ竹	—	—	雨や雪の時に防寒として使い、又真夏には日よけとして使用する。	コッパをヒゴタケで押さえ糸で縫う	11衣関係 11005
島根半島沿岸の漁撈用具	衣関係	3	三度笠	径　46.0cm 深さ 17.0cm	スゲ	—	—	農作業や合羽として使用する。	ネゲを乾燥させてから糸とともに編む	11衣関係 11006
島根半島沿岸の漁撈用具	衣関係	4	コシミノ	全長 80cm	ワラ	—	—	雨合羽。ノリ摘みの日は好天でも着用する。 救命用具やノリ摘み場所の占用としても用いた。	S50.7.19	11衣関係 11010
島根半島沿岸の漁撈用具	衣関係	5	ジュバン （じばん）	—	木綿	—	—	主に肌着として用いる。		11衣関係 11014
島根半島沿岸の漁撈用具	衣関係	6	（どんざ）	—	木綿	—	—	—	松江歴史館で常設展示中	11衣関係 11015
島根半島沿岸の漁撈用具	衣関係	7	（しんぼう）	身丈 102cm 桁 60cm 袖幅 28cm	木綿	—	—	作業着として主に冬季間、寒さや風雨を防ぐのに使用する。		11衣関係 11016
島根半島沿岸の漁撈用具	衣関係	8	（しんぼう）	身丈 102cm 桁 60cm 袖幅 28cm	木綿	—	—	作業着として主に冬季間、寒さや風雨を防ぐのに使用する。		11衣関係 11017

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	衣関係	9	（しんぼう）	身丈 102cm 桁 60cm 袖幅 28cm	木綿	—	—	作業着として主に冬季間、寒さや風雨を防ぐのに使用する。		11衣関係 11018
漁撈用具 島根半島沿岸の	衣関係	10	（しんぼう）	身丈 102cm 桁 60cm 袖幅 28cm	木綿	—	—	作業着として主に冬季間、寒さや風雨を防ぐのに使用する。		11衣関係 11019
漁撈用具 島根半島沿岸の	衣関係	11	（しんぼう）	身丈 102cm 桁 60cm 袖幅 28cm	木綿	—	—	作業着として主に冬季間、寒さや風雨を防ぐのに使用する。		11衣関係 11020
漁撈用具 島根半島沿岸の	衣関係	12	（しんぼう）	身丈 102cm 桁 60cm 袖幅 28cm	木綿	—	—	作業着として主に冬季間、寒さや風雨を防ぐのに使用する。		11衣関係 11021
漁撈用具 島根半島沿岸の	衣関係	13	（こでなし、 こだなし）	—	麻・木綿	明治以前 ～大正初期	—	仕事着（海、山、野良仕事）	麻でなく藤布の可能性	11衣関係 11022
漁撈用具 島根半島沿岸の	衣関係	14	（こでなし）	—	麻	明治以前 ～大正初期	—	仕事着（海、山、野良仕事）	麻でなく藤布の可能性	11衣関係 11029
漁撈用具 島根半島沿岸の	衣関係	15	（どんざ）	—	木綿	—	—	—		11衣関係 11030
漁撈用具 島根半島沿岸の	衣関係	16	（しんぼう）	身丈 102cm 桁 60cm 袖幅 28cm	木綿	—	—	作業着として主に冬季間、寒さや風雨を防ぐのに使用する。		11衣関係 11031

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	衣関係	17	（しんぼう）	身丈 102cm 桁 60cm 袖幅 28cm	木綿	—	—	作業着として主に冬季間、寒さや風雨を防ぐのに使用する。		11衣関係 11032
漁撈用具 島根半島沿岸の	衣関係	18	（しんぼう）	身丈 102cm 桁 60cm 袖幅 28cm	木綿	—	—	作業着として主に冬季間、寒さや風雨を防ぐのに使用する。		11衣関係 11033
漁撈用具 島根半島沿岸の	衣関係	19	（しんぼう）	身丈 102cm 桁 60cm 袖幅 28cm	木綿	—	—	作業着として主に冬季間、寒さや風雨を防ぐのに使用する。		11衣関係 11034
漁撈用具 島根半島沿岸の	衣関係	20	（綿入ればんてん	—	木綿	—	—	—		11衣関係 11035
漁撈用具 島根半島沿岸の	衣関係	21	（しんぼう）	身丈 102cm 桁 60cm 袖幅 28cm	木綿	—	—	作業着として主に冬季間、寒さや風雨を防ぐのに使用する。		11衣関係 11036
漁撈用具 島根半島沿岸の	衣関係	22	（こでなし）	—	麻・木綿	—	—	仕事着（海、山、野良仕事）	白色 麻でなく藤布の可能性	11衣関係 11037
漁撈用具 島根半島沿岸の	衣関係	23	（こでなし）	—	木綿	—	—	仕事着（海、山、野良仕事）	紺色	11衣関係 11038
漁撈用具 島根半島沿岸の	衣関係	24	みの （オオミノ）	全長　110.0cm	ワラ	大正 —	野波	雨や雪の降る日に合羽として使い、「のり」つみの日は好天でも着用する。 救命用具として使い、のりのつみ場所の場所の占用としても用いた。	S49台帳記載	11衣関係 11040

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具 島根半島沿岸の	衣関係	25	ワラジ	—	ワラ	—	—	のりつみ作業に使用する。危険な岩場での作業なので滑らないためにワラジを着用して作業を行う。		11衣関係 11025
漁撈用具 島根半島沿岸の	衣関係	26	ワラジ	—	ワラ	—	—	のりつみ作業に使用する。危険な岩場での作業なので滑らないためにワラジを着用して作業を行う。		11衣関係 11026
漁撈用具 島根半島沿岸の	衣関係	27	（あしなか）	—	ワラ	—	—	漁師さんの港と自分の家との通いや農作業の道中に用いた。草履の七分目位の大きさ。	草履と異なり、真を上にあげて引っ張り蝶結びに結んで緒を作る	11衣関係 11027
漁撈用具 島根半島沿岸の	衣関係	28	（あしなか）	—	ワラ	—	—	漁師さんの港と自分の家との通いや農作業の道中に用いた。草履の七分目位の大きさ。	草履と異なり、真を上にあげて引っ張り蝶結びに結んで緒を作る	11衣関係 11028
漁撈用具 島根半島沿岸の	衣関係	29	シンボウ	—	木綿	—	—	—		11衣関係 衣31

【島根半島沿岸の漁撈用具】 製作用具

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	1	網染メ槽 （網染め船） 	縦　75.0cm 横　154.0cm 高さ　63.0cm 板厚 2.7cm	木（松）	明治(野波) 昭和30年頃	野波 野波西網・ 釜屋網	アブラキやノビタ、ノグルミの皮をはぎ、別の大釜で煮詰めた液をこの染め槽に入れ、各種の網を染めた。（四ツ張網、イワシ網、刺網、サヨリ網、アコ網等） 熱湯を船に入れ、色がついたらあげた網をむしろをかけて蒸す。	S49台帳記載あり 「広報しまね163号」掲載	12製作用具1
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	2	網染メオケ 	口径 115.0cm 高さ　92.0cm 底径　110cm 板厚 3cm	木(杉)	明治(野波) 昭和30年頃	野波	アブラキやノビタ、ノグルミの皮をはぎ、別の大釜で煮詰めた液をこの染め槽に入れ、各種の網を染めた。（四ツ張網、イワシ網、刺網、サヨリ網、アコ網等） 熱湯を船に入れ、色がついたらあげた網をむしろをかけて蒸す。	S49台帳記載あり	12製作用具2
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	3	ネジメギ （しめぎ） 	—	木・竹	— 明治 ～昭和初期	島根町	主にイワシの煮ジメ（肥料）に使用した。		12製作用具3
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	4	網染メ釜 	直径　96.0cm 高さ　85.0cm	鉄	— 昭和初期 ～昭和30年頃	島根町野波	アブラキやノビタ、ノグルミの皮をはぎ、別の大釜で煮詰めた液をこの染め槽に入れ、各種の網を染めた。（四ツ張網、イワシ網、刺網、サヨリ網、アコ網等） 熱湯を船に入れ、色がついたらあげた網をむしろをかけて蒸す。	戦後は染料(カッチ)を使う S49台帳記載あり	12製作用具4
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	5	ノビカワ 	—	樹皮	—	—	ノビの皮を釜でよく煮立て、その液で網染めに使用した。（網染めの原料がなかった頃） 明治、大正、昭和初期頃までこの方法が用いられた。昭和10年頃になると、カッチ（網染めの原料）が出回った。昭和30年代頃より化繊網になり、網染めは不要となった。	束	12製作用具5-①
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	6	ノビカワ 	—	樹皮		—	ノビの皮を釜でよく煮立て、その液で網染めに使用した。（網染めの原料がなかった頃） 明治、大正、昭和初期頃までこの方法が用いられた。昭和10年頃になると、カッチ（網染めの原料）が出回った。昭和31年代頃より化繊網になり、網染めは不要となった。	束	12製作用具5-②

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	7	ノビカワ	—	樹皮	—	—	ノビの皮を釜でよく煮立て、その液で網染めに使用した。（網染めの原料がなかった頃） 明治、大正、昭和初期頃までこの方法が用いられた。昭和10年頃になると、カッチ（網染めの原料）が出回った。昭和32年代頃より化繊網になり、網染めは不要となった。	束	12製作用具5-③
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	8	ツキウス	直径　23.0cm 高さ　26.0cm	木	—	—	蒲鉾を作るときに、魚の身を入れて搗いたり、柿渋を作るとき、渋柿を砕くのに使用される。	大工が製作	12製作用具6
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	9	アミヨリ （くだじめ）	—	木（樫）・鉄	— 昭和30年頃まで	島根町	ブリ漕ぎよま（漕ぎなわともいう）の芯作りに使う道具		12製作用具7
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	10	アミヨリ、オオツメ （くだじめ）	長さ36cm	木・鉄	— 大正末期～昭和30年	—	ヨマ（麻や絹の糸）によりをかけて2本に合わせて釣糸とする。ヨマの一端を止め、一方にアミヨリを吊るし、アミヨリを回してよりをかける。	鍛冶屋(日野信太郎)製作	12製作用具8
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	11	アミヨリ （くだじめ）	長さ31cm	木・鉄	—	—	ヨマ（麻や絹の糸）によりをかけて3本に合わせて釣糸とする。ヨマの一端を止め、一方にアミヨリを吊るし、アミヨリを回してよりをかける。		12製作用具9
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	12	アミヨリ （くだじめ）	長さ30cm	木・鉄	—	—	ヨマ（麻や絹の糸）によりをかけて4本に合わせて釣糸とする。ヨマの一端を止め、一方にアミヨリを吊るし、アミヨリを回してよりをかける。	木板が折れる	12製作用具10
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	13	アミヨリ （くだじめ）	長さ36cm	木・鉄	—	—	ヨマ（麻や絹の糸）によりをかけて5本に合わせて釣糸とする。ヨマの一端を止め、一方にアミヨリを吊るし、アミヨリを回してよりをかける。		12製作用具11
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	14	ジネンゴ	—	木	—	—	のりスジ編み機の一部分。縄や糸を巻いて互い違いに台の上で交差をして編み上げていく。	ノリスジ用 大工が製作 8個	12製作用具12

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	15	ジネンゴ	—	木	—	—	のりスジ編み機の一部分。縄や糸を巻いて互い違いに台の上で交差をして編み上げていく。	ワカメスジ用 5個	12製作用具13
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	16	アミシキ	—	木	—	—	—		12製作用具14
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	17	ホバリ	—	木（箱）	—	—	針は厚く布地を縫うので、縫い糸、針穴、各種の針がある。また針の長さが長短各種で、それらの針をまとめて入れる箱。蓋は一方より巻き込むように造ってある。	針9本入り （針不明）	12製作用具15
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	18	ハリマゲ	長さ　13.0cm 径　2.0cm	木・鉄線	—	島根町	作ろうとする針材を半円の中に入れて、木片を握りねずって適当の曲りを作る道具。		12製作用具16
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	19	マキヨマ道具	縦　1.0cm 横　9.0cm 高さ　7.5cm	木	—	島根町	巻ヨマの芯になる糸を道具の上方の穴に通す。この糸を張って止める。芯になる糸を通う穴より下の方には巻く糸を巻きい管（糸巻）が竹の心棒を通して入れてあり、糸巻の糸の端を芯になる糸に止め、道具全体を回すとヨマの芯になる糸に糸巻の糸が巻きついて糸ヨマが出来る	台帳写真は2個 左側は不明	12製作用具17
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	20	マキヨマ道具	縦　1.0cm 横　9.0cm 高さ　7.5cm	木	— 明治～昭和30年頃	島根町	巻ヨマの芯になる糸を道具の上方の穴に通す。この糸を張って止める。芯になる糸を通う穴より下の方には巻く糸を巻きい管（糸巻）が竹の心棒を通して入れてあり、糸巻の糸の端を芯になる糸に止め、道具全体を回すとヨマの芯になる糸に糸巻の糸が巻きついて糸ヨマが出来る	枠のみ、心棒なし	12製作用具18
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	21	ヌイバリ	—	木	—	島根町	細縄を使って修理したり、取り付ける時に使用する。	「カマス用」と紙札に記載 自家製	12製作用具19

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	22	マキヨマ道具	縦　10cm 横　9.0cm 高さ　7.5cm	木	—	—	巻ヨマの芯になる糸を道具の上方の穴に通す。この糸を張って止める。芯になる糸を通う穴より下の方には巻く糸を巻きい管（糸巻）が竹の心棒を通して入れてあり、糸巻の糸の端を芯になる糸に止め、道具全体を回すとヨマの芯になる糸に糸巻の糸が巻きついて糸ヨマが出来る		12製作用具20
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	23	サイヅチ （ドンチャン）	全長　40.0cm	木	—	—	イカリ綱を作るときに締めるために叩く柄槌。竹の浮子を作るのに、竹を束ねる時一ヶ所では束ねる網を柄に巻いて、この槌で締め、帆か之一ヶ所ではたたきながら締める時に使う。	S49台帳に写真あり	12製作用具21
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	24	サイヅチ （ドンチャン）	全長　40.0cm	木	—	—	イカリ綱を作るときに締めるために叩く柄槌。竹の浮子を作るのに、竹を束ねる時一ヶ所では束ねる網を柄に巻いて、この槌で締め、帆か之一ヶ所ではたたきながら締める時に使う。	S49台帳に写真あり	12製作用具22
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	25	サイヅチ （ドンチャン）	全長　40.0cm	木	—	—	イカリ綱を作るときに締めるために叩く柄槌。竹の浮子を作るのに、竹を束ねる時一ヶ所では束ねる網を柄に巻いて、この槌で締め、帆か之一ヶ所ではたたきながら締める時に使う。	S49台帳に写真あり	12製作用具23
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	26	鉛叩き	縦　17.0cm 横　38.0cm 高さ　9.0cm	木・アラブ石	— 大正～戦前	島根町新津	釣糸や網の終わりにする鉛の型を整えるのに使ったもの。（1年中を通して使用された。）アラブ石(9x14x5)を木の台にはめ込んで作っている。	「広報しまね164号」掲載	12製作用具24
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	27	アカドメ用ノミ	—	—	—	島根町	船が古くなって来て、アカ（水）が入るようになると、マキハダをすき間に入れてノミで叩いてふさぐのに用いた。	アカドメ用	12製作用具25
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	28	アカドメ用ノミ	—	—	—	—	船が古くなって来て、アカ（水）が入るようになると、マキハダをすき間に入れてノミで叩いてふさぐのに用いた。	アカドメ用	12製作用具26
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	29	イトヨリ	長さ　26.0cm 径　3.0cm	竹	明治末期 ～昭和30年代	島根町	節の中央に開けた穴より糸を通し、一端は筒の上方に開けたところから糸を出して中央の杭に取り付けて筒自体を廻し、適当によりかかったら先端の尖ったところにかけて巻き取り、短い間によりをかけるようにしてある。		12製作用具27

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	30	アングリ入れ	—	竹	—	—	網仕事の現場に持って行く大小様々なアングリや（目抜）網の目の巾抜などを入れて持ち運ぶもので、蓋を開く時は　してある糸をゆるめて開き蓋を閉じる時は糸を締めると閉じる。	「八束郡 小川金左工門」	12製作用具28
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	31	アングリ入れ	長さ　32.0cm 径　7.5cm	竹	昭和12年 9月5日	—	網仕事の現場に持って行く大小様々なアングリや（目抜）網の目の巾抜などを入れて持ち運ぶもので、蓋を開く時は　してある糸をゆるめて開き蓋を閉じる時は糸を締めると閉じる。	「アングリ入れ　昭和三十九年　徳大敷」	12製作用具29
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	32	アングリ入れ	長さ　20.0cm 径　4.0cm	竹	—	—	網仕事の現場に持って行く大小様々なアングリや（目抜）網の目の巾抜などを入れて持ち運ぶもので、蓋を開く時は　してある糸をゆるめて開き蓋を閉じる時は糸を締めると閉じる。	糸切りハサミが付く	12製作用具30
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	33	イトマキ	—	木	—	—	—		12製作用具32
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	34	イトグルマ	直径　48.0cm	木	大正中頃	—	糸を丸くしたものを輪とツメ台に掛けたつめに廻してかけ輪を廻すと、ツメは数十倍連動して廻るようになっているので、ツメの先に糸を結んで軸を廻すとツメが廻り糸によりがかかるようになっている。		12製作用具33
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	35	（こぎそ）	—	麻の木の皮	—	島根町	麻の木の皮を剥ぎ、表皮の荒皮を除いてきれいにしたもの。 麻の木の皮を除いたままのものであるので、この間皮になるのはほぐして極細くほぐして「うみそ」にしたり荒くほぐして「荒そ」麻縄になっていろいろ束ねる綱にする。特にゆるみがないので櫓のたがえ（2本に合わせる）にする。		12製作用具34
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	36	（こぎそ）	—	麻の木の皮	—	島根町	麻の木の皮を剥ぎ、表皮の荒皮を除いてきれいにしたもの。 竹に巻いてあるこぎその端を糸車でよりをかけ、糸車のつけにかけるのは、使用する糸によって数本組合わせるそれは、下より（元より）といって、この下よりのかかったものを2本、又は3本合わせて釣糸をつくる。		12製作用具35

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	37	（こぎそ） 	—	麻の木の皮	—	島根町	—		12製作用具36
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	38	ウミソ 	—	麻	—	島根町	—		12製作用具37
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	39	ウミソ 	—	麻	—	島根町	—		12製作用具38
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	40	ウミソ 	—	麻	—	島根町	—		12製作用具39
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	41	ウミソ （オミソ） 	—	麻	—（瀬崎） —	瀬崎	ブリヨマの材料。撚り合わせて糸を作る。	S49台帳記載	12製作用具40
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	42	ノビカワ 	—	ノビの木の皮	—	—	ノビの木の皮を剥いで乾燥させたもの。 乾燥した皮を大釜に水を入れた中に入れ、1通夜以上焚くと、水は皮のアク（樹液）が出て褐色になる（その色は濃いほどよいといわれる）。別の網染桶には網を入れ、この褐色になった湯をかけてその上に筵をかけて1通夜ぐらい蒸すと、網に染み込み網の腐敗防止になる。		12製作用具41-①
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	43	ノビカワ 	—	ノビの木の皮	—	—	ノビの木の皮を剥いで乾燥させたもの。 乾燥した皮を大釜に水を入れた中に入れ、1通夜以上焚くと、水は皮のアク（樹液）が出て褐色になる（その色は濃いほどよいといわれる）。別の網染桶には網を入れ、この褐色になった湯をかけてその上に筵をかけて2通夜ぐらい蒸すと、網に染み込み網の腐敗防止になる。		12製作用具41-②

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	44	マキヨマ道具	—	木	—	—	巻ヨマの芯になる糸を道具の上方の穴に通す。この糸を張って止める。芯になる糸を通う穴より下の方には巻く糸を巻きい管（糸巻）が竹の心棒を通して入れてあり、糸巻の糸の端を芯になる糸に止め、道具全体を回すとヨマの芯になる糸に糸巻の糸が巻きついて糸ヨマが出来る		12製作用具42
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	45	渋徳利 （シブドクリ）	高さ　42.0cm	陶器	—	島根町	柿渋は日光や暑いところに置くと変質（やける）して充分な効用が出ないので、なるべく暗く冷たいところに貯蔵する必要があるので、このような徳利入れて貯蔵する。	市販品	12製作用具43
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	46	イトマキ台	長さ　38.0cm 幅　18.0cm 厚さ　12.0cm	木	—	—	イトグルマによって下よりをかけた撚糸にした糸をイトマキに巻き替えるときに使う台で、イトマキ（ワクともいう）の中心部は竹の筒で作られているので、この筒のところを径1.5cm、長さ22cmのところに入れ、糸の端をイトマキに取り付けイトマキを廻すと、イトグルマでツメで巻いた糸をイトマキに巻き替えるのに使う。		12製作用具44
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	47	アンバリ入レ	長さ　19.0cm 径　3.5cm	竹	—	—	—	（中身なし）	12製作用具45
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	48	アンバリ入レ	長さ　20.0cm 径　6.0cm	竹	—	—	—	（中身なし）	12製作用具46
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	49	道具入レ箱	縦　9.0cm 横　32.0cm 高さ　7.5cm	木	—	—	包丁、鋏、針ハズシ等、漁に出たときに使う小道具を入れて持ち運ぶ箱。	（中身なし）	12製作用具47
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	50	道具入レ箱	縦　7.5cm 横　28.0cm 高さ　3.0cm	木	—	—	包丁、鋏、針ハズシ等、漁に出たときに使う小道具を入れて持ち運ぶ箱。	（中身なし）	12製作用具48

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	51	アングリ 	長さ　20.0cm 幅　3.5cm	竹	—	—	網を合わせたり、破れを修理するのに長い糸が必要であるが、長い糸のままでは使いにくいので、このアンバリ（網針）の窓の中に残してあるところに糸の一端を結び、糸はあんばりの表面を通して裏面に廻し、裏面より中の竹片に廻して折返し表面に廻して中の竹片を廻して裏へと、これを繰り返して適当に巻き、使用するときはこの出して使う。		12製作用具49
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	52	アングリ 	長さ　21.0cm 幅　1.5cm	竹	—	—	網を合わせたり、破れを修理するのに長い糸が必要であるが、長い糸のままでは使いにくいので、このアンバリ（網針）の窓の中に残してあるところに糸の一端を結び、糸はあんばりの表面を通して裏面に廻し、裏面より中の竹片に廻して折返し表面に廻して中の竹片を廻して裏へと、これを繰り返して適当に巻き、使用するときはこの出して使う。		12製作用具50
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	53	アングリ 	長さ　13.5cm 幅　1.4cm	竹	—	—	網を合わせたり、破れを修理するのに長い糸が必要であるが、長い糸のままでは使いにくいので、このアンバリ（網針）の窓の中に残してあるところに糸の一端を結び、糸はあんばりの表面を通して裏面に廻し、裏面より中の竹片に廻して折返し表面に廻して中の竹片を廻して裏へと、これを繰り返して適当に巻き、使用するときはこの出して使う。		12製作用具51
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	54	アングリ 	長さ　20.0cm 幅　2.1cm	竹	—	—	網を合わせたり、破れを修理するのに長い糸が必要であるが、長い糸のままでは使いにくいので、このアンバリ（網針）の窓の中に残してあるところに糸の一端を結び、糸はあんばりの表面を通して裏面に廻し、裏面より中の竹片に廻して折返し表面に廻して中の竹片を廻して裏へと、これを繰り返して適当に巻き、使用するときはこの出して使う。		12製作用具52
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	55	アングリ 	長さ　18.5cm 幅　1.3cm	竹	—	—	網を合わせたり、破れを修理するのに長い糸が必要であるが、長い糸のままでは使いにくいので、このアンバリ（網針）の窓の中に残してあるところに糸の一端を結び、糸はあんばりの表面を通して裏面に廻し、裏面より中の竹片に廻して折返し表面に廻して中の竹片を廻して裏へと、これを繰り返して適当に巻き、使用するときはこの出して使う。		12製作用具53

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	56	アングリ 	長さ　18.0cm 幅　1.8cm	竹	—	—	網を合わせたり、破れを修理するのに長い糸が必要であるが、長い糸のままでは使いにくいので、このアンバリ（網針）の窓の中に残してあるところに糸の一端を結び、糸はあんばりの表面を通して裏面に廻し、裏面より中の竹片に廻して折返し表面に廻して中の竹片を廻して裏へと、これを繰り返して適当に巻き、使用するときはこの出して使う。		12製作用具54
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	57	アングリ 	長さ　18.5cm 幅　1.8cm	竹	—	—	網を合わせたり、破れを修理するのに長い糸が必要であるが、長い糸のままでは使いにくいので、このアンバリ（網針）の窓の中に残してあるところに糸の一端を結び、糸はあんばりの表面を通して裏面に廻し、裏面より中の竹片に廻して折返し表面に廻して中の竹片を廻して裏へと、これを繰り返して適当に巻き、使用するときはこの出して使う。		12製作用具55
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	58	アングリ 	長さ　10.5cm 幅　0.7cm	竹	—	—	網を合わせたり、破れを修理するのに長い糸が必要であるが、長い糸のままでは使いにくいので、このアンバリ（網針）の窓の中に残してあるところに糸の一端を結び、糸はあんばりの表面を通して裏面に廻し、裏面より中の竹片に廻して折返し表面に廻して中の竹片を廻して裏へと、これを繰り返して適当に巻き、使用するときはこの出して使う。		12製作用具56
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	59	アングリ 	長さ　13.5cm 幅　1.1cm	竹	—	—	網を合わせたり、破れを修理するのに長い糸が必要であるが、長い糸のままでは使いにくいので、このアンバリ（網針）の窓の中に残してあるところに糸の一端を結び、糸はあんばりの表面を通して裏面に廻し、裏面より中の竹片に廻して折返し表面に廻して中の竹片を廻して裏へと、これを繰り返して適当に巻き、使用するときはこの出して使う。		12製作用具57
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	60	アングリ 	長さ　9.8cm 幅　1.0cm	木	—	島根町	網を合わせたり、破れを修理するのに長い糸が必要であるが、長い糸のままでは使いにくいので、このアンバリ（網針）の窓の中に残してあるところに糸の一端を結び、糸はあんばりの表面を通して裏面に廻し、裏面より中の竹片に廻して折返し表面に廻して中の竹片を廻して裏へと、これを繰り返して適当に巻き、使用するときはこの出して使う。		12製作用具58

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	61	アングリ 	長さ　11.3cm 幅　1.1cm	木	—	—	網を合わせたり、破れを修理するのに長い糸が必要であるが、長い糸のままでは使いにくいので、このアンバリ（網針）の窓の中に残してあるところに糸の一端を結び、糸はあんばりの表面を通して裏面に廻し、裏面より中の竹片に廻して折返し表面に廻して中の竹片を廻して裏へと、これを繰り返して適当に巻き、使用するときはこの出して使う。		12製作用具59
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	62	アングリ 	長さ　12.0cm 幅　1.0cm	木	—	—	網を合わせたり、破れを修理するのに長い糸が必要であるが、長い糸のままでは使いにくいので、このアンバリ（網針）の窓の中に残してあるところに糸の一端を結び、糸はあんばりの表面を通して裏面に廻し、裏面より中の竹片に廻して折返し表面に廻して中の竹片を廻して裏へと、これを繰り返して適当に巻き、使用するときはこの出して使う。		12製作用具60
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	63	アングリ 	長さ　14.5cm 幅　1.2cm	竹	—	—	網を合わせたり、破れを修理するのに長い糸が必要であるが、長い糸のままでは使いにくいので、このアンバリ（網針）の窓の中に残してあるところに糸の一端を結び、糸はあんばりの表面を通して裏面に廻し、裏面より中の竹片に廻して折返し表面に廻して中の竹片を廻して裏へと、これを繰り返して適当に巻き、使用するときはこの出して使う。		12製作用具61
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	64	アングリ 	長さ　15.3cm 幅　1.3cm	竹	—	—	網を合わせたり、破れを修理するのに長い糸が必要であるが、長い糸のままでは使いにくいので、このアンバリ（網針）の窓の中に残してあるところに糸の一端を結び、糸はあんばりの表面を通して裏面に廻し、裏面より中の竹片に廻して折返し表面に廻して中の竹片を廻して裏へと、これを繰り返して適当に巻き、使用するときはこの出して使う。		12製作用具62
島根半島沿岸の漁撈用具	製作用具	65	アングリ 	長さ　13.0cm 幅　1.0cm	竹	—	—	網を合わせたり、破れを修理するのに長い糸が必要であるが、長い糸のままでは使いにくいので、このアンバリ（網針）の窓の中に残してあるところに糸の一端を結び、糸はあんばりの表面を通して裏面に廻し、裏面より中の竹片に廻して折返し表面に廻して中の竹片を廻して裏へと、これを繰り返して適当に巻き、使用するときはこの出して使う。		12製作用具63

登録番号			名　称 （地方名）	寸法	材料	製作年代 使用年代	使用地	使用法	備考	旧 台帳 番号
大分類	中分類	番号								
漁撈用具	島根半島沿岸の製作用具	66	アングリ入れ	長さ　26.0cm 径　5.0cm	竹	—	—	網仕事に用いるアングリ、目板、切物（鋏、小刀）等を入れてあり、別に筒についている手取りには糸をつけて腰につけ、中の物がすぐ取り出せるようになっている。	（中身なし）	12製作用具64
漁撈用具	島根半島沿岸の製作用具	67	アングリ入れ		竹・糸・金属	—	—	—	ハサミ付 台帳記載なし （中身なし）	追加 12製作用具65
漁撈用具	島根半島沿岸の製作用具	68	アングリ入れ		竹・糸	—	—	—	台帳記載なし （中身なし）	追加 12製作用具66
漁撈用具	島根半島沿岸の製作用具	69	アングリ入れ		竹・糸	—	—	—	台帳記載なし 糸が巻かれる （中身なし）	追加 12製作用具67
漁撈用具	島根半島沿岸の製作用具	70	アングリー式		竹・糸・木・金属	—	—	—	台帳記載なし アングリ12本 金やすり1本	追加 12製作用具68
漁撈用具	島根半島沿岸の製作用具	71	（こぎそ）		麻の木の皮	—	—	—	台帳記載なし	追加 12製作用具69